第七千五百三十一號　（第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（火曜日）　昭和三年十一月十三日

京城日報
夕刊
十一月十二日（月）

料理 水炊 喜久家 本二三八三

天皇陛下畏くも 御禊の儀を行はる
大嘗宮の儀を行はさる爲 十二日正午から

【京都】即位の禮も滯りなく濟まさせられていよいよ大嘗宮の儀を行はせられることゝなつたので、祭儀令にはその御規定を拜せねど天つみまつりの御潔齋を旨としたまふ聖旨から、畏くも天皇陛下には古への禊の御例、河原の御秋にならはせたまひて十二日正午から京都皇宮内小御所で天皇の御禊たる御禊の儀を行はせたまふた。小御所と申すは紫宸殿の東北にありて徳川時代に臨覽を賜ひしところと承る

親しく玉體を淨めさせ給ふ
―御禊の儀

この日午前十一時祭典等によりて裝飾を施され、鷹司大禮使次官以下著床、九條祭典長は衣冠單に著床し、各祭典と共に著床す。御即の際と共に御直衣を召させたまへる天皇陛下には侍從を從へさせられて出御、御座に渡かせたまへば侍從荒世の御服を供し奉り、陛下これを返し給ふ。侍從これを祭典に拜授す。次ぎに九條祭典長恭しく御前に進み出でて、荒世のぬさなる大麻を侍從を經て奉つた陛下親くこれをとらせたまひ、御一撫御一吻親く御口に觸れさせたまひて、侍從をへさせて九條祭典長に授けたまふ。祭典長は恭しく御贖物を撤し、總りて陛下には入御、こゝに淨めの御式を終らせたまふたのである

大祓の儀
參列諸員も淨身

午後二時より皇宮內建禮門內に飾設されし御齋所にて行はせられた。式は掌典部員中にて行はせらるゝ御祓式に同じく、參列せしものは親王、閣僚、樞府の三大禮使高等官その他の各界代表者

神宮その他に 勅使發遣の儀
十二日午前執行はさる

【京都電報】大嘗祭を舉げさせらるゝ十四日には神宮皇靈殿並に神殿に奉幣の儀あり、又十四、十五の兩日には官國幣社の奉幣の儀を行はせらるるにつき、これに先立ち十二日午前十時皇宮奧殿き小御所にて勅使發遣の儀を行はせたまふた。この日午前九時に小御所の御裝飾あり、午前十時近衞將官、宮部長官、一木宮相前行、珍田侍從長、奈良侍從武官長等これに扈從した。

畏くも

陛下玉步を運ばせらるゝや、式部官御鈴を鳴らし、ついで陛下には御座につかせ給ふ。かくて陛下には御座の前に出御し、小御所上段の間に出御あらせられた。やがて九條掌典長は神宮皇靈殿神殿並に官國幣社に供へ奉る幣物を御覽に供し、鷹司大禮使次官以下大禮使高等官および式部官、掌典長、掌典次長、掌典、九條掌典長について衣冠單に著床し鳥皮履、九條掌典長、田中内閣總理大臣著床を了り、勅使長と同服裝の勅使長谷掌典長、官國幣社總代大海原京都知事、韓國神社幣帛供進勅使白川陸相もそれぞれ本位に着く。これより少し早目に、天皇陛下には御殿を出でまし、潔齋殿を通御、衣冠の御儀式

次いで各皇族方御著床あり、九條掌典長は神事を奉仕し、祭典大夫の祝詞を奏上、大麻にて祓ひ清めて參列諸員一切の御忌淨はこゝに祓ひ除けられたるのである。」かくて大麻は近衞に基づきて掌典部茂川に流して流棄した。

御儀參列 諸員總代
十一日發表

【京都電報】來る十三日の大嘗祭前二日の禊の儀と大祓の儀は十二日京都御所建禮門内において執り行はせられたがその參列諸員總代は左の如く決定十一日發表された

一、大勳位以下勅任官待遇以上の總代　小川鐵道大臣
一、勳一等以下總代　林權助男
一、親任官同待遇總代　牧野伸之助
一、貴族院代表　蜂須賀正韶
一、衆議院議員代表　元田議長
一、勅任官同待遇代表　杉内閣印刷局長
一、奏任官同待遇代表　鴨下内閣印刷局技師
一、大禮使、奏任官代表　岩波大禮使事務官、大倉大禮使事務官、福海大禮使事務官
一、市町村代表　市來東京市長

朝鮮神宮 勅使仰付
總督代理として 總監參向

本日付左の通り宮内大臣から總督あて通牒あつた　總督府から本府に通知があつた
本日左の通り仰付けられ候
朝鮮總督山梨半造
大嘗祭當日奉幣のため勅使として官幣大社朝鮮神宮へ參向仰付らる
なほ山梨總督は御大典參列のため內地上洛中であるため池上政務總監が代理として參向するはずである

今曉一時に至つて 漸く御就寢遊ばさる
御神樂の儀中御まどろみもあらせられぬ御態度に
側近者ただ感泣す

【京都電報】十一日御即位禮に附隨する最後の御儀として御即位禮後一日賢所御神樂の儀を擧げさせられた。天皇陛下には午後四時四十分頃に同五十分それぞれ大禮服を召されたのち御潔齋服に御召かへの上御夕饌をとらせ給ふたが、畏くも午後六時から御神樂の儀の擧げさせらるゝ間六時間餘の長き間御つゝしみのうちに寸時の御まどろみもあらせられず、萬端滯りなくふけ行く御靈殿の夜神樂の終る翌曉二時半分まで御過ごし遊ばされ、珍田侍從長の御神樂終了の報告を聞こし召され今曉一時初めて御寢殿につかれ給ふた由。この嚴肅なる御態度には側近者一同ただ感泣した

外國使臣にも 御沙汰
敍勳＝御下賜

【京都電報】畏き邊りでは今回の大禮使に際し使節團として參列した外國諸使に對しそれぞれ敍勳並に御下賜品の御沙汰あり外務省を通じてそれぞれ傳達された

樞密院議長　ルシュール
航空長官　ローレランアイナツクタルヂユ
内務長官　フオージエ
工務長官　マロー
文部長官　ニネシー
農商務長官　アンテリオー
恩給長官

佛國內閣 ポ氏再組織
＝顔觸發表さる

【パリ十一日發電】ポアンカレー内閣は本日組織されその顔觸れ左の如く發表された

國務總理兼財政長官　ポアンカレー
司法長官　シエロン
外務長官　バートー
陸軍長官　ブリアン
海軍長官　パンルベー
商務長官　レーグ
植民長官　ボンフオー
　マリシー

＝人＝

◇和田一郎氏（朝鮮銀行頭取）北鮮視察中の同氏は十五日夜歸城の豫定
◇澤田豐丈氏（東拓理事）東上中の處十五日歸城の豫定
◇石崎與久氏（鐵道局業務課長）十日夜南鮮に出張十四日夜歸任
◇星野喜藏氏（鐵道局運轉課長）十四日夜歸任
◇加藤一郎氏（大邱商議會頭）十二日朝入城南山旅館へ
◇古賀孫四郎氏（朝鮮火災海上保險株式會社支店長）十一日入城京城ホテルへ

＝會＝

◇御大禮●念謝洙會●東大門小學校後援會主催となり十三日午後七時半より同校講堂において總督府社會課官吉宮德治氏の『歐米の社會』の講演ある筈
◇京●藥業組合秋季總式●十三日午後三時半から府廳第一室で同組合員店員中十年以上勤續者表彰式を行ふ

御即位式終了と共に 政機漸く動く
野黨聯盟運動始まり
與黨は十一日夜懇親會を開く

【京都電報】田中首相は十一日午前八時第一次大禮使、小川鐵相の訪問を受け御即位式終了と共に臨む策を練めたる政局につき懇談、一方水野文相、山本農相等を中心として鳩山、望月兩氏とも懇談の下に鈴木總務、前田相等の政友會幹部および黨幹部に接觸、何れか政界刷新し進みつゝあり、かく政機漸く動き始めの兆を見せ、政府は十一日夜の與黨懇親會にて野黨糾合策、民政黨並に小黨の態度につき意見交換をなしたこれをきつかけに各派の策動いよいよ本舞臺に入るであらう

野黨各派聯盟運動
政友會內閣には一大驚異
成行きて民政黨に復た大動搖

【京都電報】民政黨は政友會內閣に對する最も熱心なる一運動が開始されるに至つた、それは新黨倶樂部の中西六三郎、長島隆二、大内暢三、實業黨の大竹貫一、鈴木一派、合同の田中善立、師岡愛雄に反對派の宮田光雄、小泉又次郎、降旗元太郎、俵孫一郎氏の手によつて計畫されつゝある

野黨各派聯盟▽運動である、これは野黨各派の聯盟策であり同時に現內閣打倒運動である、即ち十一日以來大竹、長島、宮田諸氏は極力連盟に鳴き策を展開した、この運動に對し民政黨內の動向は既に分れ安達氏一派は寧ろ反對の立場にあるが如く聯盟運動の如何によつては政民黨にも再び大動搖を招くやもはかられぬ

床次氏以外 人物なし
小黨連衡 策士の肚

【京都電報】各派鬪士派はこの機會に自派を有利に導かんと盛んに暗中飛躍をなしつゝあるが、在野小黨の鬪士派は何れも床次氏を中心に連合せんとする策

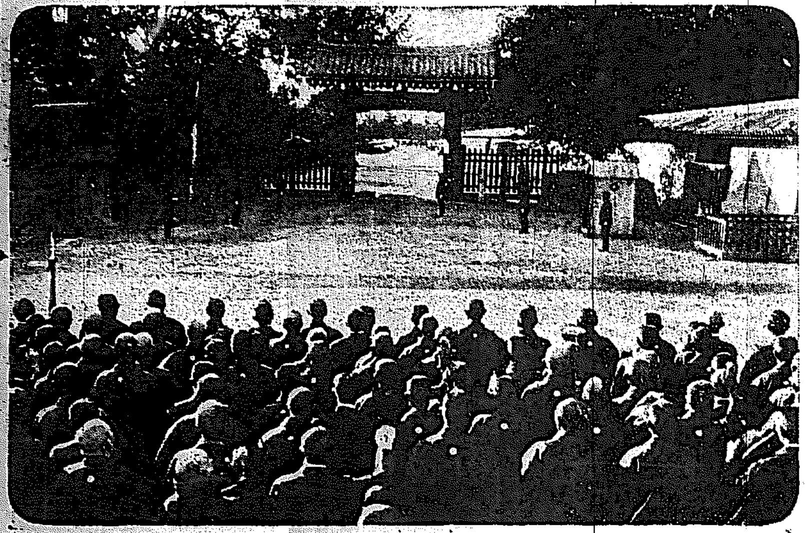
結束を固む

これに對し政友會は從來の政策を促進して懇親會を開き…と遂に入亨時散會した

他黨の切崩し などはせぬ
政友會の懇親會

【京都電報】田中政友會總裁は十一日午後五時から岡崎公會堂に黨の閣員議員院外團員約三百名を招致して懇親の宴を催つたが、開會と共に總裁から
御大典も其の主なる儀禮の大半は無事にすまされて御同慶に堪へない。この御盛典を我が黨内閣施政の下に支障なく完了するならば我黨の光榮之に過ぐるはなく、又それは我黨の昂奮ではない、國家並に國民に對する、尚大嘗祭等重大な儀式、御神宮御親拜等が擧行されてるる際諸君と共に一層の御奉公を心掛けなければならぬ
我々は御即位の御盛儀に參列して帝王の御徳を拜し聖上陛下の御叡旨を體して國家の爲め大に盡したいと思ふ
而して今回の御大典の機會を得て我々は自ら問ひ自ら答へつゝ明治大帝の御英明を偲び奉る心強く感じた、又我黨内閣を中傷せんとするものがあつても我黨は他黨を切崩すなどはせぬ。我黨の立場を考へ諸君と共に奮起し…その仕事の下にこの御儀式を無事終了すべきことを義務と考へる
それより今後の重大なる時局に於ける只今の總裁の御言葉に對し衷心賛意を表するものである

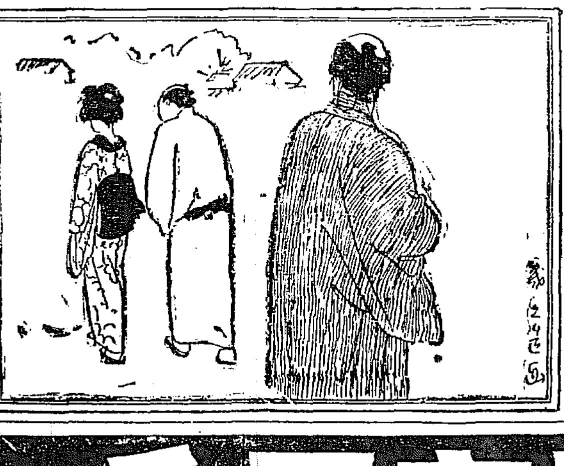
寺町御門前で萬歲奉唱（十一日午後三時）



妖鬼流血錄【73】
長谷川伸 作　木村哲二　伊藤幾久造 畫

盗人の戀情（五）

小里の隣のおせん、明けても暮れても志津摩の男らしい姿が眼にちらついて、掻き消さうと努力すればする程、幻影はことさらに濃くなるのみだ。
王子稲荷の近くと聞いて置いた志津摩の住居。それをどうして訪ねようと決定した。
小里は、訪ねぬ先から、もう嬉しさに身内をぞくぞくさせてゐたが、さて、一人ッきりで行くのは何となく氣味惡い。戀しい人を訪ねてゆくのに、氣味が惡いといふのは變だが、どうかすると直に長いものを扱ひかねないやうに見える志津摩は小里にとつては戀しくもあれば怖くもあるのだ。
で思ひついた道づれ、柳樹の男嚀客牛太夫一中節を搖れく〳〵するやうな聲を聞かせるのだが、大兵肥滿で、力自慢。連て行くには幾分力強い。
『ねえ牛太夫さん』
小里は牛太夫に假の水掻きおせんの一條を打明けて、
『お前わちきの家分になつて、いつしよに行つてくれやせんか……』
牛太夫、元來鈍な男で眞面目に答すのが嫌ひなればこそ男藝者をするほどの人間、下地は好きなり饗應はよしで、早速引受けて、何處からみつけて來たか紫縮緬の中古の羽を素で着て、やぞうをつくつてみると、武張武張のやくざ者に見える。
『上出來、上出來、萬端わちきの乾分の意氣で……』
『姐御御心配なせえますな、私がお供をすりやア、どんな野郎だつて姐御に指一本觸れさせるもンぢやアねえ……』牛太夫、小手調しに、蹴出しで乾分になつてみる。」
『好い乾分振だよ、しつかり頼むよ……』
小里も好い氣もちになつて、姐御を氣取つて見る。
いつもの通り寄りたいだけ寄つて、それから振袖おせんらしい扮裝に小半時かかり、大兵肥の牛太夫を連て、小里が王子の志津摩の浪宅を訪ね得たのは、もう日暮れに近い頃、家は見當たつたが、留守、志津摩は藥を買ひにでも出た後か、忠家のあなければ權八郎もゐない、空家同然だ。
お供の牛太夫、腕屋の隙のこの家の周圍をつくづく眺めて、
『姐御の色男は大層な家に住ンでるンですねえ……』姐御の物好に呆れやした。』と、わざとやさうを組ンで誤魔化にいふ。
『お止しよ、ひと面白くもない、せつかく此處まで出て來てあぶれて歸るのに洒落どころぢやアありアしないやね』小里のおせんは、ぷり〳〵してゐる。
あきらめきれないのをあきらめて、歸ら家を外からもう一度眺めて、いよ〳〵踵を返して歸路につく。小里、氣もちの惡るさつたらない。
と、小里と牛太夫の前をすッと通り過ぎた一人の男、チラリと鋭い視線を投げる。鋭くはあるがいゝ柄の唐棧に同じもの、羽織、博多の一本獨鈷の帶をキュッと締めた姿形に寸分の隙もない。
やり過ごして置いて後ろから、
『はてな……』と腕を組んで考へた。
王子邊りの田舍では滅多に見られない小粋と牛太夫の服振り、格好普通の人間でも氣に止めるのがあたりまえ、まして、この唐棧づくめの男、眼のくばり、體のこなしどうもそれが普通でない。
そのはず、一本獨鈷の帶の眼に十手の影がチラと光つた。

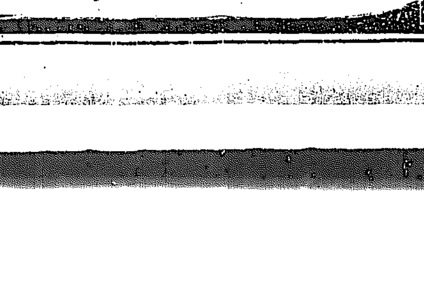


あすの天氣（13）

高氣壓は滿洲に擴がつて次第に東に移動せんとしてゐる全鮮一般に靜穩で天氣は良い、明日は曇り勝ちである

豫報	氣	溫
曇	十二日午	最高
		十一日最低

今晩七時から
舞踊講演會
舞踊家　石井漠氏
本社來青閣て（市内竝に郊外を問はず）


肺病に惱める人よ、迷はずマキフチースを
肺病藥の世界的發見
そして旺に推獎さる
命旦夕に迫る重態

肺病 肋膜 新特效藥 マキフチース

マキフチースは肺結核は勿論結核性疾患に對し理想的なる沃度クレオソート剤及び之に配するにヴイタミンAその他内外における最も有効なる藥劑數種を合理的に配合調劑し一方において盛んに造血作用を行ひ榮養を增進せしめ更に他方にて喀痰細胞即ち白血球を増殖し、結核菌を喰菌せしむるの外、沃度の作用により結核菌の被膜たる「リポイド」を破壞し以て結核菌を撲滅せしむる故に合理的に全快せしむる偉效を有す。

肺病患者よ!! 迷はず本劑を服用せられよ。服用後五六日乃至十日位經過すれば熱は下降し、咳もだん〳〵出なくなり、氣分も爽かさな食欲も進み安眠を得る様になる。此事實は米の臨床的効果を最も雄辯に、最も確實に表明してゐる。本劑に就いて最も熊本市九州中央病院長醫學博士池松武之先生が推獎され現に同病院並に大阪市北區堂島上二丁目牧野醫院に於てマキフチースを臨床實驗により同病者の全快續出せるを見てもその効果を確實に知る事が出來る。

○主效○
肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、腸結核、胃腸病、腦神經衰弱、貧血病、其他結核性患疾

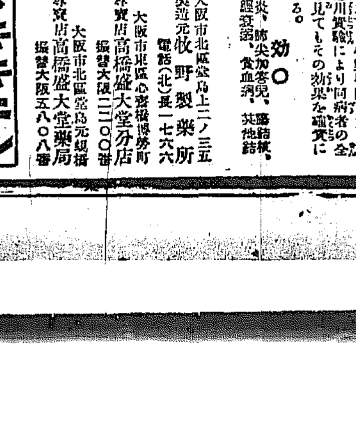
用量　大人一日三回一粒　小兒一日半粒

定價　五十粒入金一圓　百粒入金三圓　二百粒入金五圓　…

製造元　大阪市北區堂島上二ノ三五　牧野製藥所　電話（北）長一七六六

專賣店　大阪市東區心齋橋博勞町　高橋盛大堂分店　振替大阪二二〇〇番

專賣店　大阪市北區堂島元蜆橋　高橋盛大堂藥局　振替大阪五八〇八番


死線を越えて全快の喜び

滋養強壯の補成藥　マキキニン
定價　百廿錠　三圓　二百四十錠　五圓
　　　五百廿錠　拾圓（用量一日十二錠）
◎文獻申込次第進呈
◎全國の藥店にあり

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋五　昭廣社

冬の樂しみは……
温泉に限る（上）
殺風景な朝鮮の生活に 唯一のうるほひ

寒さが急にやつて來た、今月は休日が多いがもはや遊山でもあるまい、だが年末年始の休暇も近いうちだ、休日をたゞボンヤリと家の中にとぢ籠もつてゐるのもあまりあぢけなさすぎるといふ人も多からう、さういふ人達や一家團欒の快を望む人達には温泉行きをおすゝめしたい、無味乾燥な冬の朝鮮を愉快に暮すには温泉にひたるに限る、そして東萊、儒城、温陽、信川、朱乙などいふ温泉はいづれも設備がとゝのふて浴客を十分滿足させてくれるからである 今温泉の分布狀況を示せば釜山附近では東萊と海雲臺の兩温泉でいづれも鐵道沿線より二里ばかりの地點で、京釜線大田附近の儒城、天安附近の温陽兩温泉とゝもに最も交通便利である、京義線方面では黃海道信川を中心として道内に七、八ヶ所の温泉がある、更に平南線に入れば鎭南浦附近に龍岡温泉があつて平壤、鎭南浦方面から相當の客を呼んでゐる、咸鏡線に行けば城津附近に松興、細川、温泉坪等に温泉の湧出を見、朝鮮一といはれる朱乙もある、この外に金剛山麓の温井里、忠北忠州附近の水安堡などといくらでもあるが、家族づれででもまた一人ででも最も喜ばしてくれる温泉を紹介して見よう

東萊 この温泉は釜山から電車や自動車の便があり約三十分の行程なので最も有名である、泉質は鹽類泉で無臭透明、胃腸病、神經痛、婦人病などに特効があるとされてゐる、釜山瓦電會社直營の温泉旅館を中心に蓬萊館、鳴戸などの大浴場や旅館が出來てゐる、釜山通過の旅客が旅愁を慰めるには申分ないが、永湯治の人達のためには代部屋や自炊などの便もある、また各旅館とも内湯があるので便利である、附近の風光は保養地としてまづ可成りの風致が備へてゐる

海雲臺 東萊から自動車で二里、海水浴場としても知られてゐるが、泉質効能は東萊と變らず海岸の風致を愛する浴客が多い、砂湯や湯瀧もある

儒城 大田驛から三里、四周野趣に富んだ靜かな保養地で家族づれによい、鐵道局經營の温泉は飲料療法で共同浴場が設けられ、附近の二三の温泉宿から浴客は通ふのであるが、新温泉の鳳凰館は寒冷時代に資金を投じて立派に建設し、内湯もあるので常に繁昌してゐる、大田から絶えず自動車が往復してゐるので大田に下車した旅客には同じ泊るなら温泉の方が好いとこの温泉宿に泊る人が多い、宿泊料も市中の旅館と變らぬ、泉質はアルカリ性を帶び神經痛疾患慢性胃腸に効能がある、湧出量は可成り多く、温度も余り高くないが、入浴に適した氣持ちの好い温泉である 京城から出掛けても失望する樣なことは決してない

温陽 京釜線天安驛から京南鐵道で温陽温泉驛まで僅に九マイル、便利なのと京城に近い關係で四時浴客の絶えることなく繁榮してゐる、京南鐵道會社が買收後一萬圓の巨資を投じ大々的の設備をとゝのへたので出來上がつた浴場設備、娯樂機關は理想的で、附近の風趣と共に浴客に無聊を感ぜしめる樣なことは少しもない、泉質はアルカリ性鹽類泉で無色透明、神經痛、胃腸病、婦人病、リウマチス、胃腸疾患、皮膚病その他慢性諸疾に特効がある、浴後極めて爽快な感覺が附添し皮膚がなめらかになり、いふにいはれぬ爽快を覺えるので、古來この温泉に浴すれば美人になるといはれてゐる

信川 西鮮地方には温泉が多いが、最も有名なのは信川温泉である、四百年前から湧出してゐるが、盛んになつたのは大正十年頃から、殊に朝鮮鐵道會社の線が開通後俄然名高くなつた、朝鐵で信川温泉ホテルを經營し客室全部で二十一、收容人員四十八、滾々として溢れ出る内湯があり家族風呂もあり、娯樂機關も整ふてゐる、この外に内地人經營の温泉宿が四軒ありそれぞれ内湯を持つてゐる、この温泉に行くには京義線沙里院驛から朝鮮鐵道黃海線に乘換て約二時間、信川驛で下車して更に五、六町である、泉質は炭酸質、食鹽、硫黃等で無味無臭、温度は攝氏五十四、五度、湧出量は一日五十石と註されてゐる、外傷、リウマチス、胃腸病、婦人病、神經性疾患に特効がある、その昔足を傷めた一羽の鶴がいつもこゝへ來て休んでゐるのを村人が不思議に思つて掘つて見たら温泉が湧出したといふ傳說をもつてゐる、なほ極寒のふゆも温泉地特有の暖かさで、道路の如きも積雪を見ないといふ常夏の國である、四圍の眺望も捨て難く、絶好の避寒地で、附近には九月山、長壽山等の勝地がある、また…にもよい

四外人も加はる 半島の功勞者
有難き思召に浴した 榮譽の十一氏

朝鮮内における產業、教育、社會事業等功勞者及び孝子節婦に對し十日の御即位禮當日既報の如く敍位、敍勳、御下賜金、褒狀等御下賜の御沙汰があつたが、藤井、大池、多田、福永、香椎の五氏は產業功勞、金貞蕙氏は教育功勞、盧仁石氏は節婦、フレッチャ、マツケンジー、コケ、ウイルソンの四外人は社會事業功勞者で、その功績は左の通りである

本籍地 大阪市西區江戸堀北通三丁目七番地
現住所 京城府旭町一丁目百四十二番地
平民 農林業

勳六等 藤井寛太郎 明治九年一月廿八日生

明治卅七年農事經營を目的とする大阪藤本合資會社の業務擔當員として渡鮮し群山地方の土地を買收して水利開墾事業に着手し大正三年不二興業株式會社を組織し全北、平北、江原等各地にて干拓及荒蕪地の開墾の爲水利組合の設立を爲し現に不二興業會社の社長土地改良會社の專務取締役として朝鮮に於ける土地改良事業の進展に貢獻しつゝあり

完成したる主なる事業

大正水利組合 明治四十五年平北龍川郡に干潟地の干拓の目的を以て大正水利組合を設立し之が組合長と爲り大正三年工事着手し大正七年之を完成す組合區域四千町歩大正十一年更に組合區域の擴張を爲し大正十三年之に要する工事完成せり組合區域七千町歩

益沃水利組合 大正七年沃溝郡及干潟地の干拓を目的として益沃水利組合を設立し大正十一年之を完成す組合區域九千四百町歩水路延長十八里に達す

中央水利組合 大正九年江原道鐵原附近の不毛の地四千町歩の開墾の爲中央水利組合を設立し大正十三年完成す組合區域八千八百町歩

農場の經營 平安、江原、全北に農場を經營す耕地面積合計一萬二千五百十町歩に達し普通農事の指導改良、產米の增殖等に從事す群山附近の干潟地には內地より移民を入れ模範農村の現出に努めつゝあり

表彰事項 大正八年朝鮮に於ける農事改良及水利開墾に關する功勞を賞せられ勳六等に敍し瑞寶章を授けらる

本籍地 長崎縣下縣郡嚴原町大字宮谷五十四
現住所 慶尚南道釜山府辨天町二丁目四五
平民會社員

勳六等 大池忠助 安政三年四月廿二日生

明治八年渡鮮商業に從事し以て公共事業、商業の發達に盡瘁す現に釜山實業界に於ける重鎭たり

從業 現に輸移出入貿易業、精米業、同販賣、鐵工、倉庫業、石炭販賣業、保險代理店業等に從ふ

明治初年内地米穀、雜貨及食鹽輸入の途を開き又輸出海產物の品質改良に努む明治廿八年の…となり水產事業の發達に努め商業所を設けて輸出米の改良を圖り穀物輸出組合を組織して取引上の弊風を矯正し穀物市場を創立して取引上の利便を圖り日本郵船の取扱を北鮮地方に開拓す

明治卅四年釜山棧橋株式會社を創設して棧橋を架設し或は汽船會社を設立し或は釜山軌道株式會社長として或は釜山軌道株式會社を設立して前面の交通運輸の利便を圖る

公共事業 明治十四年以來居留民團立議員又は民團長、府協議員、商業會議所員、同副會頭又は會頭等の公職に就き又釜山電燈株式會社長として公共事業に盡瘁す

表彰事項 明治三十七、八年戰役の功に依り勳六等に敍せられ瑞寶章を授けらる

大正八年二月藍綬褒章を授けらる

本籍地 大阪市西區北堀江上通三丁目一十
現住所 平安北道新義州府榎町四四
平民交通業

勳七等 多田榮吉 明治十二年三月二十七日生

明治三十九年大林組支店長代理として新義州に來住し京義線軍用鐵道の完成に貢獻し爾來二十有餘年間鐵道の開設、對外貿易等に盡力す

交通事業 鴨綠江岸自動車及江上を遡航するプロペラ船の運航を開始し危險なる江岸の交通運輸連絡設備上の利便を圖りつゝあり

產業 大正十二年多田林業株式會社を設立して國境奥地森林の伐採に着手して國境林業開發に努め精米工場を設立し米穀商組合を組織して產米の改良に力を致し木材會社、朝鮮燐寸株式會社等を設立して工業生產の增加に努め或は水產株式會社を起す等產業の開發、商工業の改良發達に盡瘁せし所多し

公共事業 鴨綠江下流多獅島築港の有望なるを說きて之が工事を起工せしめ或は青年會長として地方青年の指導に當る外公共事業に盡力す

表彰事項 明治三十七八年戰役の功に依り勳七等旭日章及金三百圓を下賜せらる

新義州民團議員在職の功に依り朝鮮總督より銀杯一組を授けらる

本籍地 滋賀縣神崎郡建部村大字栗見三七
現住所 慶尚南道釜山府本町二丁目二
平民貿易商

福永政治郎 元治元年一月五日生

明治十九年渡鮮以來學校の經營事業の斡旋を爲し又海事の經營、干潟地の干拓、開墾、造林、發展貿易に力を致し尙社會事業に盡瘁す

教育事業 香椎源太郎と共に私立釜山中學校の設立者となり敷地の買收費、學校の設立資金約二萬數千圓を寄附す

社會事業 釜山第一商業學校寄宿舍敷地として八百五十七坪を寄附す

產業 風水、東萊、金泉、安養等の各地に千數百町步の畑を經營し農事の改良指導に努むる外造林、養蠶、牧畜等を獎勵す

公共事業 釜山在鄕軍人會後援會を組織し之を財團法人たらしむる爲金一千圓を寄附す

社會事業 京城和光教園、釜山共生園等に多額の寄附を爲して其の維持經營を援助す

表彰事項 特記すべきものなし

本籍及族籍 福岡縣筑紫郡御笠村大字山四十九番地平民
現住所及職業 慶尚南道釜山府大廳町二丁目五番地漁業

正六位 香椎源太郎 慶應三年六月十一日生

明治三十七年渡鮮以來漁業に從事し漁場の施設經營に努む

產業 巨濟島の漁業を創設し水產製品の獎勵、品質の向上を圖る等朝鮮水產業の開發に努力し來り傍ら種々なる公職に就き社會公共の爲貢獻する所多し

教育事業 大正八年五月福永政治郎と相謀り土地建物を寄附して釜山商業學校を設立し維持に努め來りたるが現在の生徒數男百廿五名、女百卅二名にして卒業生總數二百十四名に達す

產業 主として水產業を營み傍ら工業に力を竭し朝鮮瓦斯電氣株式會社を經營して地方の發展に貢獻し日本硝子製品株式會社を經營して製品の販路を海外に求め且つ職工を養成して斯界に貢獻し其の他貿易事業、金融事業に努力しつゝあり

現に慶尚南道評議員、釜山府協議會員、慶尚南道水產會長、釜山商業會議所會頭等の公職に在りて公共事業に盡力し社會公共の爲寄附すること十三萬餘圓に達す

大正十三年正六位に敍せらる

本籍 京畿道開城郡松都面池町二一九
現住所 本籍に同じ
兩班

金貞蕙 明治元年十月十二日生

教育事業 寡婦の身を以て明治三十九年以來孜々として女子教育の發達に盡瘁す

明治三十九年私財を以て私立松都女學校を設立し自ら其の管理者として朝鮮人子女の教育に努めたりしも明治四十二年三月財團法人と爲し私立貞和女學校を設立して自ら校長となり鋭意學校の內容の充實、校風の振作に努め大正七年其の組織を改めて之を財團法人と爲し私立貞和女子普通學校と改稱せり現在約四百名の子女を收容し其の教育に努めつゝあり

又大正元年より十七才乃至三十才の既婚婦人の爲めに夜學會を開き家庭婦人として必要なる智識を授けつゝあり其の講習を終へたる者既に三百三十四人に達し現在二十三名の講習生あり

又同校卒業者中成績優秀なる者は私財を提供して上級の學校に學ばしめ其の數二十二人に達す

表彰事項 大正四年十月教育功勞者として朝鮮總督より表彰せらる同九年六月教育に關する功勞に依り朝鮮總督より銀盃一具を授與さる

大正四年五月宮內省より孝行者として表彰せらる

本籍地 黃海道松禾郡豐海面城下里五四
現住所 同上

節婦 盧仁石 明治十六年十二月二日生

齡僅に十二歲にして金光凡に嫁ぎたるも從順克く其の舅姑父母に事へたり夫を助けて專心家業に從事するや夫の死亡後家計を立てたりしも不幸夫は十九歲にして病死し家計の維持に努めて病夫の看護と家計の維持に努めたる結果大正七年現在の資産を購入するに至れり同様三十五年恰も一日の如く貞節を盡したるは以て婦人たるものの龜鑑とするに足る

本籍地 英領加奈陀オンタリオ
現住所 慶尚北道大邱府南山町

醫師 **アーチバルト、グレイ、フレッチャー** 西暦一千八百八十二年八月十六日生

明治四十二年來鮮と同時に大邱長老派東山病院長に就任し大正二年大邱癩病院を創設し救療を開始し大正五年新に收容所を建築し大正八年、同十年、同十三年同十四年の五回に亙り病棟を增築して救療に努め來りたるが昭和三年五月末現在の收容患者四百五名を算す昭和二年末迄の入院患者總數五百十九名に達す…補助金一萬一千八百七十九圓、英國ロンドン救濟會補助四萬二千圓、宮內省御下賜金五百圓、總督府補助二千三百圓等を以て之に充當せり收容患者二百八十六名

香港
アンリエット、コケ 西暦千八百六十六年十月七日生

明治三十年來鮮以來天主教の傳道に從事し保隣院の經營に當り孤兒の養育に盡力しつゝあり現在收容兒童百五十名總經費年約二千圓以上の補助なく自己の手藝品の賣却代金及自分が受領せる俸給の全部を投じて之を經營しつゝあり

表彰事項 大正十三年天主教會功勞者として宮內省より銀杯一個及金二百圓を下賜せらる

本籍地 北米合衆國アーカンサス州コロンブス
現住所 全羅北道光州郡光州面楊林里五六二
醫師兼宣教師

ロバート、マントン、ウイルソン

明治四十一年來鮮光州に居住し濟衆病院に勤務して一般患者の診療に當り一方英國癩患者救濟會の援助を得て癩患者の救療に盡力し大正十五年癩患者收容所を新設し收容患者を增加して救濟に從事し來りたるが現在收容患者數八百十名に達す總督府補助、英國救濟會の寄附、患者の物品賣却等を以て之を支辨しつゝあり

大正十三年及同十四年に宮內省より五百圓宛を下賜せらる

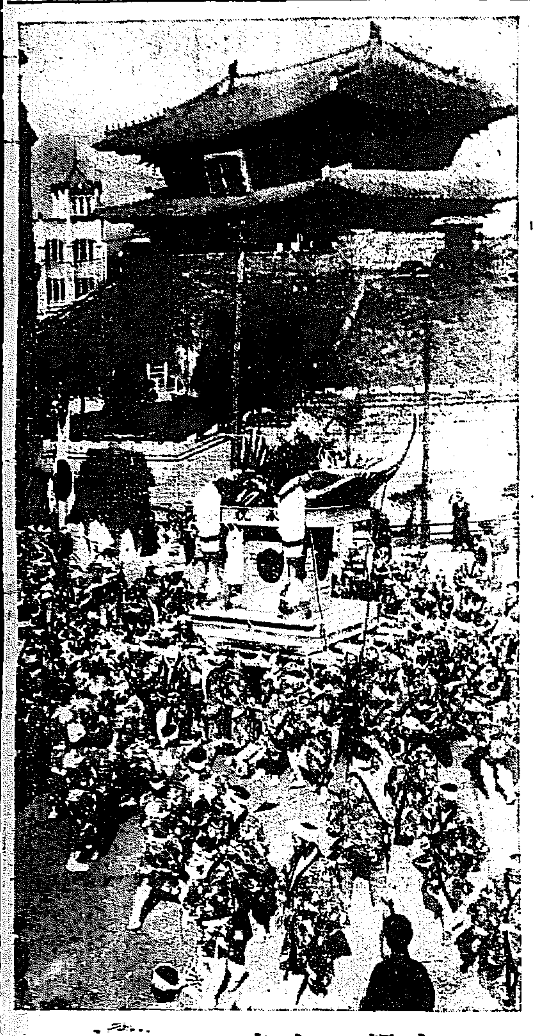
英國
ゼー、ノブル、マクケンジー 六十三歲

現住所 慶尚南道釜山府佐川町七六六
牧師

明治四十四年來鮮し大正三年以來東萊郡に於て濠洲宣教師の經營に係る癩病院を經營し爾來十有五年間患者の救療に從事し來り

表彰事項 昭和二年度の總經費四萬六千一百八十圓、收容人員五百名なり

收容延人員八十七萬八千九百八に達し大正十三年事業維持の爲に…法人の組織を以て斯界に對し…



◆大邱の山車【水產會社前】◆

奉祝二日目まで 何等の事故なし
警務當局を喜ばせた 全鮮各地からの報告

警務局保安課に於ては昨今續々と全鮮の各警察部から十、十一兩日にける治安並に警戒狀況を報告されてゐるが、それによると京城は勿論朝鮮各地方面も至ごく平穩で何等の事故もなく内鮮人が嚴しく警戒の裡に奉祝を致したまた最も憂慮された學校生徒の課外その他の屋外にも一件もなく京城の提燈行列をはじめ全鮮各地で各種の奉祝催しがあつたが朝鮮人學生も内地人と何等變りなく誠心誠意奉祝しその間何等の事故もなかつたことは當局の大喜びである

五百四十六名 恩赦に浴す
即時釋放は一名 新義州刑務所で

【新義州特電】新義州刑務所收容者中恩赦に浴した者は五百四十六名で十一日恩赦告知式を行つたが光榮に浴したもの何れも感激にふるへ諄々と說く刑務所長および典獄補の訓話に涙せざるはなかつたなほ恩赦に關する電報は十日夜十一時頃漸く通達したが即時釋放されたものは朝鮮人一名である

釜山の初霜 例年より遅ひ

【釜山特電】十二日朝釜山方面に初霜あり、昨年より二十九日遅く例年に比し五日遅し。

大禮記念野球
3—3 無勝負
高松對和中

【東京電報】御大典記念全國選拔中等學校野球大會決勝戰和歌山中學對高松中學の試合は十一日午後二時三分から神宮球場に於て三谷（球）本池、堀上（塁）三氏審判のもとに高松先攻で開戰

第一回 高松、岡見中堅に、戸山三塁越に安打し高橋のバントに送られ村の遊撃ゴロで一點を先取▲和中鎌田四球を利し北島の三塁ゴロは鎌田を併殺し土井遊撃に安打、山下の遊撃ゴロは小川を封殺する間に北島生還、山下二盗の時、土井本塁をのぞんだが投手よりの返球に三塁に刺さる（高一、和一）

▲第二回 高松凡退▲和中、上田左中間に安打し島本のバントで送られ、臨川三塁越安打を放ち生還、鎌田の中飛は犠打となつて上田生還したが及ばず安打となし臨所走、二盗を得、北島の中飛に終る（高零、和二）

▲第三回より第八回まで兩軍無得點

▲第九回 高松小船一塁ゴロで一死後、岡見四球を利し戸山もストレートの四球で續き高橋右翼左深く二塁打を放つて岡見生還この時右翼の返球を受けついだ二塁手本塁に高投して戸山生還高橋三進、中村三振、三原ツーストライクの時、高橋本盗を企て…▲和中無點（高三、和三）

結局三對三で再延長に入り十一回まで兩軍得點なく三對三でドロンゲームとなり四時卅五分閉戰メンバーは左の如し

高中	見山樋村原湖小船 / 岡戸高中三堀田中小
	(左)(二)(中)(三)(遊)(投)(右)(捕)(一)
	打 3 / 得 4 / 失 1 / 3 / 1
和中	島上山北臨小鎌島上 / 本非下島所川田本田
	3 / 6 / 3 / 0

印度哲學に根據し世界的の秘法と高名を博す
美馬天地眼師の
運命大鑑定

自七日至十六日 午前九時より午後八時まで
場所 南大門上 笑福旅館内
鑑定料 普通一代三圓 特別五圓以上外人並高貴者
要目 過去現在に於ける運命判斷、吉凶禍福、病難、火難、盗難、縁談、家相、方位、其他…

女學生のために 漠のマチネー
十四日公會堂で
一般公演は十四、十五兩夜

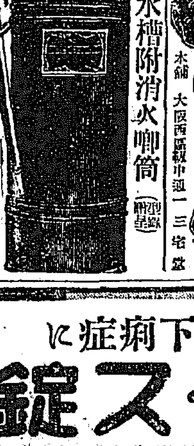
石非漠、小漠一行の舞踊については神戸市中、兵庫縣等が主催して學校に舞踊する經驗も頗る深く、舞踊藝術の本質を踏むものにして臨臨學校などに京城にくることと本紙で三度…後援者にして…

二時から京城公會堂において、京城第一高女京城第二高女京城女子實業、女子技藝學校の四校生徒の爲に特に入場料四十錢にして、人間の自然性から出發する力と伸ぶべきもの＝舞踊を公演する事になつた。猶十六日は既成で朝鮮興のために行ふが、十四日、十六日共に、希望學校あれば申込まれたいと 尙、學生と雖も十四、十五日の兩夜の公演は一圓、一圓五十錢になつてゐる

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲に最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

金牌受領
椿油なる名物澤山あり御買求の際頭上箱のせ二婦人商標に御注意あれ
本舖 大阪西區靱中通一 三宅堂



實用新案登錄 長尾式水槽附消火喞筒（實用新案登錄）
…に勝り大なる機能を有する故に無類なる…火災の危險もなく從來の不便あるが故に各家庭は勿論各官公署、學校、病院、旅館、劇場、工場、…消火器として必需品なり
製造販賣 東京市神田區…
長尾工業所

綿
布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣
京城本町四丁目 岩見製綿所
支店 京城本町二丁目 電話本局一六〇一番 電話本局六三三番

十二日より五日間

昭和三年度瑞西新製品輸入
外人の金融處分＝思ひ切つた特賣
正十八金側（十九型）十五石入アンクル 金拾壹圓
二高級品の上 十五石入（十九型）拾參圓
婦人用極小型 拾四圓

時計の品質は側と機械と形狀とに有ます、本品の側は一個一個に東京府立工業試驗所の金位鑑定済み優秀品です。機械は瑞西政府干與組合の檢定済みで時の正確が絶對に保證されてゐます、これを更に日本時計學校において嚴密なる檢査を施したので完全無比の米の輸物、形狀は最新式、都會人士にふさはしい瀟洒型で、品質については一點非難のない時計であることを斷言できます

瑞西特製高級金時計
時價半額 非常廉賣

これが檢定刻印

各個毎に高級金具附の腕卷リボン添
純眞"白金側 八型十五石入 廿七圓
別側の六種 驚く安値
模倣白金クローム側
普通型金十五圓也 高級品=十型金十六圓半 高級品=九型金十八圓也 三味線側 八型金八圓也

◇注意 御註文殺到のためですから來る十七日迄と限定しそれまでに賣切れたら締切ります、要するに早い程でかくも優良の時計が安い値段でお手に入る譯です

本品に責任保證書を附する其證文に曰く
第一 本校販賣ノ時計ハ永久的責任ヲ負フ
第二 廻轉不良ノ時計ハ故障ノ際ハ無料檢定ノ上修繕ス
第三 其ノ一年間ハ無料ニテ注油ス
第四 時間ノ狂ヒハ無料ニテ修理スル

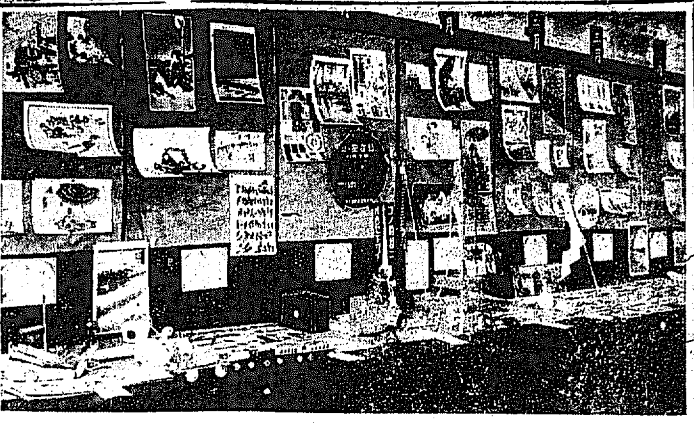
販賣期間 十一月十三日より十七日迄 午前九時より午後五時まで
販賣所 京城日報社來青閣
主催 日本時計學校
推奬 東京市鐵道局 毎日申報社
○遠方はハガキで申込み下さい代金引換で送る（送費廿錢）

諸種の原因によるに下痢症に
糖衣アドース錠
安全にして著効を奏す
各地有名藥店販賣
發賣 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町三丁目 支店 東京・京城
ADOS
慢性下痢症 急性下痢症 結核性下痢症 消化不良症 胃酸過多症 フヒチス コレラ 赤痢 疫痢

頭痛にノーシン

現代人の興味を惹く寺子屋の教科書

こども生活展賑ふ　十五日まで會期延長



本社が御大典記念として兒童博覽會を開催し、昨十一日より三越ホールにおいて、こども生活展覽會を開催したが、時にして各方面より有益なる催しとして非常なる好評と賛援を受けた事は、本社の欣快とする所である。」

初日のきのふの如きは、朝こそ冷いが折柄の好晴と日曜とに恵まれ、更に御大典氣分の濃厚なる時しい人出を吸收して、會場は全く身動きも出來ぬ程の大盛況を來し非常な賑ひを見せた。何しろ兒童研究に絶えざる努力を續けてゐる武田氏の蒐集によるものだけに古今東西にわたる玩具、繪本、參考品をはじめ陳列、威ある統計圖表等何れも觀客の興味を呼びしかして子を持つ親達の胸を打つもののみで、各種の統計圖表並に『子供の病氣と玩具の與へ方』『子守風入の作法』等いはゆることも保育上の指針ともいふべき參考資料に對してはノートを取る熱心家さへ現れる有様で、子を思ふ親の愛の深さをうかゞはれる美しい場面も隨所に見受けられた。殊に參考資料として陳列されてある寺子屋時代の教科書の如きは近代の教育を受けた人達に取つて多大の興味があるものと見え、古めかしい『小笠原流躾方』と『庭訓往來千歳藏』『勸孝一代記』の如きは珍重せられてゐた。また今回本社のこの催しに對して、南山幼稚園からは、園兒の合作になる大典奉祝を現した大きな箱庭の出品があり、京城愛國婦人會幼稚園からは、自由畫、手工品と可愛い、園兒の製作品を貸與されたが誰しもが快よい微笑をもつて見とれさせられるものである。なほ、今回の出品中には御物の如く先帝に皇太后陛下御幼時の御玩具が陳列されてあるが、更に今回府内一篤志家よりして、本社の熱望の意を以て畏くも英照皇太后陛下御幼時の御玩具を貸與方申出でられ陳列したが、誠に光榮のいたりである。

因に本會は十三日閉會の豫定であつたが教育者團體および各方面よりの熱望黙し難く、特に十五日まで延期する事にした。是非識者諸君の御一覽を望む次第である。（寫眞はその會場）

石井漠舞踊公演プログラム

1 『時の亂舞』 ポンシエーリ曲
歌劇ジヨコンダの中より
夜の精　石井小浪
時の精　崔承喜
同　石井榮子
同　山野春枝
同　近藤都子
同　川田龍三
同　趙澤元

2 『セレナータ』 モスコウスキイ曲
崔承喜

3 『胡桃割の組曲』 チヤイコウスキイ曲
この音樂は當時ロシア帝室舞踊團のために特に作られた舞踊曲であつて行進曲、支那の踊、金平糖の精の踊、花の圓舞曲等の六曲からなつてゐますが、こゝでは左の二曲を上演します
A 金平糖の踊　石井榮子　山野春枝
B 支那のお人形　趙澤元

4 『悲しきワルツ』 シベリウス曲
死に瀕せる女……石井小浪
死　魔……石井漠
シベリウスは北歐フインランドの生んだ世界的大作曲家であります
これに使つてある音樂はシベリウスの義兄にあたるヤールネフエルトの『死』と題する戲曲のために作曲したものであつて、舞踊の心持は一人の若い女が死魔の幻想に誘はれながら刻々と死に瀕して行く氣持を設はしたものであります

5 『迦　摩』 ドビユツシイ曲
石井漠
石井小浪
註＝迦摩は印度教でいふ愛慾の神佛教では迦摩を『色慾の權化』と稱してゐます

6 『ユーモレスク』 ドボラジヤツク曲
崔承喜
石井榮子
この音樂は、ドヴオラジヤツクの代表的なもので、ユーモレスクと云へば誰でも先づドヴオラジヤツクの名を思ひ出させる位に有名な曲であります、そのメロデイの中にはボヘミヤ人でなければ表はすことの出來ないものが含まれてゐます、この舞踊はこの音樂の持つ氣持をそのまゝ舞踊化したもので今から十五六年前に振附けしたものをそのまゝ上演します

7 『食慾をそゝる』（木魚の背にて）
石井榮子
崔承喜
川田龍三
山野春枝
（木魚を打つ人）石井漠
音樂伴奏舞踊から無音樂舞踊へ過渡して行く一つの道程……赤裸々になつた時の人間の姿……それを第三者の立場から覗くその氣持の表現、東京のあるカフエーの中で思ひ付いた舞踊であります

8 『ペエア・ギユント』 エドワード・グリーク曲
グリークの組曲『ペエア・ギユント』の音樂は北歐の大戲曲家ヘンリツク・イプセンの戲曲『ペエア・ギユント』の初演に際し特に作曲されたグリーク代表的音樂であります、今年はイプセン生誕百年祭に當たるので當研究所でも去る四月十二日から五日間帝國ホテルで八曲を舞踊化して上演しましたがこゝでは三曲だけ上演いたします
（イ）『朝』
（ロ）『山の王の洞窟にて』 研究所員一同
山の王の手下
（ハ）『オーゼの死』 崔承喜
オーゼ 研究所員一同
（ニ）『アニトラの舞』 石井小浪
アニトラ
（ホ）『アラビヤ人の哭聲』 石井榮子
アラビヤ人に扮せるペエア・ギユント 石井漠
アニテラ 石井小浪
アラビヤ人の男女 研究所員一同
舞踊振付 石井漠
舞臺配光 伊藤道二
同 石井小浪
注意＝以上のプログラムの外にお好みにより日本青年團歌を番外として上演いたします
（イ）『空は青空』 北原白秋作歌 山田耕作作曲
（ロ）『青年團歌』 相馬御風作歌 山田耕作作曲 研究所員一同
日本青年團の依頼で特に石井氏が振附したもので全國の日本青年に普及するのが目的であります

御大典記念　無盡

共濟無盡で

朝鮮庶民金融の中堅として大正三年創業以來驅命なる努力の結晶として現在五千に餘る會員と一千三百萬圓の契約高を有する共濟無盡は時節柄の御盛典を期し記念無盡として從來の組織に一層の改善を加へ入者の利便を本位とした理想的高額五千圓無盡を計畫すでに九月これが設立を發表するや非常に好評を受け大盛況裡に締切となり到底申込者全部の希望を滿たすこと不可能なりしを以て第二記念無盡として本月の御大典月を卜しこれが設立を企畫し目下募集中であるが御大典記念としてふさわしき計畫とて一般の期待を受けすでに大半の申込を充した由であるなほ無盡の組織は左の如し
掛金　毎月二十九日五十五圓宛
月數　百ケ月間、口數、壹百口
給付　百回の内七回は抽籤其他は入札
方法　當選の場合は五千圓丸取り
競花　毎回百三十圓を支出し、來會社に抽籤により支給す並寄は一圓宛

JODK（京城放送局）

十一月十三日（火曜日）
午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣豫報
同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇　童話『菊つくりの園遊』　中野京時
昔のこと都に菊つくりのほまれ高かつた園遊と云ふ人がありました、ある時のこと都中の菊つくり達におふれが出て、その秋一番で見事な菊を作つたものは選んで、天子様にお覽に入れるとの御達しでした。皆我こそは立派なものを作つて天子様にお目にかけやうと骨身折るのでしたが仲でも園遊は娘のシヅとそれこそ夜の目もねないで丹精したのでしたが色々の不幸がそれを邪魔して苦しめましたがどんなにして作りあげたでしやうかそれは放送でお話致しませう
同三、四五　ニユース
同六、〇〇　浪花節物語り『肉彈の道』　成東鶴
伽師琴並唄と南部短歌　OS管絃團作姿　匪雄花
同七、一〇　ニユース
▲午後七、二五　講演『出世の盃』　東京　燊々齋桃葉
通俗講演大岡政談後藤半四郎を七回連續放送してファン諸君にはお耳馴れの桃葉が今夕からファン諸君の御所望に應じて讀切物をお耳に達する事となつた。今夕の讀物『出世の盃』は大杯組『豪強者と明治十四年狼石館で默阿彌によつて脚色され先代左團次の當讀、其後再三上演されてゐるもの既に御承知だらう
浪花節『女大學』　東京　早川燕平
仙臺伊達の家臣、松田太郎左衛門の娘貞女は父太郎左衛門が幼より仕込みし武藝と共に熟し瀬川右に出ずるもののなき上達振り其の娟として貞女と相愛の直人は武藝抑きにはあらざるも貞女に及ぶ可くもなく貞女を打込み得たら婚合はしようとの事で立合つたが敗れ貞女に斷まされて江戸を出向、當時將軍家の指南柳生飛彈守宗冬の門に入り修行數年歸鄕して貞女と手合はせすれども亦敗れ意氣銷沈して再び出鄕臥薪嘗膽の苦をなめて歸鄕、三度目の仕合に於て美事貞女を打込み晴れて夫婦となると云ふ筋、題して女大學、斷中の妙味タツプリのもの
まの獲物は武田の浪人馬也三郎兵衛と足輕才助と乘り內藤紀伊守の足輕となつて其の日を暮し唯酒ばかり呑んでゐたが或る時井伊掃部頭が花見に招かれて來ていざ酒宴となつて相手をするものが無いので呑助才助が上る酒が醉になつて井伊公から行をと所望され居間に殘る古酒のお話をした末足輕才助こと實は武田の勇士馬場三郎兵衛と解つて改めて千五百石を以て內藤家に召し抱へられる
同八、四〇　中繼放送
ピアノトリオ
ヴアノオリン　安藤幸子
セ　ロ　ストーピン
ピ　ア　ノ　カヅアリヨフ
同九、〇　長唄（東京新橋演舞場より中繼）
長唄研精會

時報、氣象概況、翌日プログラム發表

樂屋から
燕平の聲の熱心さ、猶くばかりこの寒いのに放送がすんで出てくる時は、まつぱだかで汗だく〳〵『大變な馬力ですな』『いつもこれですよ入樂が八時間から十二時間働いてオマンマを食べて居られるのですが私共は一日に一時間位でオマンマを食べさせて頂いて居るのですから二時間分の精力一時間に出したいとの覺悟です』とは物すごいこの覺悟でこそ制群中のファンをうならせるのだ、

えんけい

『つばさ』來る　中央館上映

『つばさ』はパラマウント社の特作航空映畫として、素晴らしく好評を博しつゝある大作主演はクララ、ボウ嬢とチヤールス、ロージヤース氏、▲他に月形龍之介主演『首都同志』七卷

來る十五日のレコード音樂會（上）

その夜の曲目解説

來る十五日午後七時から本社樂堂に御大典奉祝レコード、コンサートを開催の計畫を發表するや、好個の催しとして一般から素晴らしい人氣に迎へられてるが該夜の演奏曲目は九日付夕刊に掲載の通り世界的名曲をあつめてある。以下順を逐うて曲目の說明を試みやう。なほ當夜（三十號）は今回の特別演奏を期せずして出來上つて來たもので讃嘆すべく當日會場でもわかつことになつてる

チヤイコーフスキー作曲
『胡桃割』組曲
指揮　レオポルド　ストコフスキー
演奏　費府　交響管絃團

或る貧しい家の少女クレールが、クリスマスの夜、自分が貰つた何の風流氣もないクリスマスの贈物、ただの胡桃割が生きて動き出して二十日鼠の王様の大軍を率ひて攻め寄せるのを擊退せんがためるが、鼠の方が中々優勢で胡桃割の方が危險に陷る、するとこの少女が突つかけ草履で鼠の王様を殴り殺してやるので危い處を助かる。そこで胡桃割は眉目秀麗な王子に變じ、クレールと一緒に打連れ立つて砂糖漬種姫の命が治めてゐるお菓子の極樂へ飛んで行く、それから多くの玩具、あらゆるお菓子が一緒になつて此貧しい少女と此少女の美しい王子樣の小說的な結婚をお祝ひする爲に盛大な饗宴を開いて呉れるといふ夢をみて……

×　×　×

この幻想的な小話はホフマンのお伽噺『胡桃割と二十日鼠の王樣』をフランスのデユーマが飜案したものに依りチヤイコフスキーが舞曲の形式を以つて作曲した。之れを聞く人は誰でも氣の利いた諧謔さ、力と生命とに溢れてゐる事、及び舞上の生彩が躍動してゐる事、及び異國趣味の漂ひが極めて顯著であるのを感じる。此の幻想の中に力強く引き入れられる。一體チヤイコーフスキーの音樂は揃々しい暗い悲哀の色調に染められてゐるが、この曲に限つて幾節の音は一つもない、組曲とは一纏の樣な小話に幾つもの音樂を作つた後でその內より優秀のものを撰んで演奏會用に便にしたもので『胡桃割』の場合は下記のやうに八つの曲からなり立つてゐて、その一つ一つは各、異る場面、情景の情緒を描寫してゐるのである、以下一つづつについて少し說明してみよう

（一）小序曲（二）行進曲（三）砂糖漬仙女の踊り（四）トウレパトク舞曲（五）亞剌比亞舞踏（六）支那の舞踏（七）フリユートの踊（八）花の圓舞曲

一、小序曲
これはこの組曲全體に對する小さい序曲である。舞踊的の性質をもつてゐないけれど活潑に富んでキビキビしてゐる。バスとチエロは全然省いと主題と伴奏とは提琴に手らせてゐる、それで皆がすつとこえて光輝に富み、甘美の音色が全幅に溢れてゐる。儼然たる頂點が處々に起るかそのために微妙な趣が皆はれるやうな事はない。莊嚴な管絃で主題を一貫する方法は彼の獨得の手法で此の組曲の他の部分でも見られる事でもるがこの序曲中に於ても注目される主要動機の下に上に恰も鳥の翼の如く飛び狂ふ音か亂れ舞む。フリユートの吹奏する音は日光にキラ〳〵輝く流のやうな美しい調べを聞き流させる。しかしそれも忽ち急突されて

二、行進曲
序曲の最後の音が消えるか消えない中に、低音樂器（ラツパ類）が初めて舞踊曲らしい特性的な曲を朗く堂々たる樂句を吹奏する。惜しい哉此の美しい序曲は終るテエレスタの和らかい響が加つてピツツイカートの和絃が現れ、最後にクラリネツトが加はつて此調子にホーンとトランペツトが、これた樂句を吹くと、間もなく壯麗なメブルベスが深い響の鼓からけり出される全管の音調を奏でる。シンバルが行進のリズムを強めると、鳴鋸樂器がこれを受け、最後に發潮たる突進を思はせて頂點に登りつめた處で行進曲が終る。

三、砂糖漬仙女の踊り
この組曲が完成される少し前に、チヤイコフスキーは巴里で丁度此時ミユステルが發明したばかりのチエレスタを聽き、すつかり此樂器の音の美しさに惚れて了つたので早速此樂器演奏用の樂曲を書いた。この仙女の踊りはその一つである。

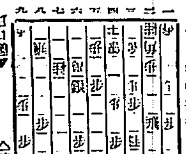
砂糖漬の仙女は其の身體が膠質のでキビ〳〵した踊が出來ないなってこの樂章の前奏は幾分ねちねちしてゐるチエレスタの粘り氣のある蜜のやうな甘美の音色は之を表現するに最も適して居る。しかしチヤイコフスキーは決して堪えられない程甘さを濫用する事はしない。絃樂器のピツカートやクラネツトを柔かに揷入して面白い效果を上げてゐる。

牧山家の慶事

朝鮮總督府殖産局技師牧山正彦氏令嬢玉枝さん（廿才）此の程殖産局長今村武志氏夫妻の媒酌にて京城帝國大學教授田保橋潔氏（三十三才）と朝鮮神宮に於て華燭の典を擧げた、新郎は石川縣の人、大正十年帝大文科卒業、爾來帝大及文部省の史料編纂に從事大正十三年京城帝大講師となり在外研究の爲め二ケ年米英獨留學を命せられ歸朝後教授となりたる篤學者、新婦は大正十四年第二高女卒業の才媛にして琴曲、短文、及短歌に堪能である

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四
萬朝報社棋戰
先 ▲三段　關口金雄（東京）
手 △三段　建部和歌夫（東京）
（圖は前號指了の局面）



第四圖
持駒（▲關口氏）角金歩歩
（△建部氏）金步

△七七歩●▲六八角●△同金●▲四八角
△七三銀不成▲三七角成△七六飛
▲七五歩△同飛▲八六飛●△六二銀
△一四▲四七馬△五八桂▲三三角△七一
一飛成▲五一桂△五三歩成▲四二歩
△八七歩▲三六飛△七九玉▲三九
飛成（以下次號）
解說　溝呂木七段
（先手）七七歩と受けるのは弱い手である、此處は強く七三銀成と決戰に出る處である。
（後手）六八歩打ちは、敵の形を崩す意味があつて良い手である（先手）同金と取るのは、已む得ない、此處で七九玉と逃げれば八七歩と打たれ、同銀なれは、六九角と打たれる、又、五九玉と逃げると、王手飛車を狙はれる事になる。
（先手）七三銀不成は、已む得ないで決戰に出た手である。
（後手）三三角と上つて、敵の攻擊を緩くのは良い手である。
（先手）七五玉と逃げ出すのは當然である。

◇寫眞の記念撮影　府內明治町浪花館前の堀內寫眞館は先日來樂したばかりであるが技術優秀で早くも評判となつてゐる、なほ當分の間御大典記念に割引撮影すると

リンゴカステラ
名物　大田　忠南大田　中田堂

國產優良毛織物展覽會

十三日より十八日まで

最近異常の進步發達を示した日本の毛織物＝ラシヤ地、毛布、毛糸等代表的製品を陳列し舶來品と比較御高覽に供します（階上にて）

冬向レデイメード品揃、セビロ三十三圓オーバ三十圓トンビ三十五圓より

三木弘氏滞佛小品展覽會十五日まで

通門大南
丁子屋

慢性胃腸病に
デブスー氏錠
今晩のんで明朝の容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他各地知名藥店にあり

梅毒性腫物、かんそよこね、切疵、やけどすり疵、痔疾の良藥
藥　ヨードカ丸　（製造元 中井一品堂）

大阪 仕入案内
創刊明治四十一年
地方仕入商人の活指針！として優良商品仕入れの參考に！是非一冊をお奬め致します
十一月號出づ　一部廿六錢
購讀料は半年分前金（郵稅共）一年分二圓
大阪市北久太郎町二丁目 大阪仕入案內社
振替大阪一四三六七番

京城明治町一丁目
電話本局二四二番
贊化病院
醫學博士 古城憲治
內科 小兒科
入院隨意
普通病室及傳染病室

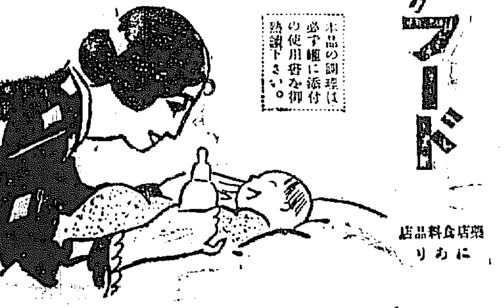
育兒の寶
マルツエキス
肥らぬお兒樣や通じの悪いお兒樣の唯一無二の營養劑
▲詳細說明書は御申越次第郵呈す
▲全國有名藥店食料品店にて販賣す
▲近頃にせものあり和光堂製と御指名御買求めを乞ふ
株式會社 和光堂
本店 東京神田區錦町九
支店 大阪東區南久太郎町

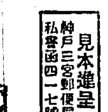
小粒 大粒
仁丹
四博士實任劑
消化素口香料
仁丹ハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹型體温計
森下博薬房

月顔石鹸
製造元 大阪 世月石鹸工場
發賣元 大阪 西脇商店

F. 109

乳兒榮養
粉末調製乳
ネッスルミルクフード





牛乳の外に穀類の成分を適當に含む本品は赤ちやんの胃腸の働きを旺盛にし發育を促します。
赤ちやんに取つても今は發育の秋です、人工榮養は勿論母乳榮養の場合でも本品の御利用は育兒成功の秘訣で御座います。

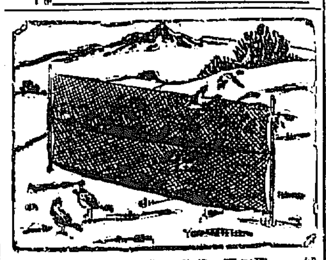
本品の調理法は必ず罐に添付の使用法を御熟讀下さい。

見本進呈
神戶三宮郵便局私書函四一七號

藥店食料品店
にあり

頭痛にノーシン

大連で一番確實な委託問屋は
海陸物產
漬物類
諸罐詰
委託賣買卸問屋
毛鶴森次商店
大連市岩代町二丁目一九
電話二一〇三三番
振替大連四七〇八番
電略ツル又八（ツ）



カスミ網
捕鳥用極上等網類
高サ六尺三間　三圓四十錢
二間物十三間
高サ六尺三間　五圓五十錢
二間物十五間
代金引換料金小包送料共拾八錢
前金に限り運賃無料
朝鮮京城永樂町二丁目
吉備商會
振替京城三一四番
電話本局二二八番
投カスミ網
的餌
具
鳥獸捕獲妙技公開
御一報以上御注文の方に限り何人にも一日數百羽は容易に捕れる妙技を無償で教授します。

忠南江景における 米穀大會舌戰記（三）

◇…雄辯家銘々傳

辻川富重氏の巻

米穀大會において初めて登壇した人の感を免れぬが氏の雄辯は、聽衆をどこまでも酔はせであり野…[illegible]……仁川杉野氏を押つて來るはずのものであるが、鮮米の本大會において最も火花を散らし合つたものであり、そしてその時議に際し、仁川辻川兩氏は重要な役割をつとめた一人なるに鑑み、順序を替てまづ氏の登場を促すことにした。

辻川氏遂に立つ

大邱大平氏が『……朝鮮に反對の理由なし。ゆゑに本案を可決されては如何』と述べ、これにもなほ反對の聲を聞かなければ第七號案はいよいよ議決に入り、シカモ可決されるよりほか仕方のない形勢となつた。然し、この時の空氣は、大平氏の獨白の如く、七號案に賛し賛成なるがゆゑに何人も異論を求めざるにあらず、餘りに簡單に立てるがゆゑに何人も[illegible]ましてゐたまでのことである。いはゞ正に山雨將に來らんとして風樓に滿つ、とも見るべきものであつた。議長何ぞこの場の空氣を看過すべき。敢て決を躊躇するもの…[illegible]…反對の烽火はまづ仁川側からあげられた。辻川氏遂に登壇を求めて靜かに立つたのである。

七號案は亂暴

「議長。大平君に賛せられて議場は沈默してゐたのみ、私もその一人かも知れぬ。然るにその沈默を以て賛成なりとせられる大平君の議論は餘りに早計である」と開口一番先づ大平氏の自己解釋の誤を一蹴し『而かも、木浦を初め群山六港の…[illegible]…過去において朝鮮米の移出のためにわれわれ業者はかへつて困つたことが多くあつた』とこれを指にし『何とかして鮮米を移出しやうといふ…[illegible]…』といよいよ本筋の議論に入つた。…[illegible]…

攻める者の余裕

の風貌はどこまでも雄弁であり野…[illegible]…氏の雄辯は、聽衆を强いて抑へつけ、張りのある中音で語り續ける所、場合が場合だけに、今にも飛び出しそうな勢でもあり、多少興味の點において缺げたうらみなしとしなかつた。しかし多分の底力を藏す…[illegible]…攻める者の余裕を見せた。シカモ…[illegible]…

買向からヒタ押し

…[illegible]…仁川辻川氏は小錦の人、そしてそ…[illegible]…

金解禁は七月頃か
即行は思もよらぬか そう遅れはすまい
◇…と三土藏相語る

【東京電話】政府が金解禁を目標としてゐる所は、（一）支那問題の解決（二）緊縮政策の實現（三）國際貸借の改善に伴ふ在外正貨の充實等となつてゐるが、右と關連されてゐる支那問題は現内閣も努力奔走の結果漸く段落に達することになつてゐるので、緊縮政策も既定の程度を終了してゐる。要するに解禁時期は今後の閣議の推移如何によるが、大藏において緊縮世上で豫想した緊縮第三、四月或は五、六月頃を假切り七月頃になりはせぬかとみられてゐる、なほ右につき三土藏相は左の如く語つた

現内閣が功を急ぐの餘り解禁の時期を誤り、その結果財界に一大の損失又は混亂を與ふることは十分慎むべきことである。而して目下の狀態では金解禁即行など思ひもよらない、併し解禁の時期到來もそう遠くはあるまいと思ふと

臨時全鮮商議聯合會 商議令改正答申案
全鮮十商議代表會議決定 婦人選擧權認める

總督府よりの諮問に對し、全鮮商議は十二日京城商議所で聯合會を開いた、出席者は京城…[illegible]…午前十時から…[illegible]…の結果左の如く決定した

一、名稱　現在の名稱にて可なり
一、高工會議所と改めたし
二、内地法第七條に列擧したる事業以外に朝鮮に於て特に必要と認むるものありや
特に必要と認むるものなし（内地同様）
三、會員
（一）會員資格撤限の要否及撤限の要否ありとせば其の程度
◆資格撤限の要あり、特別營業税納稅者を會員に加へたし
（二）一定の營業期間を會員資格の條件とするの可否
營業期間一ケ年を會員資格の條件としたし
四、評議員
（一）定數、任期及定數に變更を加ふるの要ありや否や
名稱を評議員、任期を三年と改め定數を四十名程度と變更したし
（二）朝鮮に於ても内地法に於て認めたるが如き地區内に於ける商工業代表議員を置くの要ありや否
（一）選擧を相殺したる又は要を認めず
五、選擧
（一）選擧の要否
（二）（階級選擧の要否）
内地法通り『一級二級に分ちて選擧を爲すことを得』を加へたし
（正午休憩）
六、商議員設置必要の可否
必要なし
七、特別評議員設置の可否
必要なし
イ、各種　可とす
ロ、任命　會議所の選任とし員數の五分一を超えるを得ざること
ハ、評議員會
イ　評議員會は特別評議員存在の場合は必ず評議員及特別評議員の兩者を以て構成し、評議員のみを以てする會の構成を認めない
ロ　評議員と特別評議員との議決權に於ては從來の差別を設けると役員　特別評議員は役員たるを得ず
七、其他の必要事項必要と認む、及内地法が規定する如く商業部及工業部に對し獨立の建議又は答申權を與ふべからず
そしてその他の希望について各地から提議があり散會した（午後二時四十分）

鮮銀券増發
一億五百萬圓

鮮銀券の九日の發行高は一億五百五十一萬二千圓で前週より二百五十六萬六千餘圓を増加した。右は休日の關係もあつたが、一方出廻れてゐた米資金の需要が増加したもので今後なほ増發に應じるものと豫想されてゐる

コール引弛
五厘五毛出現

東拓が假取入れで引弛んだ東京コールは、十二日翌日物五厘五毛、無條件、普通は六厘四毛と翌日物一厘五毛の引弛みを見た右は五月の五厘五毛出現以來の始めて本年の最低である

くも出たな、との感を持たないでもなかつたがなほ鮮物なる言とは…[illegible]…らさなかつた。しかしこれも辻川氏が氏の雄辯が持つた風味によつて徐々につくられたその場の空氣…[illegible]…聽ち聽時を則るの明あり、然るに用ひた言葉なるがゆゑではなかつたらうか（以下次）

るか、なほ今期中に改訂の申請をなすものに釜山瓦斯、新義州の電氣がある。何れも毎年一割二分の好配當を續け料金も鮮内有數の高率を擧げてゐるので、何れも料金一割前後の引下が可能であると見られてゐる

水利組合の 高利債利下
十二日發表

殖銀および東拓の産米増殖資金以外の自己調達資金の水利組合高利債利下げの件は殖銀東拓共九分以上のものを平均八分五厘まで利下げ、今後組合の希望により切替手續を行ひ百分の一の期限前償還手數料を徴收して實行する事とし十二日各道各支店に通知を發し關係組合には支店および本店からそれぞれ通知を發したしかして該當の金額を行ふたがその總額は殖銀一千二百萬圓、東拓六百萬圓見當である

新設金融組合
四ケ所許可

十一月十三日附總督府告示で左の金融組合設置の認可があつた

◆黄海道　文匠金融組合、溫泉金融組合◆平安南道　新安州金融組合、長林金融組合

なほ本年新設金融組合は先に二十二ケ所新設され今回新に四ケ所が認可されたので都合二十六となつた譯である

釜山と新義州 兩電料金引下申請
料金改訂一段落

本年中における朝鮮電氣料金改訂は大體一段落をつげ、すでに認可申請したもの二十二社である

當取の 鮮米格付
朝鮮の意見も 聽收する

大阪堂島取引所では來たる二十二日米穀委員會を開き…[illegible]…鮮米の格付協議を行ふが從來は堂島のみにて格付を行ひ朝鮮からは参加しなかつたのが、今回大日本米穀會議所の…[illegible]…の結果、堂島側としては格付に當たり朝鮮側の意見および希望を格付の参考とし朝鮮側より總督府および出荷業者から參加することに決定した。出荷業者は總督府の外移出業者から兩三名を總督府において選定出席せしむるはずでこれにより朝鮮米の格付上朝鮮側の意見が加味される事になつた譯である

火保協定に 波瀾性あり
目下嚴守に努む

火保協定各務會長は特殊協定制限のため鮮店を申出で各社の協定嚴守申合せで一先づ二ケ年間（十二月まで）保留することになつてゐるが、これがため各保險會社ではそれぞれ支店、支部長に嚴重な協定實行を命令した、從つて目下の所激烈な競爭は避けられつゝある模樣であるが、しかし將來の例に徴すると協定破棄は容易なことでなく、殊に各務氏を社長とする東京海上は、特殊保險に對し嚴重な協定を飛取し、二ケ月間の猶豫と犬保協定では脫退する意向を持つてゐるので、火保協定は目下の所協定飛遂するものと…[illegible]…多少の波瀾性を含んでゐるものと觀測されてゐる

電興專務後任
東拓の吉田氏

平壤電氣興業會社故柴田專務の後任は五日東京の臨時總會で東拓ハルピン支店支配人吉田英三郎氏に決定し、吉田氏は九日附本社勤務となり近く退社の上電興專務に就任する筈である

東拓人事異動

東拓は吉田ハルピン支店支配人の電興入りにつれて九日附を以て異動を行つた

本社勤務　吉田英三郎
命奉天支店支配人　新谷俊藏
命ハルピン支店支配人　佐々木久松
命土地改良部底務課長　米澤萬久松

なほ二宮氏の榮轉につれて左の異動があつた

命倉庫課長　二宮德
命貸付課長　谷垣豐
命調査課長　石川忠一

手形交換週報

自十一月五日至同九日　單位千圓

小切手	一六、五七二	七、六六	六、九四二
送金手形	一、五二三	七九六	一、三〇二
約束手形	一、五二三	七九五	九〇六
政府小切手	四、三四五	七九三	三六二
公債利札	[illegible]	一七	一、〇三六
配當票	四〇五	一	一二
合計	二四、四二	一三、六五一	
比前週	一、〇二		四五一二

（單位千圓）

	鮮銀券	比前日
發行高	一〇五、五一二	増二、五六六
正貨準備	五五、五五一	[illegible]
貸出高	四九、六九五	増

日銀現況（九日）

發行高	一三三二、〇四	減一〇、五八五
正貨準備	一〇九、〇〇〇	
保證準備	三三、四八	
限外發行	三六、四	
貸出高	七六、二〇	減一、九〇

東京コール（十二日）

翌日拂	五厘五毛乃至一錢一厘
無條件	六厘五毛乃至一錢一厘
普通	六厘五毛乃至一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）十二日

倫敦	一志一片寸
紐育	四六弗二分
上海	七二兩八分

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片四分三
紐育銀塊	五八仙丁度
英米爲替	四弗八四仙一六分一三
對米爲替	四六弗八分五
米棉	廿五錢高
印棉	休
スチール株	一六四弗八分三
アナゴンダ株	九六弗二分

落穗

▲今日は鮮銀、殖銀、朝郵、朝運が立派な配當をして市人をアッといはせたが▲府内銀行會社の御大典祝賀行事は初めから判り切つた物が出たけであると思つたのが、本社總會の新規豫想は切つてのないが▲これで朝鮮神宮遷座式當時より花々しくなつた譯である▲東拓、總裁の生命短しといはれてる昨今、辭職説斷言があつた▲鯛瓢は世の常のならひと申しながら、飛ばぬかの評判▲理事級まで上る鶴屋を醸すにボロイ儲け話▲運の大人人か、左遷かの選ひである▲その他は朝鮮事の御付、一個三十錢也▲この原價一錢、五千個製して純益一千圓也東拓の收穫は、鮮銀、朝鮮一萬朝增加その他で約八萬圓

株式（十二日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	三〇〇枚	累計 一五九、〇〇〇枚
長期	四〇〇枚	累計 二五、四〇〇枚
當日		五四〇枚

大株短期

銘柄	賣方	買方
取	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大株 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株	[illegible]	滿鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
鐵	[illegible]	同新	[illegible]
新	[illegible]	富士紡	[illegible]
取	[illegible]	日石	[illegible]
		毛	[illegible]

安東株式

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]

期米（十二日）

▲仁川

限月	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉東京

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

根入値段　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]
取組高（石）[illegible]
出來高 [illegible]　累計 [illegible]

◉大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

大阪正米頃名　九十錢

◉兵庫

	前場	後場
當限寄付	[illegible]	[illegible]
先限止め	[illegible]	[illegible]

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉下關　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

◉桑名　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

郡内延べ（前十二日）

◉釜山（角ケ殻良　丸ケ殻良）

	寄付	大引	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大邱（現物殻良　出來高）

	寄付	大引	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉群山（現物丸七　出來高）

	寄付	大引	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大阪綿花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◉大阪綿絲　前場

限月	寄付	同引	寄付	同引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉二十五センチメートル

◉横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◉現物格合　[illegible]

◉鋼砂糖　日本

	後寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（十二日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中標準値

丸キ四等米（叺）	二五圓三〇
新白米（百キロ）	二〇圓五〇
仁川一等白米	二七圓六〇

株式
次第弱りて 不勢

前場　九月後場味なき擧先、寄合惡く東新は又復百七十圓臺を割り込み結局不勢の場面を示した、かくて九日後場止に比し東新九十錢安であつた

後場　前場不勢の擧先、後場も依然氣乘り薄く頭重く寄付きたるもアト跳返し結局一進一退の保合を續けた、かくて九日後場止に比し東新十錢高であつた

一時崩れたが また盛返す

氣力乏しへ 凡調を繼續か

株式市場は相變らず味のない場面を繼續してゐる。これは勿論御大典氣分で市場を顧みないことにもよるが、又一つには最近公債並に株式の大幅下りによつて融通力が減じたことや投資資金の缺乏が主なる原因してゐる、かくの如くなので内地共に地方筋の新規買注文は極端に減じ却つて處分賣を誘ず有樣であるから今後地方が近況になりドンドン買向つて來るまでは相場の回復想も望み難く從つて目先は現狀の小往來を續けるより外あるまいと觀測された

地方の疲弊で 當分は動くまい

御大典の終了までは硬軟双方共に積極的に出動する向がないので相場は依然味なく今朝も東新は百七十圓揚みの小波合で一八不透明の狀を繼續してゐる、かくの如くなので當分は立直ることは至難であらうか、現在政府が最も重視してゐる金解禁問題も對支交渉も相

目先も 不透明の場面か

不透明の議狀を繼返してゐる▲しかしこの御祝ひに氣分だけでは物たらぬと見えて來る十四日から京取の仲買人組合ではいよいよ直接行動に出るさうだ▲現在政府が最も重視してゐる問題は一、金解禁問題を第頭に、二、對支交渉、三、滯貨處分の實現、四、國際貸借の改善に伴ふ在外正貨の觀點なる回復等であるが何れも前途遼遠であり相場には

▲何れにせよこの思げつきか一時の逃みか、底入れの鐵統が破兆すべき所である

代引變化僅少
商内依然寂し
主なる手口

今朝も依然不透明狀態を繼續してゐるので代引も變化なく只大新は八百六十枚と八十枚を増加し東新は三千〇五十枚と十枚を減少したのみであつた

長期乘替値段

京城現株取引所に於ける長期乘替値段左の如し
▲京取二十四錢五十錢白米九十枚▲大新八十七錢六十錢日非五十枚古川二十枚

期米

寄手堅きも アト伸惱む

前　今朝取地は先物三十四錢十九錢と上放れを受けて當所先物二十五圓六十錢と手堅く寄

今朝は内地の冴えを移して不勢の場面を見せたが、目かは依然小相場と見られ新規の商内もなく商内も極めて小口であつた、かくの如くなので目立つたものもなく九日後場の出來高東新一本（〇枚に對し今朝は大新六〇東新六〇合計一二〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し
大新　買方田中道三〇▲買方小口五〇
東新　買方大林五〇▲買方松山五〇

つよきよわき

株式　御大典の機嫌気分がいよいよ濃厚になつて來たので市場は懸して顧みられず閑散とした不透明の商狀を繼返してゐる

期米　來觀の閒り疲れとても遠くいふのか相場の方は稀醒つて動き…[illegible]…

後場　前場伸惱みの擧先、後場も依然冴えず先物二十五圓五十四錢と前止同事に寄付きたるも二節五十一錢から三節五十錢と下向きアト六節まで五十錢處に焦付いた

焦き付状態

下向いて後 一高一底の推移

此邊はまだ

前　前場伸悩みの擧先…[illegible]…

內地の寄付の荒れ氣に乘り内地へ移出する米麥は殆ど不足なしと云ふ狀態であるから、一般が注目せず内地の米作第二回豫想の大外れを誤表するの外あるまいと觀測されてゐた

◎の買方を 一般に重視す

以て今日は内地米作第二回豫想發表の日であるから、その數字如何では何れにか動き出すかも知れない▲然し今日は内地米作第二回豫想を根據とする取引である所から、これが實家の賣惜みによる勢であるか何れが蔭みか、底入れの鐵繼が破兆すべき所である

▲秋期の天候は實に申分がないので米や綿の出廻りは馬鹿に少い、これが實家の賣惜みによるか、大根時の大根相場も怪しいものである

賣方は何れも 自重の態度

現在賣方の擁頭と目すべき◎を根據として中限に多大の賣玉を肩させる内海筋位で共他には特筆すべき手口はない、又一方買方側にも◎を根據とせる手口を除くと殆んど小口筋に過ぎざる狀態なるが然し買方側に於ては問題の内地作第二回豫想が如何なる數字を發

見徹されそれに對する買方中では◎を根據とせるかどうか買方側が果して受米するかどうか買方中では深く乘出して居る手口が相當擁入れであるか不明に付き右買方の態度如何では此のまゝ平凡には納まらないと仕手の中には相當注意を拂ふて居る模樣であつた

二回米作豫想
減收
二分六厘見當

【京都電話】農林省發表による米作第二回豫想は五千九百七十萬一千四百二十石にして第一回豫想より百五十九萬四千八百四十石の減少で二分六厘の減收見込みなると

仁川在米增加

去る九日仁川在庫米は合計三萬六千九百九十二叺で前週に比し一千百六十叺の増加である、これは古米の賣行不良と新米が割安のため荷主がボツボツ運び入れてゐる結果にして現在高の内譯左の如し
▲合格米　九一八九叺　地搗米七〇三叺　粗挽入一八二六叺　俵▲小麥一九〇六叺▲粟二三六六外米五六〇二袋

仁川期米各店持合

（單位百石）

	賣方	買方
當限	㋐二二 ㋑八五一〇	㋐一〇 ㋑三
中限	㋑七〇三〇八	㋐一
先限	㋑八七 ㋐一二〇	㋑二〇 ㋑二
同	㋑一	㋑二八 ㋑二九
三五		

大豆

同賣方 ㋑五一 ㋑三七 ㋑八 ㋑七

大豆全部出來不申

正米

京城正米

天候快晴に出廻り増加したるも各地清算米の軟勢を眺めて實需筋は目先警戒人氣稍減退となり當用の外は傍觀的控への態度に相場は漸次崩れ今日

【各米】外米…[illegible]…

大豆

天候快晴に出廻り順潮なるも最近の中限に後し切るものと見做されそれに對する賣方側が果…

二十三圓六十錢四等二十三圓三十錢中米二十三圓二十錢下米二十一圓八十錢精米組合特等白米五十二十一圓十二錢一等白米二十五圓七十錢も消錢より可成遅つた賢迄き物あり一厘方低落した上物七錢四厘乃至七錢二厘下物七錢

京城穀物組合建値

▲外米　ミートン白米十八圓八十錢ミートン白米倉庫渡十八圓二十錢新米十一圓十錢當地搗白米十九圓四十錢精米新十二圓十錢特選新十二圓八十錢糙米十二圓五十錢白米二十二圓四十錢上等二十二圓十錢▲粟▲糯豆　朝鮮十八圓二十錢▲大麥　朝上九圓五十錢▲小麥　沙里院物十六圓廿錢　信川物十五圓七十錢▲胡麻　満洲物古廿三圓五十錢新物廿五圓▲高粱九圓五十錢▲糖粟　朝鮮物十八　滿洲物十三圓廿錢▲小豆　朝鮮古廿圓十錢新廿一圓廿錢滿洲物廿圓

仁川正米

㋑田三等二十五圓七十錢四等二十五圓四十錢㋑同等二十四圓七十錢古四等二十圓七十錢糙七錢三厘在來種七錢一厘㋑同白二十七圓六十錢精米糯　十八圓産地の出廻の減収引閑散であつた

仁川期米　福（商標）

大豆

は内地の賣行不良の折柄出廻増加の爲め頭重狀態で鎭山遞錦十六圓長湍沙山十五圓六十錢水原平澤十五圓七十錢大安十五圓海州十四圓七十錢

仁川穀物出入（十二日）

		叺
移入	米（叺）	四二九〇
	豆（叺）	二一三一
	米（俵）	二八三五
	豆（俵）	二四二二
移出	米（叺）	七三六五
	米（袋）	一三三八
	米（叺）	九三九五
二斗入	豆（叺）	五三三九
	豆（叺）	八二九七

後藤半四郎
義人侠勇實錄 （44）

桃川如燕口演
野口紅涯畫

お話はわかれて、高輪の泉岳寺で一杯飲んでゐた後藤半四郎と長兵衞、長『先生、モウこの位で切上げまして、宅へ歸つてゆるゆる飲み直しませう、家内の者も先生の御出でを待つてをりませう』半『然らば御馳走と致すかな』とこゝで萬清にたのんで駕を二挺雇ひ、それに乘つて馬喰町三丁目に歸つて來た。門口で駕がとまると中から出た後藤に長兵衞『今歸つた』〇『御歸りなさいまし』半『留守中はいろいろ厄介をかけてすまなかつた。先刻長八さんが歸つて來たはずだが』〇『へー御歸りになりました』といふ所へ長兵衞の女房とお歸も出て來て『親方お歸んなさいまし、マア後藤先生でございましたか。久々にてお目にかゝります』半『オーお歸どのか、以前とは大分變つてどう見ても町家の女房だ。それなら上州屋のお内儀と申してよろしからう』内『御親

切は本樣で、至つて粗末であるが何處となく際に光があるそのとなりに坐つてゐるのは抑し子を被た色の黑い男、何處で長八がこんな人をつれて來ておれに會はせるかと不思議に思つて居た』長八『親方にお話しいたしました、わたくしがまだ御地の御家に奉公してをりました頃、いろいろ御世話になりました大槻右衛門樣の御舍弟様でございます』長『何かへ、那樣の御舍弟様でございます』長八『左樣でござります』長兵衞は那樣の御舍弟にしてはチト服裝が粗末だと思ひました長八『その次ぎにおみでなさるは下谷山崎町の團大工の親方で吹藏さんと申します』長『所で親方ハアさうですかえ、私は國屋長兵衞と申します』長八『わたくしが御風を浪人して江戸へ出て來た間もなく大槻樣も御浪人なさいまして、下谷山崎町吹藏の仁太夫の處下になつておゐでになりました』長『それは氣の毒な事だナ』長八『ソコデ親方今度大變な事が出來まして』長『何だ大變とは』長八とういふわけでございます』長『ウンなる程、幸ひの十一月大晦日にあつて』ウーンさうか

ら先生はお口が惡うございますね。サアどうぞ御二階へ』と長兵衞の女房が案内して、竹の三畳といふ十疊の座敷に通した。間もなくお膳が出る、長兵衞は土産を家内の者に渡して衣類を着替て二階へ來ると後藤はモウ女中の酌で飲んでおります。そこへお歸も來て『先生よくお出になりました』半『イヤ今度はナ、江戸の土になる積もりで出て參つた』『それはまア結構でございます。先生はいろいろ御世話様になりましておりますに不自由のない身になりまして御馳走をいたします』半『それは有難たい、何だそうだ。イヤ月日の經つは早いものだナ。時に御嬢様が十六になつたさうだな』『下谷まで急用がございまして』半『もらひけない、と話ながら盃を擧げて居る。後藤は通慶りして、長八は大槻の姪と甥を連れて十四の國屋に居る小大工の能藏をつれて馬喰町の武家屋へ訪ねて來た。二人を二階座敷へ案内して長八『少々ここにおゐでなすつて下さい、只今親方を呼んで參りますから』と火鉢や茶など其處へ出して置き、後藤先生と長兵衞が居る向ふ座敷へ來て長八『え…

ちよつと向ふ座敷まで御出で下さいまし』長『さうか、デハ先生失禮でございますがちよつと中座を致しますお歸さん、何ぞ飲めさうなおさかなでも出して置いておくれ』長兵衞は長八につれられて向ふの部屋に來た。見ると正面に居るは年頃四十一、二になる品のよい女、衣

先生、大分御無沙汰でございます』半『イヤお歸どの、お歸といひこゝの女房のすゝめ上手に、すつかり醉はされてしまつた。拙者は下谷へ急用があつてまゐつたさうだが長八『左樣でございます。時に親方、ちよつと此方へ來ていただきたいもので』長『なんだね』長八『少しお話し申したい事がございます』といふと後藤が、半『どういふ御用か知らんが、拙者は人の秘事をきいて他言するやうなものではないよつてこゝで話すがよい』長八『イエ先生の御耳にはチト入れにくい話でどうか親方、ちよつと向ふ座敷まで御出で下さいまし』

京城日報
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

春秋社の豫約配本 世界大思想全集

第二十回 六二〇頁・配本了

ベルンシュタイン著 松下芳男譯 **マルキシズムの改造**

カウツキー著 山川均譯 **マルキシズム修正の駁論**

思想全集第二十回配本として玆にベルンシュタイン「マルキシズムの改造」とカウツキー「マルキシズム修正の駁論」とを會員諸氏の机邊におくる。前者は修正派的折衷的解釋として、後者は正統的解釋として、共にマルキシズムに於ける二大潮流を代表する思想であることは云ふ迄もない。從つて、マルキシズムを眞に理解するためには、この二書は必讀さるべきもの。この永久に記念さるべき二大論爭が、山川、松下兩氏の精確なる譯筆に成つたことは、必ずや會員諸氏の滿足を得ることゝ信ずる。猶、次回は、諸氏の久しき熱望にかゝるコントの「實證哲學」下卷である。石川氏の譯は天下に誇るべき名譯、現下の社會狀勢に鑑み、特に「社會科學」の篇を選んだ。

前月配本 ベートスン著 小酒井不木譯 **メンデルの遺傳原理**

次回配本 コント著 石川三四郎譯 **實證哲學** 下卷〔社會科學〕

大思想 エンサイクロペヂア **哲學辭典** ◇第十一回◇菊判三五〇頁◇十一月一日配本完了

前月配本 **東洋思想**【下卷】

次回配本 **經濟學**【上卷】

待ちに待たれた「經濟學」上卷は愈々次回配本に決定した。經濟學の凡ゆる流派、一切の學說を網羅し、しかもそれ等が如何を避けて簡潔に、精髓的に理解され、その根本を全貌を把握し得るところに、本書の特色は存する。執筆者は下冊の如く現代一流の權威。刮目して待たれたい。

▼經濟學概論…舞出長五郎 ▼經濟史…小林良正 ▼經濟學說史…出井盛之 ▼社會主義經濟學說史…住谷悅治 ▼日本經濟思想史…瀧本誠一 ▼日本資本主義史…猪谷善一 ▼經濟哲學…三木清 ▼財政學概論…大田正孝

普及版 **俳書大系** 第六回配本

▼【甲之部】蕉門俳諧後集(下) ▼【丁之部】談林俳諧集(下) ▼【乙之部】中興俳諧文集(下) ▼【別冊】一茶一代集(下) ▼【丙之部】近世俳話文集(下)

文學博士 高野辰之編 **日本歌謠集成** 第七回配本 第五卷 **近古篇** ○延年○宴曲○小歌○田樂歌○舞曲

出版目錄進呈 東京麹町內山下町 **春秋社** 振替東京二四八六一 電話銀座五六五二・五六五三

昭和四年用 **鐵道日記 機械日記 電氣日記 ビジネスダイアリー 土木建築日記** 附錄日本標準規格

十五萬字 … シャープ … 特製 … 色刷 ビジネス … 日本標準規格 … [illegible]

鐵道時報局

日本とはいかなる國ぞ

田中智學先生新著 是れ新國民必讀の要書 國體の正しき解說

日本國體學の… 大文字也 … 今や時勢に促されて … 快刀よく亂麻を斷つ … **國體の眞意義**を發揮 … 始めて日本の「正體」「眞性」「本相」の指すべてを徹底的に了知せしむべき **國體論書中空前** … 對時代的最痛切の**新提供なり**

內容一斑

- 第一篇 總論
- 第二篇 日本帝國論
- 第三篇 帝國臣民論
- 第四篇 國史の七大事蹟
- 第五篇 國體主義
- 第六篇 對世界使命
- 第七篇 新興國民の步むべき途

本書の特色 熱烈 火の如き**論斷** 瑰麗 玉の如き**文章** 流暢 水の如き**敍述**

全篇く多新創見 國史七大事蹟に就ては古來閑却されし重大問題にて千古の疑滯を決して一層國體の根據を明かにし世に深大の警覺を與ふ

四六判三百餘頁 正價金八拾錢(送料八錢)

發行所 東京下谷 天業民報社　代理店 泰文社

家庭の寶典 萬民必讀の書!!

聖德を仰ぎて 伯爵二荒芳德先生謹著

發行所 東京 **北星堂**

時計

日之出商會 船用取外シモーター [illegible]

漢學講義錄 ◎第卅四回新學期開講 … 帝國漢學普及會

子供研究講座 申込今尚激增

第二卷配本開始

子供の育て方、導き方、子供の心や身體の働き、病氣の手當、勉強のさせ方、學校の選び方等々……兩親や教師にとつて最上無二の相談役日本一の良書です

東京本郷區駒込上富士前 先進社 振替東京六五二三八

少年世界

元氣な少年諸君よ!

◎本號特輯讀物 ◎壯絶仇討美譚集 ◎繪本忠臣藏物語 ◎名人奇人頓智競べ これこそ奇想天外抱腹絶倒の物語… 他に面白くて堪らぬ小說が山盛り 一冊僅か ◎四十錢(送料二錢)

少女世界

出タツ素晴しい十二月號!!

こんな面白い物語をみな樣は御存じ?…… 可愛い無邪氣なお孃樣方のみ心をピッタリ捉えた自慢の物語の數々

◎ゆめの花…◎大力おさつ ◎泣ほくろ…◎ジャズ娘 ◎漂泊の子…◎戊辰胡蝶陣

特輯記事 ◎悅びの聖誕祭物語 ◎赤穗義士仇討物語

この外素晴しい物語が一杯です! 四十錢(送料二錢)

直ぐ書店へ ◎東京小石川 博文館(振替東京二四〇番)

少年少女譚海

アッ!これは素敵だ…… 二冊で只の二十錢(送料二錢)

安い!面白い、爲になる、こんな立派な雜誌は日本の「讀者」誇りだ

◎少年斥候…◎皇帝と百姓 ◎神の姿…◎百人力の男… ◎名犬物語…◎粗忽甚兵衛 其他口繪、漫畫漫文映畫を初め探偵物語、友情美談グラフ等大滿載

別冊附錄「五大武勇物語」 大評判大人氣の的…… 早く面白い別冊をお讀み下さい!

京城本町二丁目 日蓄商會 **釘本洋樂器店**

御大典記念奉仕

名著百卷半價提供

御大典記念圖書館をお設けの市町村或ひは諸團體の役員方で、まだ誠文堂發行圖書の半額大特賣を御承知ない方は此際大至急その圖書目錄をハガキで御請求の上御覽あれ!

注文殺到賣切頻出 本特賣發表以來全國各地の圖書館兒童文庫其他青年團小學校よりの大口注文殺到して、賣切品續出の盛況悉く增刷成る。再び品切とならぬ內お申込みを!

個人の御申込歡迎 今回の名著百卷の半額提供は記念圖書館設立者に對する誠文堂の奉仕でありますが、一般個人よりの御注文をも大いに歡迎いたします。盛に御利用あれ!

誠文堂發行圖書半價提供品 此外合計約百點の半額提供品があります。詳細は圖書目錄で御承知下さい。但し此半價提供は來る十一月廿日迄で其後は悉く斷然定價に復します。

著者	書名	定價	半價	送料
ストウ原著 永代美知代譯	奴隷トム(アンクルトムスケビン)	三・〇〇圓	一・五〇圓	一八錢
マロー原著 武原直治譯	みなし兒(家なき子)	三・〇〇	一・五〇	一八
アミチス著 三浦修吾譯	愛の學校(クオレ)	三・〇〇	一・五〇	一八
マンテガツア著 三浦關造譯	續愛の學校(テスタ)	二・〇〇	一・〇〇	一八
ルソオ原著 三浦關造譯	改譯エミール	二・八〇	一・四〇	一八
三浦關造著	小說甦る受難者	二・〇〇	一・〇〇	一八
同	舊約聖書物語	三・〇〇	一・五〇	一八
同	新約聖書物語	三・〇〇	一・五〇	一八
毛利八十太郎	英譯坊っちゃん	一・六〇	〇・八〇	一五
アーサーロイド	英譯金色夜叉	二・四〇	一・二〇	一八
國谷榮譯	英譯不如歸	二・〇〇	一・〇〇	一六
中原二辰 秋野榮之助著	最新圖解自動車の知識	三・二〇	一・六〇	二〇
入鹿勝治著	實用電氣玩具の作り方 [附]日用家庭電機製作法	三・五〇	一・七五	一八
同	小型發電機製作設計と取扱法	四・二〇	二・一〇	一八
同	小型電氣モートル製作設計及取扱法	四・二〇	二・一〇	一八
スコット著 佐々木十九譯	廣告の理論と實際	二・〇〇	一・〇〇	二〇
ホリングオース 佐々木十九譯	廣告と販賣	二・〇〇	一・〇〇	二〇
淸水正己著	廣告印刷物の拵へ方	二・五〇	一・二五	一八
同	必ず利くチラシ廣告の拵へかた	三・五〇	一・七五	一八
同	商店叢書全十册・各册	一・五〇	〇・七五	一八
同	クラーク叢書全十册・各册	一・〇〇	〇・五〇	一八
同	注文を取る秘訣外交販賣術	二・〇〇	一・〇〇	一八
同	小資本成功法	一・八〇	〇・九〇	一八

理學士原田三夫先生著 最新知識・子供の聞きたがる話

著者	書名	定價	半價	送料
原田三夫著	一日一分子供に聞かせる話	一・八〇圓	〇・九〇圓	一八錢
	發明發見の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	天文地文の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	動物植物の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	電氣磁氣の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	化學工業の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	生理衛生の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	探險冒險の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	珍談奇談の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	鑛物岩石の卷	一・五〇	〇・七五	一八
	文明開化の卷	一・五〇	〇・七五	一八

理學士原田三夫先生著 最新科學・子供の科學叢書

著者	書名	定價	半價	送料
	自動車の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	電車の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	活動寫眞の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	無線電話の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	花の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	山の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	海の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	汽車の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	飛行機の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	星の卷	〇・七五	〇・三八	一六
	動物の卷	〇・七五	〇・三八	一六
有坂勝久著	三百六十五日其の日の國史講譚	一・八〇	〇・九〇	一八

其他合計一〇〇點 內容體裁その他詳細を說明した半價提供內容見本があります。ハガキでお申込下さい

期間後は定價に復す 右は十一月廿日までの御大典記念特賣中の値段でして以上の期間經過後は斷然元の定價に復します事をお含み下さい(但し期間中なれば御最寄の書店にても特價提供品を販賣して居ります)

子供の科學 無線と實驗 科學畫報 … 商店界 廣告界 實際園藝

發行所 東京神田區錦町一丁目 **誠文堂** 振替東京六二九四・電話神田四七一・三二一七・三二九六・四三三九

御儀服の兩陛下
(宮內省御貸下)

獨紙擧つて祝意を表す

【ベルリン十日發聯合】ベルリン各新聞は日本天皇陛下の御即位御大禮につき何れも祝賀の記事を掲げた、なかんづくドイツ、チエ、アルゲマイネツアイツング紙は顯著の御大典を祝して左の如く力說してゐる『吾人は日本天皇陛下の御代のしろしめすかぎり榮ゆる平和であれと祈り、今回見るが如き日本國民が御代の盛儀を祝ふ態度は實に努力の緻密と稱すべくその源泉が隣國に對する愛と萬世一系の皇室と熱烈なる愛國心にあることは論を待たない、しかも今日諸國民は何れも謹んでこの盛儀を祝するものであることにドイツ國民等は日本との友誼が回復された現在において同時に又將來他國との政治的經濟的提携に貢獻してひとしく新生活を振興せねばならぬ立場にある關係上その結合をけり固ならしめるといふ意味を表せざるを得ぬ

英首相の演說

【ロンドン九日發聯合】イギリス首相ボールドウイン氏はロンドン新市長スタッド氏主催の下に九日夕刻ギルドホールに開かれた晩餐會の席上特に日英關係に言及し左の如く述べた、

予は此のたび御即位の禮をあげさせ給ふ日本天皇陛下の御代が平和と榮え限りなく續かんことを先づ祝福するものである、顧みるに日英兩國の友誼年久しく誠に日英同盟を以つて堅く結ばれてゐた日英同盟は今は無きものとなつたがその精神は依然存續し且つ極東に於ける平和の最も强き保障となつてゐる、予は日本政府がわれ等イギリス國民が如何に今上陛下の御代の隆盛を待ち望んでゐるか其の誠意諒承をされんことを望むものである。

日本の市 (十)
—市を通じて見たる內鮮關係—
善生永助

市の祭神(續き)

しかして市神を祭る神事は、市の廢りたる今日においても地方の神社などに殘りたる所あり殊に上古以來韓人の往來頻繁であつた敦賀地方には今もなほ物々交換の古式に則つた市神祭の神事が行はれて居るさうである。市神祭の起源としては近江國得珍保所收の古文書中、享祿二年六月七日の小幡(神崎)よりの申狀に左の如き記錄がある。

長野鄉(愛智川の北)一日市之事、當國鄕市にて候、昔大郡成清と申人、和州三輪の市をなひ被立申候、每年正月十一日立候、御ふくあい物口外座人等をほしすわふ故かさりにて市神祝申候、就其座之次第有古實儀候。

由來、日本人は敬神崇佛の念厚く、市神の祭典を司ると共に、社寺の縁日を市日として結び、社寺の境內において市立の行はれた例は頗る多く、從つてかゝる市は一層その取引が殷賑を極めたのである。市は衆人の多く集まる所であるから、これを利用して傳道を務めるものも出づるやうになつたが、なかんづく、空也の如きは各地の市場を廻り、彌陀を唱へて熱心に衆生を濟度したので、人呼んで市上人と稱したと傳へられて居る。

結論

日本における市の變遷を見るに、各時代を通じて市場行政の態度は經濟の保護監督をなすのみならず、商業の發達を圖るについても頗る行き屆いて居たのを認めることが出來ると共に、一方商人間における組合の組織および自治的統制もよく行はれて居たことが判る。しかして市場取引の慣習から推測して、聊けながらも日本の各時代における、國民生活および經濟狀態を彷彿することは難くないが、これにより得たる私の感想は、過去における日本の經濟力は相當充實したもので、王朝時代や鎌倉時代といへども、すでに外來文明を取り入れて立派な文化を現出し、德川時代の鎖國政策の下にありても驚くべき活動力を發揮して居た結果、明治維新後の經濟上の發展を招來したのである。市場の變遷、都市の膨脹、いづれの點から見ても、內地と朝鮮との經濟史上にあゆみ來りし道程は、比較し難き程の相違がある。朝鮮は今日においても依然たる市場經濟時代を脫し得ず、併合後大小都市の發達、各種產業の勃興は大いに見るべきものありといへども、今なほ市場は朝鮮人の經濟生活上極めて重要性を帶てゐる。これが原因については、私はしばしば卑見を述べて置いたが、他日機會を得て更に詳細なる研究を公表したいと思つて居る。要するに市場經濟時代の永續は、國民經濟力の幼稚なる結果であり、產業、交通、文化の幼稚なることが、商業を原始的取引狀態の下に停滯せしめて居るのである。市に關聯して一言すべきは、鮮語の『場』の觀念で、これは朝鮮における『場』と頗る類似の點があり、地方行商についても內鮮共通の點が多く、ことに近江商人と鮮人褓負商の活動を比較するに頗る興味深い事實がある。

御即位式が終了して 政界は俄然緊張
御大饗までの京都を背景に 入り亂れて活躍始まる

【京都電報】御即位式は十日をもつて無事御終了あそばされ御大典參列のため入洛した大小政治家も十六日の御大饗までは自由の時間があるわけで民政黨切崩し新黨倶樂部憲政一新會の暗中飛躍等、この間において策謀を逞しむるものと觀測されてゐる

政友會の豪語

現在衆議院議員四百六十二名中政友會は二百廿名を有しこれに同系三名、無所屬、友黨三名を加へ二百二十六名となり議會における過半數を制するには猶五、六名を獲得する必要あるので十日夜來より飛躍を開始した

政府及與黨

では民政黨より永久保造作、池野數馬、原田永吉、佐藤與一、井本常作、戶澤民十郎、松根太市の七名は政友會に走るものと認めそれぞれ手筈をもつて說服が出來てゐるといつてゐる

野黨聯盟說

民政黨が民政黨切崩し策謀となつた動きもあると共に一方に新黨倶樂部の中にも上がり憲政一新會の田中善立氏は床次竹二郎氏と同戰線を張るべく主張してゐるが肝腎の床次氏は依然として肯んぜずやむを得ず結局最後のどたん場に於て政友會と合流する肚らしく床次氏は岡崎氏等が策謀する大聯政友會總裁たらんことを望み、近く岡崎氏と會見の模樣で床次氏の意嚮は民政黨に收攬の途あるを妨げんとするにあることとは疑ひをいれぬ所である

憲政一新會

は表面も角、裏面に於て政府の出所たるは爭はれぬ處で目は床次氏の周圍も裏面で中野立氏、岡崎氏があやつてゐるとの噂もあり、また田中氏の感情よりしても民政黨と相容れぬことは事實である

以上より觀測して民政黨として强固なる新黨樹立を策することは容易でないといふ意見が有力である

た政府筋で人名を並べて勝敵を宣傳して居る民政黨三木武吉氏も黨の現狀に不滿を抱き居るは事實なるも政府の誘惑の手にのるをつゝしみ結束もつて倒閣運動の必要を力說してゐるから民政黨切崩しの第一步も參出山郡に現はれる程度に終るものと見られてゐる

大小政客の暗中飛躍
噂に上る山本達雄男 大隈侯、後藤伯等

【京都電報】大禮中の大小政治家の飛躍より民政黨は今にも崩壞されるべしとの說行はれ、しかもその背後に山本達雄男あり、大隈侯と後藤伯の會見次で大隈侯と床次氏の會見も男の斡旋によるものと、噂へられ大隈侯の平和主義政黨切崩しもおいおい實情になるものといはれてゐるがこれに對し民政黨では、事實においてかくの如き陰謀が成功すべきものにあらずとして一蹴に一蹴してゐる

注目すべき兩氏の會見
同一歩調をとるか

【京都電報】田中善立氏は九日午後二時床次竹二郎氏を京都皇月館に訪問した會見內容は新黨倶樂部と憲政一新會とは未だ合流するまでには至らぬが來議會に臨んでは問題のおこる都度相互に協調して同一歩調をとるといふにある、この態度が政友民政何れに有利な方向をとるかはまだ明かでないが積極的に中間諸政黨を糾合し强大な第三黨勢力をつくりあげるため大隈侯の平和主義政黨にも助力するであらう

地租委讓案を 貴院で握り潰す計畫
歲入減の一大原因なりとして 審議未了で葬るか

【京城電話】現內閣は明年度豫算編成に當たつて歲入不足のため新規事業費を計上については少からず期待を裏切られたやの感があるが歲入減の一大原因は主として地租委讓にあるため今日においては政府部內においても地租委讓には全く手を焼き何とか名分さへあれば地租委讓を中止せんと策するものあり、議會においてこれを握り潰す如きはすでに發行した手形の手前現內閣に政友會の信用を失墜せしむるものがあるので衆議院を通過せしめ貴族院において握り潰し審議未了に終らしめんとの意向を抱くものが漸次多くなつてきてゐるので政友會としても右案の仕末には困惑し惱んでゐる

漠氏講演
盛會を極む

本社主催石井漠氏の舞踊講演會は既報の通り十一日午後七時から本社來賓館で開催、鮮人來會者で熱心なる聽衆は定刻前から集まり盛會に滿つる定刻、漠氏が賀來社會部長の紹介を受け登壇『私の舞踊感』について一時間にわたり巧みなゼスチュアに講演は終了され午後九時散會した

第二回豫想は 實收に近いか
第一回に對する非難で 當局も愼重に調査

【京城電話】米作第二回收穫豫想は非常な減少を來たしてゐる第一回においては一般の豫想を全く裏切つて六千百卅九萬余石と發表されその價格について殊林當局においてすら非難の聲やかましかつた位で今回の發表には假設六千萬石を割り非常な減少を示すに至つた、一月廿四五日頃發表さるべき實收高が第二回收穫豫想に比し增加したのは過去廿五年間を通じて十回でその他はいづれも實收減を見てゐる、本年は一回豫想が非難を受けたので農林當局は特に愼重なる調査をなす態度に出で調査せしめたので實收高も第二回豫想と大した增減はないものと見られてゐる

商議令答申や 運合につき打合
商議聯合會の午後

(夕刊續き)全鮮商議聯合會は京城提案の商議令決定を見ら議きその他、希望條項について決議の結果現在の會頭を內地の如く理事とし、聯合會も內地は法人として認められ日本商工會議所となつてゐるに鑑み、朝鮮も一法人として認められるやう商業會議所令改正の協議はこれで終了し、終つて運合問題について京城商議會頭、大村同副會頭長の經過報告次で戶島群山商議會頭長として交渉の顛末を報告し、出席の吉田仁川商議會頭は運合關係者として合同問題の經過を述べた、ついで戶島氏は御主と運送業者とより成る運送改善協議會設置に關する各地代表の意見を求めたところ各地とも個人として意見を表し、なほ聯合會としての態度を協議したが、重大問題なので保留に決定、午後四時十五分閉會した

會

◇東大門校同窓會 東大門小學校に於ては來る十一月十六日金曜日午前九時半より第三回同窓會を開催數多參會を希望の由會費五十錢當日持參

人

◇高尾甚造氏(學務局事務官)大平町一の錦九〇號官舍に移轉
◇八崎頭久氏(鐵道局庶務課長)十日夜南鮮へ出張十四日夜歸任
◇星野米藏氏(鐵道局屬託)十四日夜歸任の筈
◇元應常氏(朝鮮生命專務)病氣の爲目下引籠り中

齒科醫專無料デーに 池上政務總監の參觀

京城齒科醫學校では御大典奉祝記念として新築校舍の開放日にあたり十二、三の兩日無料治療デーとして開業校長以下職員生徒總出で一般患者に無料で治療に應じ大盛況であつた、また同校では十二日から三日間同校講堂で學生生徒をはじめ京城における名士實業家の美術作品展覽會を開催し一般の觀覽に供した。池上政務總監は十二日午後四時から紳士淑女の作品を觀覽する所があつた(寫眞は參觀中の池上總監)

道立醫院補助 減額と決す
施療部は縮少せず 料金も値上せぬ方針

那ケ所の道立醫院の收入豫算は百九十萬圓を計上してあるがこれ等各醫院は社會的使命も有することゝて施療部を併設し貧困者に對しては無料又は實費以下で診療治療に應じてゐる。これがため總督府では從來年額六十八萬余圓の補助金を支出し收入不足を補つてゐたが各醫院共漸次收入を增加しつゝある現狀と、かつ又本府における財源捻出のため明四年度においては八萬余圓の補助を減額され補助總額六十余萬圓となつた、本府衛生課ではこれがため各醫院每に成績を調査し收入成績によつてそれぞれ補助金を減額することになつたこの補助減額によつて施療部の縮少には料金の値上げなどは決してせぬことになつてゐる

茶話

美術展覽會に齒科醫專が主催展覽するに至りて▲文運いよいよ隆々たるものだ▲しかも十一、十二、三四の三日間を開放するといふのだから▲柳樂校長の英斷まさに喫驚に値する▲のみならず柳樂校長今度ばかりは校長職をかなぐり捨て▲一介の柳樂大涯となつて『暗宿往人』を披露してゐるのだからすばらしい▲東京樂は彩畝、▲大庭光園の傍に志賀田耕、稻村紫軒、松寺廣陵が▲出陳したりするので▲さながら場を睨するの觀があり過ぎる▲鶏頭は茶話子知るところならねど北光を陰陽に受けたら▲損得かそこにありはせぬかと余計な心配が湧いた▲西洋畫は佐藤九二男『海邊風』『花』『ロシヤ娘』のみ非凡の評を與ふべく▲といふたらその他は凡作かと反問する人あり▲まさかと茶話子答へて然らば駄作かと▲推問さるゝにおよんで茶話子然りと手をうつたらうことは▲神ほとけでも知る由なきは▲實は茶話子まだ何とも申してゐないので判知らう▲行く秋のわが家茶啜汁歯にしみて。

本日十六頁(夕刊共)

經濟
一ケ年の滿洲粟輸入狀況 小口取引が多い

總督府調べ、昨年十一月以降十月まで一ケ年間の滿洲粟輸入高は二十六萬三千三百四十四トン(百九十三萬四千九百七石)と前年度に比して七十萬石の減少である。これは鮮米豐收の結果粟の需要が減じた爲である。輸入狀況は三月と六月とが多く、その他は閑散で、海州地の輸入は元山の六萬二千石以外各港共ごく少數であつた。右は從來思惑取引が多く船積みの入荷があつたのが、最近思惑なく大體取引が影を潜めて小口取引が多くなつたためである

糖價昂騰す
鮮內廿一圓以下不賣を發表

需給關係にあつた砂糖は十二日俄然大阪は精糖現物十一圓三十五錢と二十錢方品騰した。右は最近懸念されてゐた明年度新糖は製糖會社の手持多く一ケ月延期說さへあつたのが結局その結果原糖の手持が少ないことが判つたのでこれを材料として反撥を見るに至つたものである京城は大阪の騰貴の影響は未だないが九日以來、明物は鮮內の會社渡し二十一圓以下不賣を發表したので大阪高と共に十三日以降の市況は硬化するであらうと當業者は豫想してゐる

《株式》

大株短期引跡
大新 八十七圓一(十錢安)
鐘新 百三十六圓(不變)
久原 五十四圓四(不變)
東新 百七十圓六(不變)

東株短期後場
	引値	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎期米◎

各地期米後場止
米限下關二九三九▲桑名夕場十一番二七七九十二番七六▲名古屋二九六〇▲金澤二十七九四▲熊本二七九八
▲大阪最終氣配 九十二錢

鮮內延べ(十二日後場)

釜山米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 [illegible]石

大邱米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月	—	—	—	—
十二月	—	—	—	—
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 [illegible]石

群山米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月	—	—	—	—
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 [illegible]石

大阪市中在米高(十二日)
現在高は百十六萬七千百七十一俵と前日の在米高に比較して僅かに百六十五俵の減少である

群山廻米報(十二日)
廻米は天候の恢々恢復と共に今後廻米增加を思はしめ十二日は御大典に休み居る處極めて渺く牛車の如きは皆無であつた

船便	玄米	一、三一四叺
	籾	一三〇石
汽車便	玄米	一、六七六叺
	籾	シ
牛車便	玄米	皆無
	籾	皆無
合計	玄米	二、九九〇叺
	籾	一三〇石

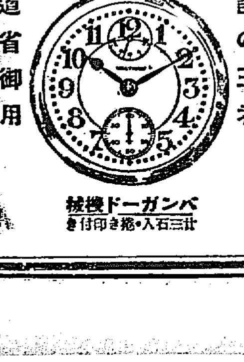
橫濱生糸後場引
	引値
當限	一三六四
先限	一三六五

ウオルサム
常識の書！趣味の書！
最新刊
本書は御大典記念として弊社が多大の犧牲を拂ひ刊行し特に實費にて希望者に頒布するもの。內容は時の起原、時の觀測より說き起し今日の時計機械の構造に至る迄時計に關する總ての事項に就き挿圖により平易叮嚀に詳述す。常識として須知の事項のみなれば切に一般の一讀を勸む。希望者は必ず掲載紙名記入の上印刷實費(送料共)金六十五錢振替貯金にて發行所へ直接送金申込まれたし。

時計讀本

內容一斑
時の種類—眞太陽時—平均太陽時—恒星時—時の測定法—單一高度法—等高度法—子午線經過法—時制—日本の古き時刻法—標準時—改日線及び廿四時制—夏時法—日本に於ける現行時刻法—時報—東京の午砲—郵便局の時報—鐵道の時報—報時球—無線電信による時報—放送局の時報—國際報時信號—曆—一年の長さ—陽曆—太陰曆—太陰太陽曆—萬年曆—時計—日時計—水平日時計—水時計—火時計—砂時計—香時計と燭時計とランプ時計—沙漏—東洋の寺院時計—人形時計と時計台—有名なる時計發達の沿革概要—手提時計—懷中時計—時計ガラス—時計用鎖—時計の側—文字板—秒針—眞珠の用—時計の鍵—佛蘭西の時計—瑞西の時計—英國の時計—米國の時計—日本の時計—時計の構造—時計機械の要部—動力—輪列裝置—指針裝置—調整機—振子—天府—脫進機—逆形脫進機—シリンダー脫進機—クロノメーター脫進機—グラハム直進脫進機—アンクル脫進機—完全自由脫進機—シンクロノーム時計—電氣時計—時計雜話—自然的消耗—位置試驗—溫度調節—補正及び日差—時計と油—時計と石—磁力の影響—懷中時計の大きさ—時計修繕の心得—時計に關する迷信—時計所持者の心得
四六判二百頁、挿畫寫眞百餘 裝幀クロース美本函入 實費送料共金六十五錢

最新刊
御大典記念
實費頒布
發行所 米國ウオルサム時計會社 東京中央郵便局私書函八十三番 振替口座東京三一七四九番

ウオルサム
時計の王者
鐵道省御用

バンガードー機械 廿三石入・捲き印き付き

師父の恩と東洋道徳
―總督の訓令と學校騷動

師は父なり。師父は人生の始まりである。父あつて我あり、師あつて又た人格としての人間の存在が可能となるのである。われに生を與へたるは父にして、われに人間の道を教へたるは師である。されば古來師の影は六尺去つて踏まぬことを以て弟子の常道としてゐるのである。これは東洋の傳統たる道德である。然るに近來やゝもすれば、わが父たる師に反抗し黨を組み類を語らふてその師の下を去らんとするが如きいはゆる同盟休校が、古來師道さかんにして禮讓を尊ぶも尚よわが半島に頻發しつゝあることは、われ等の最も遺憾とするところである。

◇

それ功利徒輩の冷やかなる思想は西洋個人主義の特徴なる所以にして家族制度を以て、國を成す東洋諸國殊にわが日本においては飽までも師父の影は六尺去つて踏まぬ美はしき傳統が社會風教の中心をなすものであり、又國家構成の根元もまたこゝに存してゐることは今更いふまでもない。されば師父に反抗して同盟休校乃至退學をなすが如き罪に對しては、法規に從ひこれを嚴重處分するのみならず、社會もまたこれ等の徒を排斥して已まないのである。孝は百行の本である。これに逆らふ徒輩に對しては、斷々乎として一步も假借せざるべきは、國家社會の秩序を保持する上からけだし當然のことである。あゝ、然れどもひるがへつて考ふれば、かくの如き師道的罪過を犯せるものゝ多くは、未だ智識のたならず、未だ世相を知らざる未成年者である。その罪もとより憎むべしといへども、情においては責むるに忍びざるものがある。まして彼等の多くは、自己の本心から盲動に騷動を起こすものよりも、寧ろ第三者の計畫的煽動の術に乘ぜられたものゝ如くである。即ち群衆心理に驅られて、盲目なる馬車馬が、向ふ見ずに走るが如きものである。われ等はこれを惜む餘に、むしろ憐憫の情に堪へないのである。

◇

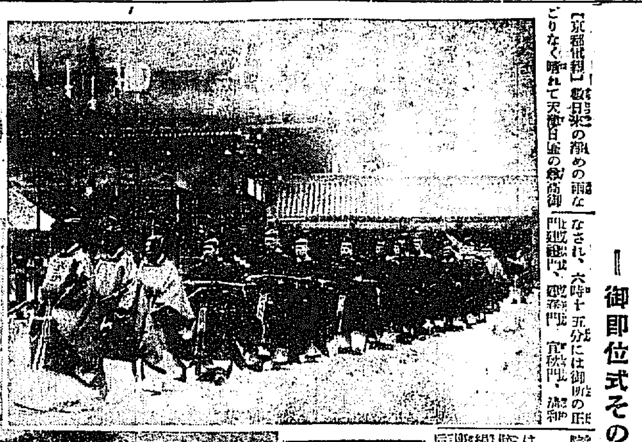
時恰も聖上御即位の御大典の御行事は行せらるゝ十一月十日、このよき日を以てわが朝鮮總督は、同盟休校に關與して退校處分を受けたるものに對して一種の特赦にひとしき恩典を與ふることを道知事官公私立校長に訓令を發した。これは誠に[illegible]である。目出たきこの日に、この恩典あり。われ等、今更ながらこれを聞いて感激せざるを得ない。それわが日の本は、[illegible]を以て世界に冠たる國柄である。師父に背ける徒輩に對してさへ、この仁愛がある。彼等子弟は必ずや感激してこの恩典を受け、しかして翻然としてその非を悟るであらうことを、われ等はかたく信ぜんと欲するものである。又その父兄の喜び、愈ずこに餘りありといふべきである。これにつけても、その父兄は己れの教戒の足らざるを恥ぢ、學校長、教師は己れの人格的感化に遺憾の點なきかを反省せねばならぬ。われ等は今後相應用して、學校騷動を絶滅しこの恩典に答ふるところあらねばならぬ。そして益々、東洋古來の美德を發揮しなければならぬ。」

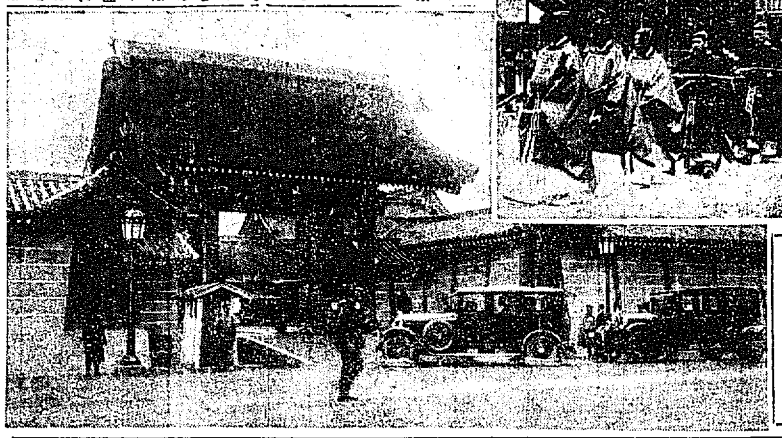
神さびた歌樂の響きは外苑にまでもる
―御即位式その日の御盛觀

【京都電報】數日來の雨霽も名ごりなく晴れて天皇日和の紫宸殿御[illegible]なされ、六時十五分には御所の正門建禮門、建春門、宜秋門、清和院門も一齊に開いた

神域深き 晝所の裝飾は未明の中に總つて御簾、御帳、御壁代は何れも清淨無垢なる純白の絹に改められ、天皇陛下高御座の御帳その中央にしつらへられた、皇后陛下の御座はすべて神代にふさはしい御あしらひに拜せられて神さしき限りであつた、かくて山縣相馬等の各大禮使事務官外典儀官等未明に參集した、係官はそれぞれ[illegible]について參入諸員の誘導や席順の整頓にあたる忙しい時刻を送り、八時十五分を過ぐる頃には[illegible]のほうきさたる杉、金子等の衞門の士を衞め寫事、若の司儀司、泉二、副島等の

威儀物捧持 の面々に參役者は[illegible]宮中にそれぞれ定位に着き[illegible]には近衞步兵第一聯隊[illegible]持し指揮の一個大隊および海軍[illegible]儀仗兵一個大隊は建禮門建春門外に整列し今日の盛儀に威嚴を添へ奉つて、世にも類ひなき目出たき御儀は紫宸殿南庭のもとに九時半御開始、神さびた歌樂の響きはかすかに外苑にもれて來た





＝その日の紫宸殿＝
（上）紫宸殿の儀を終へて退下する威儀物捧持者
（下）建禮門より續々參入する大官連

五時の刻限 を待ち

あさまだき座に昇りまし即位の事を宣し給へる日十日は聖上の御きも神々しく天皇皇后兩陛下のゐます御所に東す。北嶺東山は峰に曙近い黎明にくつきりと空をかぎつて夜はほのかに明けて緣かしき日を迎へた。受けて鈴御所を始め中宮、乾、石薬師、下立賣、櫻木、清和院、堺町の各御門から時刻の御召にあづかつて參入する大禮服姿に儀容をとゝのへた文武百官は陸續と詰めの御門から御集所にと進み一時は御所外苑の木の間をこしてサーチライトの火が流れ陰暗の營庭の裡にさつさつと響いて錦つた、これより先御門の參入を迎へる禁門は嚴固の中にも午前五時一齊に門をぬいて擴大戶の門は八文字に開きは

思ひ出すことども（53）【禁轉載】

水泡に歸した中樞院の復活
「獨立協會事件に就いて」

（三）　尹致昊氏談

以上述べた如く、當時の三大時務たる財政、外交、內政の紊亂は、その極に達したので獨立協會では、それを座視するに忍びず、明治三十一年又も上疏したことがあつたが、その時政府は政府の態度と施政とを嚴重に監視して非行、失政を彈劾攻擊すると共にしばく示威運動を行つて反政府熱を高唱したので、政府は大いに狼狽し、[illegible]してわが獨立協會を抑壓しようとしたのである。」

◇

この褓負商會といふのは當時の大韓國政府[illegible]の下にかの[illegible]を惹起して一躍名をあげた洪鍾宇や、吉永洙、李基東等が獨立協會に對抗せんが爲、朝鮮各道の商賈を糾り行商を業とするいはゆる褓負商團を糾合して組織した一團で、當時朝鮮における團體といふもの、中で此褓負商團の如く勢力ある團體はなかつた。彼等がもし砂糖通文と稱する回章を廻らしたならば、全國に散在する褓負商團は一齊に京城に來襲し、會一で實に驚くべき活動をしてゐたものである。又、一方獨立協會は、明治三十一年外國人顧問招聘に反對運動を起こして成功したあとをうけ、今度は中樞院の改造運動を開始したのである。この中樞院は[illegible]の下に國として存在してゐたものであるが中年に至り廢止されそのまゝ放任されてゐたので獨立協會はそれの復活と同時に、議員の半數を民選、半數を官選にして政治、外交、財政、軍事等凡ての政治を中樞院の議決によつて行ふべきことを主張したのである。官僚階級では勿論猛烈に反對をしたが、王室ではかへつて獨立協會の主義主張に賛して好意を抱かれてゐたものである。

◇

この運動は頗る盛んで、すでに述べた如く、明治十月廿日鍾路に於ける萬民共同會の開催となり、遂に政府を加へて行つたので主上には遂にそれを聽許され、同年十一月五日をもつて中樞院を復活設立するやう官制を頒布された。然るにまさに設立せんとする前日、即ち同月四日の夜に至つて突然晴天の霹靂の如く獨立協會の會長以下幹部の逮捕令が下り、李商在、南宮檍氏等協會の幹部連は殆ど逮捕され、私は漸くそれを知つて身をかくしたので逮捕だけは免れたが、これが爲、折角の中樞院復活運動も全然水泡となつて協會の運動は水泡に歸してしまつたのである。その後七、八日にしてさきに逮捕された大部分は放免になり一時小康を得たが、今度は十一月中旬になつて、各地に散在してゐた褓負商數千名がすでに廢止されてゐた商理局（負商を支配する官衙）復活運動をするといふ名義の下に、その實は獨立協會と一戰を交へる覺悟で續々と入城したので又も京城は騷擾となり、同月廿一日には仁化門外（慶運宮正門）と西大門外で萬民協會の大衆と相接觸し、續いて廿二日にも鍾路と外で數回にわたつて大亂鬪を演じ雙方多數の死傷者を出す一方、當時の大臣邸宅を襲擊し破壞、燒き打ちを敢行したので一般市民は恐怖の餘り門戶を閉鎖して避難する騷ぎさながら戰時狀態の如き觀を呈した。」

◇

かくの如き騷擾のうちに廿一日夜に突然內閣の更迭があつたが新政府は更に如何ともする方なく同月廿六日には布德門に假幕を設け主上には親く百官を召され獨立協會の代表者に對し「汝等の希望を斟酌するから解散せよ」と嚴勅なる御言葉を賜はつたゝめに兩協會は一齊に解散をしたが、政府は解散後、突如として獨立協會の幹部の居宅を襲ひ再び逮捕して全員を死刑に處した、その時死んだ人々の姓名は一々記憶にないが、たゞ今米國にゐる李承晩氏もその時逮捕され獄に七、八年も呻吟し日露戰爭直後放たれた人である。」

◇

要するに、當世の士は、かうして死した[illegible]て獨立協會の運命は最後の崩壞に陷つたのであるが高永喜氏の如きはその最後まで嚴正主義を守つて奮鬪した人である（此稿完）

天龍川の恩人 金原明善

山田司海

十四、熱烈なる郷土愛（上）

父を失つた明善は、一層熱心に家事を治め、公共事業に盡くし、寸隙もない程であつた。

しかし一番力をこめたのは、矢張り天龍川の工事で、何とかして治水の災厄を永久に除きたいといふ念願が、絶えず胸の中に燃えてゐた。天龍川の工事については、しばしば役人とも衝突もし、弟子達と爭ふ事もあつたが、明善は少しも怯みはしなかつた。

「いまにわかるときが來る。誰か知らなくとも正しい事は天道さまが見てをられる。」

と、自ら安んじてゐた。

徳川公が、靜岡藩知事となつてから、金百兩以上獻納したものには、苗字帶刀を許したものである無論五百兩も寄附をした明善は、大びらにこれを許されたが、いつも彼は刀をささず丸腰でゐた。役所に出るたび、注意されたが、そのたびに「忘れました。」と平氣でゐるので役人もトウトウむつとして

「お前さん、いつも朝廷のおためといつてるが、朝廷のお刀はお氣に召しませぬかね。」

と皮肉つた。これには明善も頭をかいて

「どうつかまつりまして、多忙のまゝツイ忘れるのでございます」

と改めて詫ねばならなかつた。

しかし明善の熱烈な郷土愛を見るにおよんでは、役人たちも遂に彼を憎めなかつた。

その時分金原明善のいはゆる地方自治に盡くした功績は、各地に傳へられて、非常な評判となつてゐた。

こんど新設された伊奈縣では、是非財政々策を確立するために、是非明善を招聘したいと申込んで來た先づ六萬石の整理をやつて貰ひたいといつてきた。然し明善は「自分は天龍川と深い因緣があり、この土地では參れません。」

と斷つた。伊奈縣では、大いに驚いて靜岡藩の大官を煩はして交渉したが、天龍川は自分に取つて女房のやうなものである。女房を捨てゝ一身の榮達をはかりたくはないといつて遂にきかなかつた。

◇◇

明善は、國民を非常に愍んだ。社會生活を改善するのには、めいめいが社會意識を明確にもたなければならぬ。天災に對する防備、社會衞生、國家衞生、個人の生活の改善。さういふことは社會に生きるめいめいが協力してやらなければ、決して實行の出來ぬものである。

それを民衆によく知らせるにけ何うしてもこれを教育せねばならぬ。犯罪も道德と法律とを無視する——無知から生ずるものである犯罪の防止といふやうな事も教育の普及によつて、はじめて達せられる。

出ル出ル日本一ノ『少年倶樂部』

十二月號

（全國書店にあり）

滿天下少年熱狂！
義士銘々傳の畫
いつ見ても義士の繪は勇ましい面白い！
前原伊助の仇討、堀部安兵衞の十八人斬、千葉三郎兵衞の新職その外少年諸君が飛び上る。面白い、勇ましい、テモスバラシい大名畫が滿山！

▽ここに日本男兒あり
▼北狄打ち日本男兒の大武勇物語と大名畫！
▼單騎シベリヤを横斷し世界を驚かした福島少佐
▼鬼神も避けて通った山田長政
▼鬼神の如く押し寄せる敵兵を驅散す宗助國の武勇
▼決死！日本男兒の度胸を見せた快男兒高田馬場兵衞

山田長政
▼寫眞小說 涙の小音樂師（活動を見るやうな面白い〈〈大評判！）
▼活動漫畫 快速力百萬哩（目玉のチビ公大活躍 壯快痛快百萬哩競爭）

特輯 萬國軍裝大畫帖 世界勳章寫眞集
ステキだ〈〈世界の兵隊の服裝や勳章が生々と色刷や鮮明な寫眞で大壯觀グラフと並んでる。之こそ少年諸君の見逃せぬ得難い特輯！

▲南洋の眞珠王（見よ！十人のために決死の鋒と戰ふ勇敢な土人！少年排列冒險物）
▲苦心の學友（正三君の大活躍！面白い〈〈誰でも吹き出す滑稽な小說！）

▼學校美談 友情の竪笛…秋田一郎
▼秘話刀 名劍旭丸…金光晴子
▼少年小說 珠は碎けず…武村勇夫
▼漫文漫畫 マンチとカバ…山中峯太郎
▲友情物語 輝く微笑…板本勝治
▼名將秘聞 盲將大谷刑部…大川白雨
▼歷史小說 青磁の香爐…後藤道夫
▼少年小說 花はひらく…小山勝清

山嶽黨奇談　大佛次郎
手くすね引いて待つ鞍馬天狗の前に堂々現はれた怪盜は何人の集して何者か？見よ！鞍馬天狗の痛快な活躍！

紅顏美談　佐藤紅綠
恐ろしい山賊の首領に誘拐された友を救はんと二少年の死を覺悟の勇敢な働き！面白い〈〈！　滿天下少年大喝采！

神州天馬俠　吉川英治
少年の雄俠小說として、古今無類の大名篇！武田勝賴の遺子伊那丸旗上げの大快擧！面白い〈〈！

五千名當選大懸賞發表
五千名當選大懸賞募集（腕時計始め賞品山の如し！）

右の外まだ〈〈大讀物山の如し
こんな立派な本は又と見られぬ
賣切れては大變！カケ足！本屋へ！

定價 五十錢（送料三錢）
東京本郷 振替東京三九三〇
大日本雄辯會講談社

レートクレーム大懸賞

やさしい・面白い
素晴しく當りのよい 貳萬貳千名入賞の 大懸賞

一般賞品		
一等 金五百圓	勸業債券 五拾枚宛	五拾名
二等 金五百圓	復興貯蓄債券 五圓券壹枚宛	壹百名
三等 金五百圓	レート進物函 壹個	五百名
四等 金八百四十圓	レート石鹸詰合函入 價六十錢壹函宛	一千四百名
五等 金三千三百九十圓	レート石鹸 價廿錢壹個	一七、九五〇名
計	貳萬名	

課題

レートクレームを……
御主人のヒゲソリ後に…半グラム
奥様のアブラ抑へに…半グラム
お姉様のお化粧下に…一グラム
お妹さんの日ヤケ止メに…半グラム
坊つちやんのアレ止メに…半グラム
お使ひでした
皆で何グラムになりますか

答案用紙は……
レートクレームを入れてある青い箱を開いて裏の白地全面に左の順序でお書入れ下さい
イ、課題の答案……何グラム
ロ、レートクレームを御買求めになつた販賣店の名と所
ハ、此の廣告を御覽の新聞名
ニ、あなたの明瞭な御住所と御氏名

答案締切 昭和四年一月三十一日限り
抽籤發表 昭和四年二月末頃の各新聞紙上にて發表いたします

△御一人で何枚でも出せます多い程當りも多くなる譯です△答案は楷書で明瞭に御記入下さい△正解者の總數を抽籤で入賞及等級を決定△抽籤は東京にて所轄署員立會嚴正に執行

送り方　開き封にして貳錢郵便切手を貼つて出して下さい（三十匁まで二錢）

答案送り先
（關東方面の方は）東京市日本橋區馬喰町一丁目 發賣元 平尾贊平商店 懸賞係
（關西方面の方は）大阪市東區南久寶寺町四丁目 發賣元 平尾贊平商店 懸賞係

更に御愛用感謝の爲 特別二重賞 進呈
答案用紙として家庭瓶（一圓四十錢）又は大瓶（七十錢）の箱を御送附の方へは前記普通賞品の外更に再抽籤の上左記特別二重賞品を副賞として進呈！

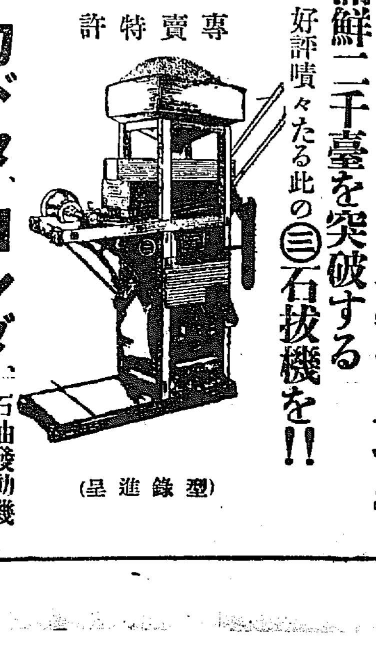
特別二重賞品		
1等	廿金 蒲鉾型指環 壹個宛	參拾名
2等	御家庭用 洋銀三組盃 壹組宛	壹百名
3等	特製 レート手拭 壹反宛	五百名
4等	レート粉白粉 廿五錢壹個宛	一、三七〇名
計	貳千名	

甘言を避けて事實を取れ

滿鮮二千臺を突破する
好評嘖々たる此の㈢石拔機を!!

此良機にして此光榮あり

專賣特許



（呈進錄型）

カドタ、ヨシダ、石油發動機 代理店
陸海軍御用達
㈢滿留產商會
釜山府大倉町二丁目　電話長一一七九番
龍山練兵町二三　京城出張所　電話龍山長一〇五三番

奉祝御大禮

慶北榮州 公立尋常小學校長 岩崎正雄

慶北安東 安鶴洙

慶北安東 前田祐一

慶北安東 李圭學

慶北安東 山田武雄

慶北浦項 實業協會長 德山鐵象

慶北浦項 美野安治郎

慶北倭館 穀物商組合

慶北安東 金融組合

慶北九龍浦 漁業組合

慶北九龍浦 中村力

慶北九龍浦 料理屋組合

慶北九龍浦 橋本善吉

慶北慶州郡安康 岡野勇

慶北乃城 公立小學校長 渡瀬萬吉

慶北乃城 公醫 金翔坤

慶北乃城郵便所長 入江比良久

慶北盛興 面長 金承烈

慶北淸河 占部材木店

慶北河陽 公立尋常高等小學校

慶北解顔 公立普通學校職員一同

大邱 農産組合理事 原田政雄

大邱府下西町二九 李章雨

矢澤茂登一

慶尙北道 金融組合聯合會

大邱府本誠町 生菓 風月堂 電話四五二番

大邱府京町二丁目 料理 群芳閣 電話五四五番

大邱 西部金融組合

大邱府東城町 達城東部金融組合 桃島久雄

大邱府上町 竹内寫眞館

大邱府東城町二丁目 金物商 林辰商店 電話四七二番

慶北達城金融組合 山口常春

大邱府外東村 文野農園 主 文野政吉

大邱魚菜株式會社

滄洲面事務所 職員一同

慶北浦項 金曜會

慶北浦項 合同運輸株式會社 電話本店二六四番

慶北浦項 公立尋常高等小學校 職員一同

慶北漆谷郡 倭館面事務所 職員一同

慶北青松 公立尋常小學校長 中神義雄

慶北青松郵便所長 久米政次郎

慶北安東道立醫院

慶尙合同銀行安東支店 金湊根

慶北九龍浦 公立普通學校 公立小學校

慶北慶州面長 金性權 外職員一同

慶北慶州郡江西面 面事務所 職員一同

慶北慶州郵便所長 栗野俊雄

慶北榮州 金融組合 西岡浩

慶北榮州 公立普通學校 平山晋吉

慶北慶山 煙草耕作組合

慶北慶山郡 慶山面長 金宅聲 外職員一同

大邱刑務所 職員一同

慶尙北道種畜場 瑞穗俱樂部

大邱府八重町 各種製綿製造卸商 磯貝製綿所 電話四一五番

慶北浦項 迎日漁業組合

慶北浦項 面事務所 職員一同

慶北倭館 倭館警察署 職員一同

慶北倭館 公立普通學校 公立小學校

慶北青松 警察署員一同

慶北青松 公立普通學校

大邱專賣支局安東出張所長 井上作市

慶北慶州 慶州警察署 署員一同

慶北慶州郡廳 職員一同

慶北乃城 公立普通學校長 黑田藤郎

慶北榮州面下○里 榮州釀造株式會社

釜山陶磁器商組合

朝鮮紡織株式會社

釜山 澤山寅彦

釜山府大倉町四丁目四十番地 南鮮土木建築協會 電話長一一〇六番

釜山 迫間房太郎

慶尙南道金融組合 聯合會

釜山 西條鐵工所 西條利八

釜山榮町二 笹田商會

釜山 立石良雄

釜山府尹 桑原一郎

水口隆三

釜山本町二丁目 株式會社 本嘉納商店釜山支店 菊正宗

釜山辨天町 藥種賣藥卸商 大黑南海堂

釜山 平野宗三郎

釜山石炭商組合 (イロハ順)
大池石炭部
大野商店
山上商會
越田商店
江頭商店
朝日商會
佐治商會
三國商會
三井物產株式會社

釜山 大池忠助

釜山 望月瀧三

馬山 朝鮮之灘 馬山酒造組合

鎭海 松尾重信

釜山商業會議所會頭 香椎源太郎

釜山海運業組合 (イロハ順)
朝鮮郵船株式會社釜山支店
大阪商船株式會社釜山支店
朝鮮汽船株式會社
株式會社釜山商船組
株式會社大池回漕部
內國通運株式會社釜山支店
國際運輸株式會社釜山支店
澤山兄弟商會

釜山大廳町三 小佐助一郎

釜山信託株式會社

釜山榮町一丁目 朝鮮火藥銃砲株式會社 釜山營業所

三浪津 森田屋

馬山府 松原早藏

藥種賣藥卸問屋 石見屋藥店 馬山府元町

釜山府大倉町二 合名會社和田商店 和田周太郎 電話四二番

馬山本町 御旅館 御料理 望月 電話三九番

大阪商船馬山代理店 朝鮮郵船馬山代理店 株式會社釜山商船組 馬山支店 電話三四九番

馬山郵便局 職員一同

材木商 目加田商會 馬山府本町三丁目

釜山 富原研二

釜山水產株式會社

釜山鐵道病院

釜山府大倉町四丁目廿三番地 國際通運株式會社釜山支店 釜山支店長 麻生種藏

國際運輸株式會社釜山支店 支店長 白垣善四郎

統營漁業聯合會
統營海產株式會社
廣島鰮網漁業組合
釜山水產會社統營支店

釜山中學校長 關本幸太郎

昌原郡守 松井文輔

優良淸酒

カンボタン
馬山本町五丁目 原田酒造場 電話一四〇番

馬山府榮町 鎭海 八道 釀造元 西田酒造場 電話一二四番

京城電氣株式會社 馬山鎭海支店

馬山府尹 板垣只二

馬山府元町 朝鮮殖產銀行 馬山支店
同 本町二丁目 馬山派出所

馬山府 弘清三

巨濟島入佐村 坂倉浩

統營郡二運面玉浦 陳正律

慶南統營 守安愛生堂

慶尙南道統營 河本浪花堂

慶南統營 文具商 村田温古堂

慶南統營 原田綱治

慶尙南道統營 兒玉鹿一

慶南統營 衛藤竹彦

慶南統營 面協議員 藤田熊吉

慶南統營 河野峯吉

慶南統營 學校組合會議員 上田保二郎

學校組合管理者 御手洗道康

南海郡廳

篠田實五郎商店

統營無盡株式會社

慶尙南道統營 大興電氣株式會社支店

巨濟金融組合

統營漁連會

巨濟島入佐村 金丸源市

慶南統營 統營病院

統營金曜會

學校長 加藤鼎
學校長 岩永貞夫
學校長 西畑定治
慶尙南道統營

慶尙南道統營郡岡山村 南浦漁業組合

巨濟二運面玉浦灣 鰮網同業組合

統營貸座敷
米山樓 會花樓 淸月樓 一福樓 豊後庵 喜久家 杉の家

御奉大祝禮

眼鏡印
滋養強壯 肝油
ヴイタミンA及Dの含有量第一
經濟的滋養強壯藥として
一日の榮養素が僅か金三錢で得られます
主効
發賣元 大阪道修町 伊藤千太郎商會

安田信託株式會社
御大典記念ニ信託ノ御利用ヲ御勸メ致シマス
大阪市東區北濱五丁目

TRADE MARK
スキナ印（封緘織）
ガーゼ肌着
ガーゼタオル
本品の特長 最も大切な縫目の處が特に丈夫な平織になつて居り永久の使用に耐へる標總べての部分を封緘式に織つたのが本品の特色です
實用新案 毛拔止式
ツバメ歯ブラシ
大阪市南久寶寺町二丁目 西岡眞商店

宮内省御用達
御大禮奉祝記念新製品發賣
香華墨 三種組合 桐箱入 一箱 貳圓 内地送料十二錢
京都寺町姉小路
鳩居堂
振替大阪六三八

イリヂウム懷爐
特許權新案權等八個ヲ有ス
完全無臭
昭和三年度式
定價金貳圓外數種
百貨店・藥店・金物店ニ有リ
大阪市東區谷町五丁目
沖津製作所
電話東二七八一番 振替大阪四八五二二番

特許寄賣 廿三件
東船式 エレベーター コンベヤー ホイスト
ケーブルカー エスカレーター
各種輸送機械 設計製作
日本エレベーター製造株式會社
電話東三八〇五・二三六七

株式會社手形引受所
短期・現物
多少に拘らず御用命を
大阪株式取引所 短期取引員
才賀米吉商店
大阪北濱一丁目角

アサヒ石油厨爐
ガス電熱よりも便利で經濟
一升の御飯が七厘で炊ける
五六人の家庭で一ヶ月石油代二圓以下で煮炊、燒物等炊事萬端が手軽に出來ます
一、絕對に火の危險なし
一、火力強烈、無臭、無煙
特約店
發賣元 金物問屋 館田島商店
大阪市西區南堀江通二丁目

ナショナル電氣ランプ
買つて安心 使つて經濟
自轉車用 倉庫用
手提用 炭坑用
家庭用 夜警用
工場用 非常時用
になくてはならぬ品となりました
「到る所あり必ずナショナルランプと御指命を乞ふ」
松下電氣器具製作所

婦人子供服
婦人小供服
男女學生服
オーバー及マント
生地及裏地
（店名御記入の方に限りカタログ進呈）
卸問屋 朝倉三郎商店
大阪市東區谷町一丁目（天滿橋南詰）

優良ゴム靴
見よ体裁の優美
試よ品質の強靭
オーバシューズ テニス靴 防寒靴 長靴
I.G.W. 555 FOOTWEAR
合資會社
生野ゴム工業所

注射代用藥
腹痛トンプク
汽車にアカハタ
はらいたにトンプク
アツト云ふ間にスグトマル
偽物あり人物印に御注意
全國有名藥店ニアリ
本舖 大阪高麗橋東詰 西野自在堂
【價】一五三二 十十十 錢錢錢

セキならどんなセキでもキット
樂々請合藥
大阪府の認許を得たる主治効能
定價 五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓
内地海外に特約店募集
いぬねっこや本店

太陽光線治療器
▼太陽民族は崇古の御盛典に遭逢し奉り神の光▲
太陽の力を利用してあらゆる疾患を癒す最新治療器の發明
太陽光線學會
▼國の光で癒る此療法で心身の健康を計る可し▲

錨印のバリカン
賣つて安心 買つて安心
良品本位の東洋一卸問屋
是非一個は備ふべき家庭必需品
一組内容 バリカン 毛刈リカン
右一組 一號 三圓五十錢 二號 三圓
理髪店 美粧院向
百台限り 破格提供 五十五圓
製造元 伊藤本店製造所

指のよごれぬヘラ付
不易糊
唐墨以上に書榮えする
不易墨汁
つやくした墨色のあと事務用、習字用、廣告ビラ書き用マーク揺用等には最適品であります
不易水糊
新案逆立式の最新式卓上水糊は本品なり
不易糊工業株式會社

江原道めぐり（八）
池上總監の民情視察
和島生

鐵原郡管内における巡遊において記者は一つの愉快なる情景を見た、それは鐵原切つての舊家なる主人の李根宇氏と郡守吉田氏とが隔意なき親交を續けてゐることであつた。この親交振りこそ地方開發に最も必要なものである。この協力がなければ郡治が擧がらない。記者は兩氏の親交を見て、心から郡民の幸福のために祝福したのであつた。

柿と栗の江陵

江陵で見せたいものは柿と栗一と江陵郡廳の職員が誇つてゐる。その夜記者は郡守と李氏に招かれて郡守の家に酒を酌み、東京から來た美妓吉彌その他の紅裙連と交々て郡守の興ふ歌に如何に地方官僚に努めてゐるかを知つた、郡廳は郡守吉田君の作である。その後庭にある『柿と栗』は江陵特産の一つである。柿は郡内いたる處に古木を存し、枝もたわゝに赤い實が結ばれてゐた。年產額四十四萬圓、栗またこれに次ぐ。吉田氏はこれが增殖獎勵して三十萬圓の收穫をあげ、これで郡費を償ふのだと意氣かけて皆へをあるいてゐるいはば『柿の郡守』だ。」

孝子と二老翁

二十八日朝八時、旅館から庵を出て、江陵郡廳に赴く。吉田郡守の管内狀況報告あり、吉田氏は今春まで總督府總督部にゐたゞけあつて郡事要領がよい。有志を接見した後、總監は孝子と百歳に近き老翁を引見した。孝子は江陵郡[illegible]里の崔成學といひ親孝はその孝道を奮揚し「孝は百行の本である。益々孝道を發揮して社會の龜となられ」と慰し金一封を與へた。それから九十七歳の老人と江陵郡檜川里の九十五（八〇）兩氏を訪問し「長生して結構だ、來年また來るから會はう」と溫容に笑を浮べて老を敬ひねぎらへば『諸君でゐましたならばまた……』といはせも果てず『イヤ待つてをれ、諸君でをれ』と殆ど肩に手をかけんばかりに慰めにいへば二老人は眼に淚を浮べて喜び、與へられた金一封を押し戴いて退出した。實に麗はしい光景であつた。

大關嶺を越え

江陵郡民有志の出迎へを受け、李根宇（道評議員）その他八氏代表から提出された一、鐵原江陵郡の件、二、江陵醫院木造改築の件、三、江陵公立農業學校年延長（現在三年）の件、四、大關嶺隧道の件、五、金光坪所有權査定達延の件の五項目の陳情を聽取した上總監は江陵の市中を見物して醫院に向ひ、ゝ中に施療患者に見舞金を贈り、いよ〱江陵郡廳にも唄はれてゐる『海拔八百余メートル、遙に渤海、曠る江陵は眼の下に』と唱はれてある大關嶺の峻路を超ゆるため自動車を走らした。時に八時四十分、十二里の山越えである。峠を下りると珍富面である。面事務所を視察して更に進む。山又山を越えて平昌郡大和面についたのは午後一時、普通學校市場等を視察した後、旅館で晝餐を濟ませ郡守の報告を聞き地方有志を接見して後火田民の生活狀態を視察すべく二千尺の峠道に登つた

火田民の窮狀

大和面から秀林里へ續く嶮路を秀林里にいたる途中、門峠の頂に一軒の火田民のすむ家といふよりも小屋があつた。總監は車をとめてツカ〱とそのむさくるしい小屋の中に入つていつた。主人はをらず十二の女の子が留守をしてゐた。部屋の中にチヤブ臺があつた。其上にどんぶりみたいなものゝ中に食物があつた。石田警察部長は『これはご飯です』といふ。見れば色が赤黒い。飯をいふとご飯といへば白いものと思つてゐる記者には、これは一個の驚異であつた。石田さんの說明にいはく『粟と馬鈴薯と大豆に少量の米が入つてゐるのです。それらのものをくね合はして食物としてゐるのです。これに漬物と水、それが彼等の食物の全部です』と。われ等はこの食物を見て、これが總監が常にいふ『人らしき生活』かと淚せざるを得なかつた。火田民を救へ！火田民の存在は文明國の恥辱だ—記者は叫ばざるを得なかつた。總監はこの食物を見て顏を曇らした。國家の心の傷み！記者は明かにこれを見た。去るに臨み石田部長は少女に五十錢銀貨一つを握らした。少女は銀貨と部長の顏を見比べてけげんさうにしてゐた（寫眞は火田民の生活狀態を視察せる總監）

▼正誤　前號『李退陽』とあるは李退溪先生の誤り

最高潮に達した
御大典の奉祝振り
津々浦々まで萬歲の聲
夜を日に續て踊りぬく

大連　十日は未明より天氣晴朗東天紅を呈する頃からは一天朗かに微風だもなく今日の佳節を待ちにまちたる市民は早朝より各戶に日章旗と提燈をさげ各自祝賀して或は大連神社に或は市民奉祝會場に三々伍々打つどひ奉祝の誠意を披瀝して陛下の聖壽萬歲を祝賀した午前十時頃よりは各町の意匠をこらした山車や御輿屋臺などの催しもの八方より繰出し大山通、山縣通、浪速通常盤橋通の目拔きの大通は正午より身うごきもならぬ人出であつた午後は一層の人出にてさしもの大連市目拔きの大通りも人なだれのほか自由の步行ならず午後五時頃にはヤマトホテルまへの大廣場も周圍につらなる滿鐵、正金其他の各銀行、遞信局、ホテル、市役所、民政署、郵便局の大建築は何れも競ふてなせるイルミネーションの點火に燦爛と輝く宛然不夜城の偉觀を見んとして蝟集せる者無慮五萬人日暮よりは商業學校、中學校、その他各學校の提灯行列と各町の催しものにて市内は雜沓の極、人波と火の海と化したので自動車電車は勿論一般の通行は停止せずして交通停止の狀態となり夜のふくるまで賑つた

安東縣　御卽位式當日は午前九時より十時まで領事館において遙拜式を行ひ同十時より安東神社において御卽位奉告祭を行ひ午後一時より全市民を擧げて第一小學校々庭の奉祝式場に集合午後二時に至るや遙に東方を拜して岡田地方委員長の發聲で陛下の萬歲を三唱して散會したなほ安東中學、高等女學校、第一小學校、第二小學校は午後一時廿分より午後一時半よりおの〱盛大なる奉祝式を行ひ市民は全市を擧げて奉祝の誠を致し花火を打ちあげ夜は各町にかより火をたき鴨綠江山上から市内各辻々に至るまでイルミネーションをつけ一大不夜城を現出したなほ十四日には安東神社で大嘗祭を執行旗行列其他假裝行列十六日十七日の二日間は各町内の假裝行列屋臺提灯行列その他の餘興あり市内けり賑ふ祝賀氣分で大賑ひであるなほ安東驛における木下關東長官の御大典祝賀會は十日午後三時より安東公會堂において開催、まづ尾崎安東署長の挨拶に次いで岡田安東領事は關東長官に代つて祝辭を述べ終つて岡田領事の發聲で天皇陛下萬歲を三唱し午後三時半散會した

間島　總領事館、外務部一郎において御大典を祝福すべき間島市民は如何にして國民としての赤誠を披瀝すべきかにつき數次協議を開き數十名の委員を選んで準備をすゝめてゐたが十一日夕刻までには各町々の裝飾全きを期し演習催き準備を完了、十日早朝よりは各戶日章旗を掲げ午前十時まづ間島神社に參拜十一時より間島小學、中學校の祝賀式、正午よりは總領事館における御眞影拜賀式あり、いづれも盛澁そのもの、嚴肅さにて擧行され更に午後三時には菊花御紋章旗ゆき總領事館の表玄關前に臨拜遙京都の方を拜し鈴木總領事の發聲により萬歲を三唱をなし高齡者三百余名の御賜饌拜受式あり午後五時から間島公會堂において官民合同の大祝賀宴を催し不夜城と化し高く町々へ感激と喜びの泉を流出したこの日支那官民も我御大典を祝して各戶に五色の國旗を掲揚、總領事館に參集して祝意を表した、なほ當日は間島の我商埠地、民會所在地においてもそれ〲龍井と局子街の祝賀式が擧行されて盛況の無窮を祝し喜ばしき昭和への第一步を力強く踏み出した。また十一日より十六日までは各地とも種々な催しが計畫され賑ひを呈するはずである

平壤　御大典奉祝日第二日十一日の平壤は前日の疲れも見せず午前中および府商議關係の大屋臺は正午前を出發して全市を練り府内には奉祝氣分横溢し非常なる賑ひを見せた十三日以後の催しは大體左の如くである

▲十三日　午後六時から鐵道俱樂部に於て開催

▲十四日

▲平鐵の屋臺及び假裝行列　正午出發全市を練り步く

▲旗行列　女子中等學校生徒及び初等學校兒童は正午過ぎまでに夫々小國旗を持つて瑞穗町へ集合午後一時音樂隊を先頭に旗の長蛇を成して全市を練る

▲大名行列　平壤菓子商組合の大名行列は午後一時より同樣全市を練る

▲讃唱行列　柳町方面からは十數名の藝妓行列が同上

▲二輪加手踊　朝鮮町で謹祝記念碑前に舞臺を設け午後六時から催す

▲飛入相撲　賞金附主催同町六番地の空地に於て午後一時から催される

▲其他　富久娘會の櫓鋼臺一組、中華商會の龍燈、鳳燈、旗行列、風閣二組、竹馬及び音樂等も府内を練り步く筈

▲十五日

▲素人芝居　午後六時から鐵道俱樂部で鐵道關係主催で開演

▲僧侶行列　小野田セメント會社の僧侶行列十三名は午後八時から府内一圓を練る

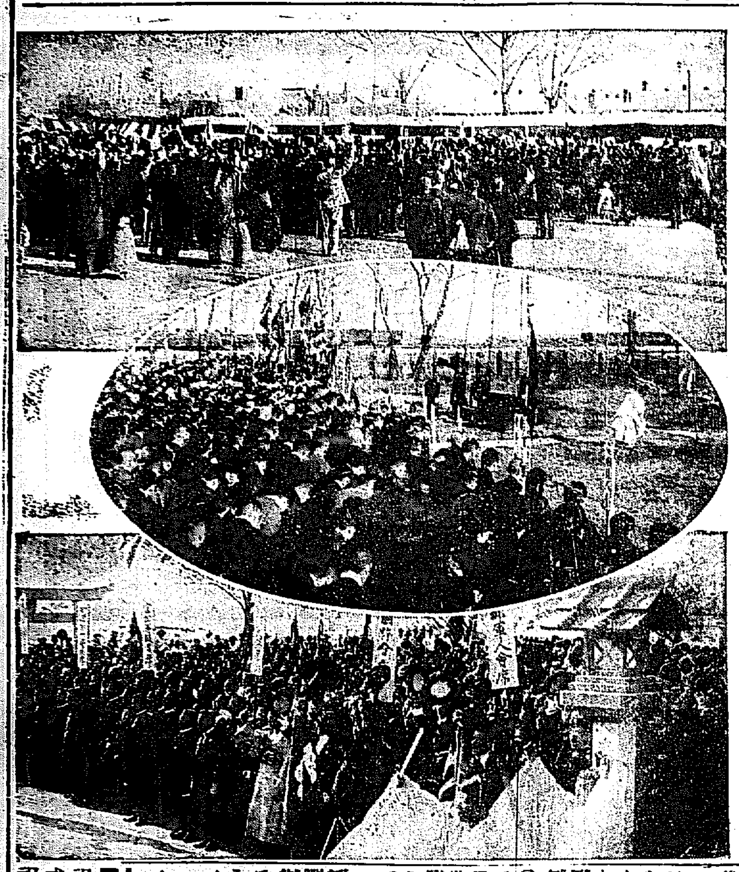
▲其他　賞金町の相撲、中華商會の行列等前日に同じ

▲十六日

▲二輪加手踊　朝鮮町記念碑前にて十四日と同樣

▲御輿　十四日と同樣

▲素人芝居　十五日と同樣



定州　平北定州の市中は祝賀裝飾に裝飾せられて十日早朝より祝賀煙火が打上げられ午後二時より定州神社境内には官民一同參集し遙拜式、奉祝詞奉讀の後正三時になれば各官衙寺院の鳴鐘と同時に坂田州郡守の發聲にて萬歲を三唱し式後各學校生徒官民合同の旗行列は萬歲を叫びつゝ市内を一巡した

鎭南浦　御大典奉祝第二日を迎へた鎭南浦では十一日午前十時より勢揃の旗行列あり午後一時より府内各學校生徒をはじめ一般府民より成る旗行列は府廳前廣場に參集し一時半より練々長蛇の如き列を作り府内を一巡し三時半府廳に歸着萬歲を三唱して散會したが正午より打ちあぐる花火に鎭南浦全市民の奉祝氣分をそゝりたてられ府民總出で旗行列に參加したゝめ町内各辻々は大雜踏を呈した四時よりは[illegible]町の撒みこしや江月、新よねその他の餘興で午後十一時までは大賑ひであつた

沙里院　曠古の御大典奉祝第二日目の沙里院の天は一點の雲翳をとめぬ好晴日和で正午頃には早くも千紫萬紅の花籠が繰り出されて天女に劣らぬ美人の群れやお目出度づくめの假裝隊が繰り出して全市一杯となり三絃の音に鐘鼓の響き、歡呼の聲と相和して湧き返る大賑ひ、夜はよるで又天に沖く燒火と共に各町一齊に繰出し舞ひに舞ひ踊りに踊り盛典の限りを盡くし有史以來の記錄をのこし至く賑々しく十二時頃であつた

海州　御大典奉祝式は本日盛大に行はれ市中一般は奉祝氣分みなぎり奉祝餘興も約二十種に達し午後から夜にかけて全市は一大歡樂境と化した主なる催しは

▲海州民間興東祖武者行列、鶴龜の手踊行列、芸娼妓居家共人員五十名

▲中組藝者元祿踊行列三十名入三番叟藥に方道行列鳥帽子冠り三番の衣裳着

▲御大典奉祝國風の模樣を染拔けた衣裳を着け昇りまします長唄御座の奉祝歌を歌ひ道行き北門鄕の衣裝は奉祝踊のもとと同じ人員六十名

▲西組藝者比羅行列、奴行列、假裝行列、風流踊、旗引、一般人員約六十名

▲郡廳聯合團藝が燕尾服を着用した服裝にて道行きを演じ市内を練り廻る萬歲奉唱人員十五人

▲道廳土木課員が燕尾服に赤ネクタイ紙製のシルクハットと云ふ服裝にて紅提灯を持つて市内を練り廻る人員四十名

▲道財務部及各課課員家ダルマ行列人員七十名

▲金融組大金庫の模型に四個の車輪を付けて鬼共の後に喇叭とヴァイオリンの音樂隊を先きに小金庫の模形を取付け金庫の兩側より左右の手に日章旗を振り鶴

▲海州旅人宿料理や飲食店組合、三外傾城で行進す人員五十名

▲司法關係者時代行列の陣羽織を着し古風の鎧を冠り天狗又は鬼共の他の假面を着ぶ

【寫眞說明】上仁川の奉祝萬歲　中元山の遙拜式（驛前廣場）　下安東縣の奉祝萬歲

水原　曠古の御大典を迎へた十日は全く晴れて一點の片雲もなく奉祝氣分を滿ぶ稀らかの日和で朝から各戶頭に國旗は翻き、各戶提灯を掲げ、裝飾を張り、各町それ〲の意匠をこらした町飾りしあり當日午前十時を以て水原郡廳に於いて郡内高齡者に對して杯及び酒肴料等の御下賜物の傳達式を行つた午後よりは多數參觀者の見物で上に於て水原郡廳は午後二時三十分より水原神社遙拜式並に於て水原郡主催の官民合同の遙拜式を盛嚴裡に擧行して正三時設祝八達山上において打ち上ぐる煙火の第一發を合圖に森川郡守の發聲で數百名の參列者一齊に萬歲を奉唱して式後直に同所において神酒を頂き一同退散した。これより先正午頃より各町區の囃子立て市中をねりあるき夜に入つては各個人の思ひつき〲の滅しなども出で一層盛況を呈した

金浦　金浦郡の御大典奉祝は十日午後三時郡内五ケ所の普通學校に郡内官民および高齡者參集し天皇陛下萬歲を高唱し引續き各面事務所では郡内高齡者に天盃と酒肴料を贈呈し夜間は各面毎に旗行列並に提灯行列を行ひ、なほ郡廳門をはじめ戶毎に奉祝燈をかけ不夜城を現出した

仁川取引所仲買連の奉祝餘興

元山　官民合同の奉祝式は十日午後二時卅分より停車場前廣場に於いて擧行さる、この日朝來より風や強かりしも天氣晴朗、府廳前方に向けて祭壇を設けて儀式を擧ぐ、各官公署職員、各公職者、學校職員、在鄕軍人、消防組員、愛婦その他婦人團體等に一般府民を以て埋め二時卅分までにはそれ〲所定の席に臨く、かくて定刻となり山崎府尹の開式の辭ありて齋永神官の修祓ついで祝詞を奏すこの間一同謹んで默禱し、この時場の中央に設けられたる祭壇に光輝ある國旗徐々にあげらるその華頭にかがやき治まりし時一同再び最敬禮をなす、折しも砲兵隊中の聯隊砲聲風より響き射する廿一發の祝砲は殷々として天地に轟く一同府尹に和し陛下の萬歲を三唱して閉式した

豐山　咸南豐山の御大典奉祝第一日は十日午後一時豐山郡廳において高齡者に對し天盃を傳達式あり午後一時三十分豐山公立小學校および豐山公立普通學校において遙拜式あり午後三時五分豐山の治節を以て全豐山に合圖をなし豐山警察廣庭において官民合同天皇陛下の萬歲を三唱したこの日朝來日本晴にて地表は一面の銀世界風さへ和ぎて實に曠古の御大典を奉祝するには絕好の天氣であつた集まつた赤子は無慮三千豐山空前の盛儀であつた

清津　瑞雲たなびき晴れやかた十日はあけた。全市の美裝旭日に映えて輝かしく午前九時より花火打あげられ、清津神社では祭典擧行、府廳、小學校等では拜賀式行はれ三時神社廣場にて遙拜式擧行、夜は、遙に京都の空を拜し萬歲の聲は河をゆるがして盛ん、それより全市民の提灯行列が行はれた

清州　夜來の雨なごりなく晴れて佳き日の十日の朝となつた午前九時清州神社において祭典を擧げられ同十時道廳において拜賀式あり更に午後二時半より市民奉祝式を清州神社において執行せられ同三時立野面長の發聲にて萬歲を三唱した、なほ同時刻道廳において拜賀の祝賀式を擧げられた。全市は國旗奉祝燈、しめ繩にかざられ主なる商店の店飾り菊花、盆栽等は逸品を選んで陳列せられ、學校生徒の旗行列、夜は市民の提灯行列あり、客棧旅館本町通りの催飾は晝をあざむくばかり人波の中に假裝者の群、料理屋組合の屋臺も賑しくふくるまで非常の賑ひを呈した。なほ同日午後三時半より會議室において清州面および四州面の高齡者に對する賜物傳達式が擧げられた

記念貯金
頗る好成績

京城郵便局の御大典記念貯金は十日までに四千九百十六口、內新規申し込み三千七十三口、預金額一萬九百三十七圓におよび當事者もその盛況に驚いてゐるなほこれが締切は第一回十二日、第二回十五日、第三回十七日で一般に速かに申し込まれたいと

御大典に當り
道民諸士へ
時弊の反省を望む
咸北道知事　安達房治郎

國を擧げて均しく御待申上げるた、御卽位大禮にあたりそれを永久に記念すべく安達咸北道知事は六十萬道民に對し左の如き諭告を發した

本日我聖文武なる今上天皇陛下には三種の神器を承けて卽位の大禮を行はせ給ふ、四海萬衆等しく此の大典を拜祝し聖壽の萬歲を祈り寶祚の無窮を仰ぎ奉る。惟ふに列聖の恩澤上に遍く國民の忠愛下に滿ち、金甌無缺の國體は彌其の光輝を加ふ我國民たる者は宜に國史の成跡に鑑み益々奉公の至誠を竭し以て天恩の萬一に報い奉り國運の進展に貢獻するの覺悟なかるべからず

熟々本道の狀勢を觀るに時勢の推運に伴ひ交通、產業、教育、衞生、等順次改善の步を進めつゝあるは寔に喜ぶべき現象なりと雖も今や文化向上の趨勢と思想界の推移とに伴ひ、質實剛健の美風漸く失はれ奢侈遊惰の弊習漸く浸せんとし民衆の冗費急速に增加するの傾向あるは眞に戒心すべき所なり、殊に一定の職業に就かずして勤勞を厭ひ徒らに流行を趁ふて浮華輕佻に趨り恬として自ら恥ぢざる者あり、又思想未だ定まらざる青少年男女にして是等の惡風に浸潤せんとするもの尠からざるを見るは寒心に堪えざる所なりとす、斯の如きは啻に社會に害毒を及ぼすのみならず遂に祖先傳來の產を破り、家を亡ぼし身を措くの處なきに至るべきを以て深く之を戒めざるべからず

見よ、世界の文明は日進月步其の底止する所を知らず生存競爭の激甚なること亦昔日を以て比すべきに非ず世に處する者豈深甚なる考慮を拂はずして可ならんや由來本道は其の面積に比へなるに比し人口比較的稀薄なりし關係上農家一戶當の耕地面積三町二段步に達るの狀況にあり從て全農家の約九割は自作農を以て占め農家經濟の健實なること他道に其の比を見ざる所なりとす、然れども近時交通機關の發達に伴ふ急激なる趨勢の變化は動もすれば本道農村組織上の一大特長たる自作農制を破壞せらるゝの虞なしとせず道民の等しく警醒自重を要する所ならずんばあらず

夫れ勤儉力行克く其の業に勵む者は文化の進展と共に益々榮え、遊惰安逸其の業を怠る者は遂に劣敗落伍の悲境に陷るに至るは必然なる所なり、諸子須く思を茲に反省して時弊の革除に努め專念各自の家業に勵精し以て身を修め家を興し社會の共榮に貢獻し且國の隆昌に寄せんことを期せむ

茲に國家最高の大典に當り誠意の至誠を捧げて奉祝の意を表すると共に衷心を披瀝して敢て道民諸士に告ぐ

光榮の三氏

御卽位御大典當日釜山における是明功勞者として敍位敍勳の御沙汰を受けたのは

正六位　香椎源太郎

敍勳五等授瑞寶章　大池忠助

敍從六位　敍勳六等授瑞寶章　福永政治郎

の三氏である

香椎源太郎氏　人も知る如く多年釜山商業會議所の會頭として府協議會員として多年公共事業に盡するした處多く氏は聖上陛下が東宮の御時代御成婚に際して正六位を賜はり更に今た敍勳の御沙汰に浴したのは顧て寸功無き微臣に重ね〲優渥なる破格の恩賞を賜り感泣に堪へぬ處で今後は愈々專心報公の務へであると感激をもつて語つた

福永政治郎氏　一介の商人に破格の聖恩に浴したのは恐懼に堪へぬ處であると謙抑しながら多年朝鮮貿易に專心したのと和光教園を設けて教化事業に努めた位ひのものであつて語るべき寸功なく家門の名譽これに過ぎぬと無量の感慨をもつて語つた

大池忠助翁　目下御大典參列のため京都に在り留守宅では今回の敍位の御沙汰に接して歡びの色を溢れさせて居たが翁が釜山へ來往して以來公私となく社會公共的の方面は勿論實業方面に先驅者となつて盡した功勞によるものと思はれる（釜山）

御大典記念音樂會
（鯉南高女の催し）

釜山高等女學校においては千載一遇の御大典を記念すべく來たる十五日午後一時より同校生徒の第一回音樂會を開催することゝなつたがそのプログラムは次ぎの通りである（鯉南生）

1 開會の辭　星千代
2 齊唱　二年有志
3 オルガン連奏　三年中野、中田
4 獨唱　二年古田
5 合唱　四年全體
6 獨唱　三年有[illegible]
7 合唱　二年大[illegible]
8 ピアノ　三年有[illegible]
9 合唱　三年[illegible]
10 獨唱　[illegible]
11 獨唱　[illegible]
12 合唱　四年全[illegible]

1 合唱　二年三十名
2 齊唱　一年三十名
3 オルガン連奏　四年[illegible]
4 合唱　三年全體
5 ピアノ　四年[illegible]
6 獨唱　一年吉[illegible]
7 合唱　四年有志
8 獨唱　四年一[illegible]
9 ピアノ聯彈　四年松野、笹川
10 獨唱　[illegible]
11 合唱　三四年有志
12 君が代　全體
13 閉會の辭　中昂、山香

就寢に……

一杯の中將湯は治病と安眠とを與へる家庭の名醫であります

常に子宮、血の道を患ひ

どうも頭痛や眩暈がし手足腰が冷えて寢つかれぬ御婦人は早く中將湯を召上れ、油斷をしてゐると愛の破綻家庭の不和を招き命を危くします

婦人良藥

中將湯

左の症狀の方は一刻も早く

主治効能

子宮病◆血の道◆こしけ◆月經不順
下腹痛◆頭痛眩暈逆上耳鳴◆不眠症
腰足冷込◆內股引つり◆肩凝◆息切
ヒステリー◆產前產後◆つはり◆寸白

定價
三日分　五十錢
七日分　一圓
十五日分　二圓
二十三日分　三圓
四十八日分　五圓
參圓以上は新案振出容器附

中將湯

本舖　津村順天堂
本店　東京市日本橋區通四丁目　電話日本橋六二・振替東京六〇八
支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五　振替大阪四一六

水産用品展覽會と發動機共進會
十一日開會式を擧ぐ

朝鮮水産會の主催によつて釜山で開かれた發動機共進會と水産用品展覽會は十一日午前十時公會堂において開會式を擧げた、來賓五百余名の如く着席するや新飼生氏の開會辭に次で今村共進會長の式辭（松本水産課長代讀）池上共進會長の告辭（渡邊高長代讀）山梨朝鮮總督祝辭（渡邊高長代讀）水口慶南知事祝辭（關水內務部長代讀）粟屋府尹祝辭、臨谷水産試驗場長祝辭、香椎水産會頭祝辭、朝鮮水産會代表吉田雅一氏祝辭の朗讀並に審査員長の褒賞授與あり式を閉じて直ちに移り式後午餐を一同揃つて撮影し余興の活動寫眞、菊花展覽會等に賑を極くして散會した（釜山）

祝辭

朝鮮の水産業は近來長足の進步を爲し今や其の年額一億圓を超へ之を始政當時に比すれば殆と隔世の感あり顧つて斯業の大勢を概觀するに漁業に於ては沿岸漁場は既に充實を告げ最近に至り更に發動機附漁船の氣運勃興し益に沖合漁業並に遠洋漁場の開始く今後沖合並に遠洋漁場の增加と共に伴ひ益々其の度を加へんとす然れども此等漁船の優劣は一々その裝備せる發動機の良否に因る、故に船用發動機の選擇を嚴にし以つて漁業能率の增大を圖することは將來の沖合並に遠洋漁業の進展上極めて重要なる事項に屬す更に漁撈製造及び漁獲物の貯藏、運搬等に使用する各種水産用品を概觀するに尙未だ幼稚の域を脫せずして其の能率を增進すること能はざるもの少なからざるは斯業の發達上甚だ遺憾とする所なり此の秋に方り朝鮮水産會主催の下に朝鮮水産用品展覽會を水産の中樞地たる釜山に開催し廣く船用發動機及水産用品を網羅し其の優劣を精査較覈し以て當業者並に一般の參考に供するは洵に時宜に適したる擧にして其の効果の必ずや多大なるべきを信ず會員各位宜しく此の機會に於て充分水産關係諸員の比較研究を遂げ之が利用を圖じ以て本會開催の本旨に副はんことを期すべし茲に一言を述べて祝辭に代ふ

昭和三年十一月十一日　朝鮮總督　山梨半造

賜饌拜戴者の心得
參列諸士の誠意と自制に依り賜饌場の神聖を保ちたい
關水慶南內務部長談

十六日執り行はせらるる地方賜饌に付關水慶南內務部長は語る

地方賜饌の期日も間近に迫るにつれてこれに關する一切の事務を準備しつゝある私共としては萬手違ひなきを期し御大禮に伴隨することを完全に遂行し以て聖慮に答へたてまつらむとする外他念ない次第であるがこの事たるや唯賜饌の關係者並に事務を取扱ふ私共のみの力を以てよくしうべきでなく參列賜饌者各位の誠意と自制とによつて賜饌場の神聖を保ち嚴肅なる賜饌の式典をなすことが出來るものと信ずる仍て各團體に召された者に對しては、それ〴〵參列者心得又は參考事項を附記して一應の位置は但して置いた次第であるがなほ特に留意を要する點について述べて見たいと思ふ

賜饌の御趣旨 地方賜饌は當日京都において、聖上御親臨の下に執り行はせらるゝ大饗第一日の御儀の延長と見奉るべく從つて賜饌に要する費用等一切宮內省から出ており宮內大臣から御名代を差遣せられてゐる次第であるから決してこれを他の宴會等と混同してはならぬ

參列者の注意 まづ時間を嚴守すること參加者は午前十時三十分式場に參着し同十一時三十分頃花を合圖に式場に入ることになつてゐるこの間一時間において賜饌係員は拜戴者の受付をせねばならぬ從つて開式間際になつて式場に驅けつけたりする者は自然受付に手違ひを生じ着席は或は不能になつてしまふおそれがある次ぎは服裝を注意すること男子和服の場合は紋服及紋付羽織（縞紋は不可）および袴とあり紋付羽織の下に縞物を着すが如き略式は許されず女子和服の場合は白襟紋付（縞紋は不可）朝鮮服は必ず從來の禮服又は袖以上でなければならぬ周衣は絕對に許されず

代理は許されず 賜饌には各人の個人的資格により召されたるもので代理參列は絕對に許されない當日事故の爲參列せられざりし者に對しても御大禮記念品は下賜せらるゝはずであるから本人參列不可能の場合は出席を辭退すべきであつて決してひそかに代理人を參列せしむるが如き不敬の事があつてはならない

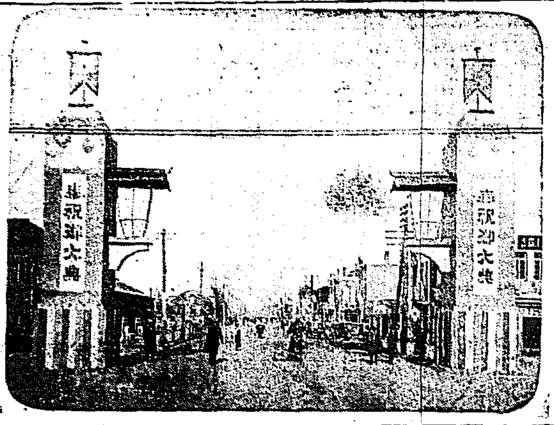
參入證を携帶 參列者の受付は參入證による第一項より第十九項に至る賜饌資格により受付場所を異にして受付るはずであるから必ず參入證を携帶すべきは勿論極めてよく自己の賜饌資格は第何項かを記憶して置いて頂きたいこれは式場內の席次が資格別に第何項席としてあるからである

式場內の注意

一、式場入場前の注意　大體賜饌資格の各項により控席を設けらるべきを以て同一資格の者は努めて一ヶ所に集合せられ係員の誘導により整列かつ整然と入場の出來るように用意せられたい又入場前といへども式場附近の清潔を保つため喫煙、紙片を撒きちらす等のことは遠慮して頂きたい

二、式場入場の際の注意　イ、式場には入場の際各員に渡すことにしてあるが各席間の通路（同時に着席位置）は幅僅二尺余しかないから着席の際その間を通行するに當りては前席者を目としかつ卓上に並べてある菓子、土器、瓶瓶の難を避し又は毀損する等のことのない樣に充分注意せられたい　ロ、各員は賜饌資格の項別によつて定めてあるが各項內の席順は各人の自由であるから思ひ〳〵の所に着席されたい唯特別注意を願いたいのは濫りに席を譲り合ふたり指定の席以外に混入したりしては非常の混雜を招くこととなるからこの點は各員において嚴に互に自制の美徳によつて行動せられむことを望む

三、式場入場後の注意　イ、謹肅を旨とし濫りに私語談笑する等喧騒にわたるとは嚴につゝしまれたい　ロ、上席者賜饌拜戴の辭を述べ御稜威萬歳の辭を參列諸員に諮ることあるも諸員は默示の賛同に止め『萬歳』若くは『賛成』等の發聲をなさざることに特に注意せられたい　ハ、君が代は奏樂のみなるにつき諸員はこれに合唱せざるよう注意されたい



◇……安東縣の奉祝門

恩赦令の公布
各刑務所で傳達

釜山 十日公布された恩赦令によつて釜山地方法院檢事局および釜山刑務所で取扱つた減刑執行數は四百三十名に達し、減刑執行における減刑執行人員は百三十六名その內執行停止中のもの一名、假出獄中のもの五名、刑の執行猶豫中の者百三十名となり假出獄中の者で減刑の結果刑期終了となつた者二名あり刑務所の在監囚五百廿二名中減刑に浴した者二百九十四名あり內地人廿三名朝鮮人二百六十一名であるは既報の通りである

大邱 大邱刑務所內の受刑者二千百三十三名のうち恩赦減刑の恩命に浴したものが五百九十一名であるが十一日午前九時在所者全部を教誨堂に參集せしめて恩赦の大要を傳達し聖恩の廣大、仁慈の普遍なる所以を感得せしめたこの恩典によつて死刑から無期になつたもの四人、無期から有期二十年が一人、刑期三分の一減刑一人同四分の一が三百四十六人二分の一が二百三十九人あつていづれも有難さに聲をあげて泣くものさへあつた

大田 十日勅令第二七〇號によつて減刑令公布に接した大田刑務所では十一日午前十時より教誨室において嚴肅なる式をあげ刑務所長の訓辭に一同感激の涙を流しつゝ恩典に浴したる者は受刑者總人員七百五十二名中三百十九名の多數で內無期刑を二十年に減ぜられたもの四名あつた（大田）

公州 公州刑務所では十日午後十一時本府よりの恩赦令傳達がありたるも夜ふけのこととて十一日早朝より諸般の手續きをへ正午頃受刑者に減刑の恩典を傳へたが十日現在總在監者九百二十二人の內恩典に浴したる者は男二百二十三人、女二十七人、合計二百五十人である

開城 開城少年刑務所より恩赦令によつて出所するものは十日七十二名、內一名內地人十一日一名であつたが準備の都合上全部十一日に出所し大成會と號する世話で故郷へ向けて送られ內六人は身寄りなく大成會の手に引取られた

平壤 平壤刑務所では十日は囚人に作業を休ませ恩赦を與へ恩赦の有難さに感激せしめ同典獄より囚人一同に訓話をなし午後三時一同京都の方向に向かつて遙拜式を行ひ夜は早く就寢せしめたが午後十時三十分恩赦の電報到達と共に恩赦減刑に除外された四百二十二名を除く六百三十二名にこれを傳へられた

弓道競射會
本社一等戸木田氏

慶南道廳友會大田支部弓道部にては十一日午前十時から御大典奉祝弓道競射會を錦町弓場に開催出場者は各地斯道の大家大狗會三十余名あり本司氏の演射に開始、的は霞的、距離は出羽設（父）の兩弦等、名譽賞を獲得し各自四十矢、左の成績にて四時終了した
▼本賞一等戸木田二等本司三等岡山四等中州智輝、五等森川六等光永、七等福田八等赤坂、九等秀島十等寺坂
▼慶與一等青嶋二等福上三等本司四等山田和

奉祝御大禮

大邱府上町　弘中商會　電話七七二番

大邱醫師會

大邱府東城町　大八無盡株式會社　電話一〇〇七番

大邱測候所　布村重次郎

大邱券番

大邱府　徐丙朝

慶北軍威郡　官公吏一同

大邱府下西町　鄭海鵬　電話三七八番

大邱府南門町　中西廉　電話二九番

大邱府上町　獨立軒寫眞館　電話五二六番

美術と醫術、但は低廉　岸寫眞館　大邱中央派出所入口　電話取次五二八番

大邱府八雲町　龜石磯太郎

大邱府北內町　米穀商　高木馬治　電話長九一三番　一〇七八番　一〇二五番　一〇七九番　市場內八五七番　果園九九六番

慶尚北道山林種苗組合　山林種子、樹苗、生產販賣

東萊溫泉場　溫泉旅館　蓬萊館　電話五番

東萊溫泉場　新館落成　溫泉御旅館　內湯完備　東萊館　電話二八番

東萊溫泉場　見晴り亭　內湯完備　鳴戸旅館

東萊溫泉場　內湯完備　荒井旅館　電話八番

永同警察署　署員一同

京城府本町一丁目　室內裝飾品商　株式會社　横山商店　電話本局一六七番　二二六八番

醉良清酒「釜山酒」　釀造元　釜山酒造組合

釜山　金曜會

釜山　朝鮮瓦斯電氣株式會社

京城府本町二丁目　大阪屋號書店　電話本局六八四番　二〇八六番

京城本町四丁目　綿類布團　岩見製綿所　電話本局一六〇一番　京城府本町二丁目　岩見製綿所販賣部　電話本局六三二番

京城府本町二丁目　標準時計　村木時計店　電話本局四七一番　四七二番

京城府黃金町三丁目　マキノ映畫配給　サクラバ商會　京城出張所　電話本局四〇六二番

京城府明治町（三越裏）　ワタナベ美粧館　京城府本町（花月本店前）　同支部　電話本局九五八番

仁川動力使用組合

吉田清

[illegible]　京城…株式會社

沈元澤　全北益山郡…

淺利三朗

立角仲藏

渡邊[illegible]　京城商業會議所議員

井上宜文

赤木萬二郎

秋吉正夫　京城府南山町二丁目

[illegible]

辻本嘉三郎

谷野滿[illegible]

山本條太郎

[illegible]　京城商業會議所…

永井十太郎

[illegible]

今村武志

松岡洋右

吉田耕二郎　日本自動車株式會社京城出張所

植村多助　江原道評議員

井上清　朝鮮煙草元賣捌株式會社

京日柳壇（七月集(二)） 井上剣花坊選

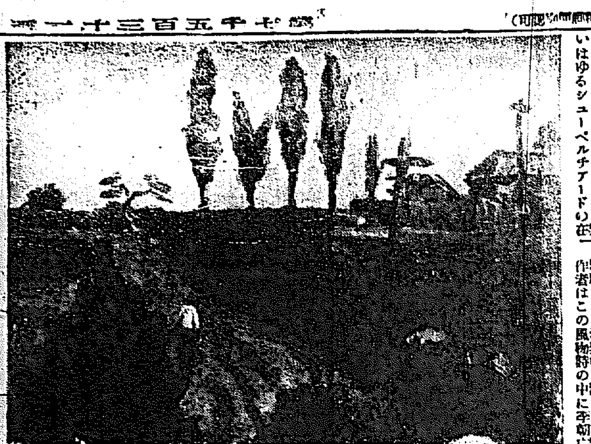
口中で西瓜は甘い口に溶け　京城　昭波
一心を籠め行水が無我に入る　同　同
罪体は出來ないことも先づ求め　馬山　一秋坊
ミス趣の女卿の畑となり　同　同
流星の餘光を引いた燈隠れ　龍山　各務坊
啼き聲を買はれて虫は籠に入り　同　同
鐵格で切れた話を紡けてる　龍南　大砂
粋なのは銀杏返しに潤いでゐる　同　同
涼み台女交りて面白し　京城　桃村
涼み台話上手を蚊が食らひ　同　同
螢狩して長い煙草の火が消へる　江原道　村宝
御坂臨へ引越しましてマッチ來る　同　同

音樂の抒情詩人
シューベルト百年祭の記
板垣貞夫

（三）

ショベールと識つてからの彼の生活は余程和ごやいで來た。殊に彼なき樂想の泉は滾々と湧き出でゝ、食事時に料理屋のテーブルに置きながらふとそばのメヌユを取上げるなりそれに五線をひいて作曲に食事をも忘れる程のボヘミアンであつたシューベルトは、ショーベルの紹介でフランツ・ラハネル（畫家）グリルバルツエル（詩人）マイアホーフエル、バウエルンフエルト、モリツ・フオン・シユヰンド（畫家）ルドウイヒ、フオン・シユノール、ターブルウイーゼル、フユクテンブレンネル等と仲間になつた。この中でも最も彼の仕事の上の力となつたものはミカエル・フオルグであつた。フオルグの助言や忠告によつて歌詞に曲を添へた作品の選されてるものが數多と云はれてゐる。これ等はいはゆるシューベルチアードの人々はよくシュパウンの客間に集まつた。そしてそこに据られてあるピアノのそばにいつもシューベルトが席を占め他の人々は思ひくに席を占め蠟燭の灯に樂しい團欒をつくつた。

一八一五年はシューベルトが生涯中で一番多くの曲を作つた年だと云へられる。シューベルト此の人々と愉快な團欒を作つて、思ひのまゝに樂想を盛べたものであらう。一八一八年にはハンガリーの田舎にカールエステルハワイ家の樂師として職し、そこで有名な『一團舞曲』を作り上げた。一八一九年と翌くる二〇年には、彼れの樂才と名聲とは余程人々の口に上るやうになつて、彼れの歌曲等はいはゆるシューベルチアードの在來の友人達に止まらずマットホイス教授だとか、社交界の花形であつたアンドン夫人とか、その外カールリフテル、ハインリッヒグローブ、といふやうな人々を加へて益々名聲が揚まつて行つた、從つて彼れの作曲の上演されたのもこの頃は多かつた。『下らない學校教師の職業に縛りつけされて大切な青春時代を浪費常に…』と歎いた時代を懐しく感した彼の眞々の生活の間にこの時代に作られたロザムンデもこの時代にヴイーンではじめて上演されたといふ。


風景……安東修一氏作

山の夏
窪田わたる

山寺のみちはけはしいこひつきく水音は雷藻の中なり
水涸れてめぐらぬ谷の水車小屋虫をかそけく虫なきてをり
雨ぎりのはれゆくなべにしめりもつ山のみどりはさやけかりけり
きりこむる朝のみ山にゑさえて夏うぐひすはなきみゆ
たちまちにみねかきくらし夕立の音よりさきにちかづきたり
まむかひの山たかくしてくれはやくわがゐる山はひぐらしのこゑ
夕立のはれてなごりの山はらを靜かにきりはたちめぐるかも
人氣なき寺の庭畳をさらさらと岩もる水のすみてきこゆる

半島詩壇の黎明 (6)
中村漁波林

朝鮮詩華集［3］

萩江邦郎（中尾清）

この作者はひどく甘つたるいロマンチストだ。作そのものが一體に淡桃色のヴエールをかむつて居て、抒詩としては失敗であるが、それに自らの心緒をたくしたと見るべきであらう。作者はまだくく延びて行く人であらう。

燈籠門（上田忠男）

作者はこの風物詩の中に朝鮮の哀愁を巧に織まぜて居ない。唯なる風物詩に終らせて居ない。最後の句は鞋がなければ分らない。恐らく朝鮮語であらうが。『蒼い白磁』は第一聯が非常に感覚的な抒情なものであるに、おしまひの時情はぴつたりと感があつて居ないやうに思ふ。この作などは非常に面白いものだと思つたがどこかに前太郎氏の影がかゝつて居るやうにも見得けられる。しかし上田君の作風は特異なものを持つて居る殊に『燈籠門』などは非常に肉感的な粗放と鋭いものをもつて居る。

ピエロと共同墓地（小松鳳三）

この作者のものはエキゾチックな感覚に充ちて居る。その表現のなめらかさ、甘さ、かつ理智的な明るい觸き方からいつて或は作者はフランスの詩などの影響を帯びて居るのではあるまいか。勿論私は作者について何一つしるところがない、たゞ詩を見たゞけのことだがしかし若さうだとしたら恐らく尊ぶべきものではないと思ふ。或は日本詩壇になつた欧西詩人の作に得てゐるとしたところであまり感心した傾向とはいへない。ウキタト的な明眸と明るさの點り自分といふもの深さがこの作および『ふみ』では見られない。のみならず嚴さへも見られない。作者はまだ若く之から延びる人であらう。

望春の魂（北川絹枝）

この詩はすつきりして居る。素直に胸を突く。素材で純心でいらけたところがなく双子の素質をゆだねるに素直らしい。感覚的な氣持もニヒリステイフクな傾向もなく直情そのまゝを流の韻律もなく歌つたところに價値もあり悲ゆかしさも又この詩の生命もある。

白衣の國の月（宮本茂一）

少し苦難なところがあるが緊密に充ちたものと、哀愁的な氣持ち、溢い諦観とも見るものが全篇に充ちゐる。作風は諧曲的で讀者はこの氣持ちをワッカリすると讀み得ないかも知れない。宮本君がもつと直情的に心境を歌ひ出せばいゝと思つてゐる。

パピラージヨ

▲中央公論新年號に佛人亞溝氏百俳一句寸感が出てゐる。筆者は美術批評家の田澤隆士氏である。いはく▲佛詩の妙諦はその略語にあります。俳句が最も短い詩形であると同時に俳諧は又最も簡略な詩であり、しかも俳句が味はへば味はふ程無限の大自然を内容としてゐるやうに俳諧も見れば見る程、その簡略のうちに藏される複雑さを納得出來るやうでなければなりません亞溝氏の百俳のうちにはこの注文からはづれて多少書き過ぎたなと思ふものもありましたがそれは俳人として、イヤ、素人として繪をかく上から、ツイ興味に惹きつけられて、しらずくのうちにやつてしまふことで、洋畫家は日本畫をかくと、どうしてもかき過ぎると同じことで、別に文句をいふべきことではありません。亞溝氏の百俳句は俳譜して、俳句と繪とがピッタリとあつて俳も俳畫本來の質を備へてゐたといへませう。」と大變な好評である（青）

會報

ヒヒラギ歌會（晴天）

冷えびえと十一月の空に立つ靄よ　石井蘭花
上賑の宵き野火かな　諸方路
おのづから秋づきぬらむ栢榴の實のつやめきて熟るるを見れば　鎌倉風雪子
ほとぼりのはやさめぬらし細々と虫鳴き出でぬ厨邊の土間　正宗歌郎
草を食む牛の背平に陽は落ちて高原の村はたそがれにけり　安藤澄香
邃深き山邊小路を分け行けば虫の音聞ゆ小笹が露に　森田悦雄
打ちつづく黑畑にもさわさわと夕風わたり秋立つらしも　森谷白珠
あてもなく野面を行けば岩かげに女郎花ばな咲きゐたりけり　床島秋月
楓の木にいまだ殘れる澁ひ紙をゆるがす朝風肌さむきかな
ひそかなる朝の雨かも無花果の上葉ばかり濡れて居にけり　日根野直雄

子の日會（京日同人）

御大典を前にして閑暇を得、七月夜句山局長宅に久し振りの例會を開く、新入會員があつて集つたもの十七名。高點の榮冠は新顔の鬼生白象兩君が握ることゝなつた。

四點
水落ち迄の枯葉や黄昏ゝ　徒詩三
朝顔の二階へ柿をつるし鳬　秋峰

三點
吹降りの枯蘆沼に浮くあかり　鬼生
燃えしぶる蓮の焚火に時雨霽る　白象
炊ぎ煙り枯蘆に流れ雨霽る　鶴仙
路の港町の燈籠が泣いてゐる　寂夫
町廻りの役者過ぎ島階の路　六郎
酒旅けの暗く路の街はづれ　寂夫
朝の我が家へ灯寒く拔剣かあか　鶴仙
隧道のトンネルと入る汽笛哉　鬼生
暮れた漁村の底に灯りし鳬　白象

二點
枯蘆の背カサくと日暮れぬ　白象
枯蘆や焚火かれて夕べなり　讓々
路流るる灯し街角果物屋　朱潮
参道に花賣る乙女霧晴れて　秋峰
路の宵長飯の音の流れ鳬　六郎
小便ぞガチ鳴ぐ池や枯ちらす　秋峰
秋暮れて忙しき池に蓮凍る　不知堂
蓮枯れて宮女の沓の白き哉　寂夫
路の谷間に白き餅女哉　白象
路の宵かかり舟にも灯り鳬　六郎
山莊の秋靜かに蓮枯る　鬼生
蓮枯れて水のみ白う流れ鳬　鬼生
灯消して馬笑ひぬ馬車走る　たかし
菜畑に朝霧深く人の聲　鶴仙
降るとき底冷えの街路と　宵士
柳間の水に臨むや枯はちす　句山
城壁は夕陽こめて街灯る　鬼牛
湖べりの声ほのゆれて霧晴るる　寂夫
夕霧の原に白衣の村と鳬　徒詩三
靄あげて動かぬ舟や山の霧　白象

一點
霧深し林檎流るる香哉　たかし
菜畑また霧中すもぎ置き　宵士
霧の道深く白足袋入宿る　鶴仙
石門を下れば谷の霧深し　秋峰
枯蘆や遠山の母に霧れゐる　讓々
大河悠々霧に潜入る漁船哉　同
枯蘆や山陰くゝと灯が入る　鬼生
霧や山峡にて枯はちす　たかし
汽車降りて霧の冷たき道を踏む　鶴仙
客室にかかつて夕の中急ぐ　不知堂
寂寞に灯る門邊や霧深し　精翠
その灯も霧中の水音霜　宵士
霧こめし隣路に急ぐ馬の鈴　白象
紅葉狩家路ばなしや霧まよる　菊齋
菊咲くて霧霜む午後や霧ふる　同
枯蘆の折れ臥れたる兩池　同
枯のサラくと鳴る霧哉　白
枯蘆や白鷺古りし天主閣　六郎
霧の灯親しう枯は遠く來し　鶴仙
霧分けて男女人また降る人　句山
枯蘆折れにふと見みてまえ　同
しつとりと三味の流るる霧の宵　たかし
霧の門と暮見たつ母の若さ哉　讓々
投げ棄てて新聞中枯草　朱潮
谷の部落霧に暮れてチの葉黃で　寂夫
霧に抑げば高し石鳥居　秋峰
日の明えて枯蘆の多く霧の雲　白
霧深き離宮の坂路下り鳬　たかし
秋の山霧われを包む夕灯し　靜々
霧晴れて更夜しの土賈けり　寂夫

急告
官製の人蔘エキス「蔘精」 商標上の類似・多い九百入錦の御改革 蔘精は當局の認可を獲得 に御注意を乞ふ
京城 貴生堂

宮田の自轉車
輕くて丈夫な ミスター號

大量製産に依り奉仕的特價提供 卓越したる耐久力は壽命を短ぜず 盜難の場合は保険により代車を呈す
全鮮各地の要所に代理店あり
盜られても代車を差上る
盜難保険附

タバコのみの
カモス歯磨
『歯が黒くも構はん』俺は『お前の歯の黄ないが好かん』俺と別個の俺でござますか知ら?

煙草 化粧品 雜貨 各店にあり 十五錢
233

木材防腐劑 クームヒン
南京虫退治藥 Aクームヒン
殺虫藥 ハイジン
京城 クームヒン株式會社

奉祝
品質本位
花王石鹸
―― 花王石鹸の光榮 ――
陸軍省
海軍省
鐵道省
各帝國大學醫學部
全國各醫科大學
慶應義塾大學醫學部
陸軍各師團聯大隊
陸軍各學校
陸軍各衛戍病院
陸軍各衛生材料廠
海軍各鎭守府
海軍各艦團隊
海軍各病院
海軍各學校
日本赤十字社病院
南滿洲鐵道會社病院
各府縣立病院
御用
製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪市南久太郎町 長瀬商會大阪事務所

能率増進は出世のもと
頭のクシヤクシヤしたり ボンヤリして事務の捗らぬ時◆森田博士推奨の頭痛藥
ノーシン
を多少ツ一服のんでごらん・たちまち……頭はつきりし 勉強も出來れば仕事も進む◆など僅か三四分間で効目があがる◆各藥店に販賣す

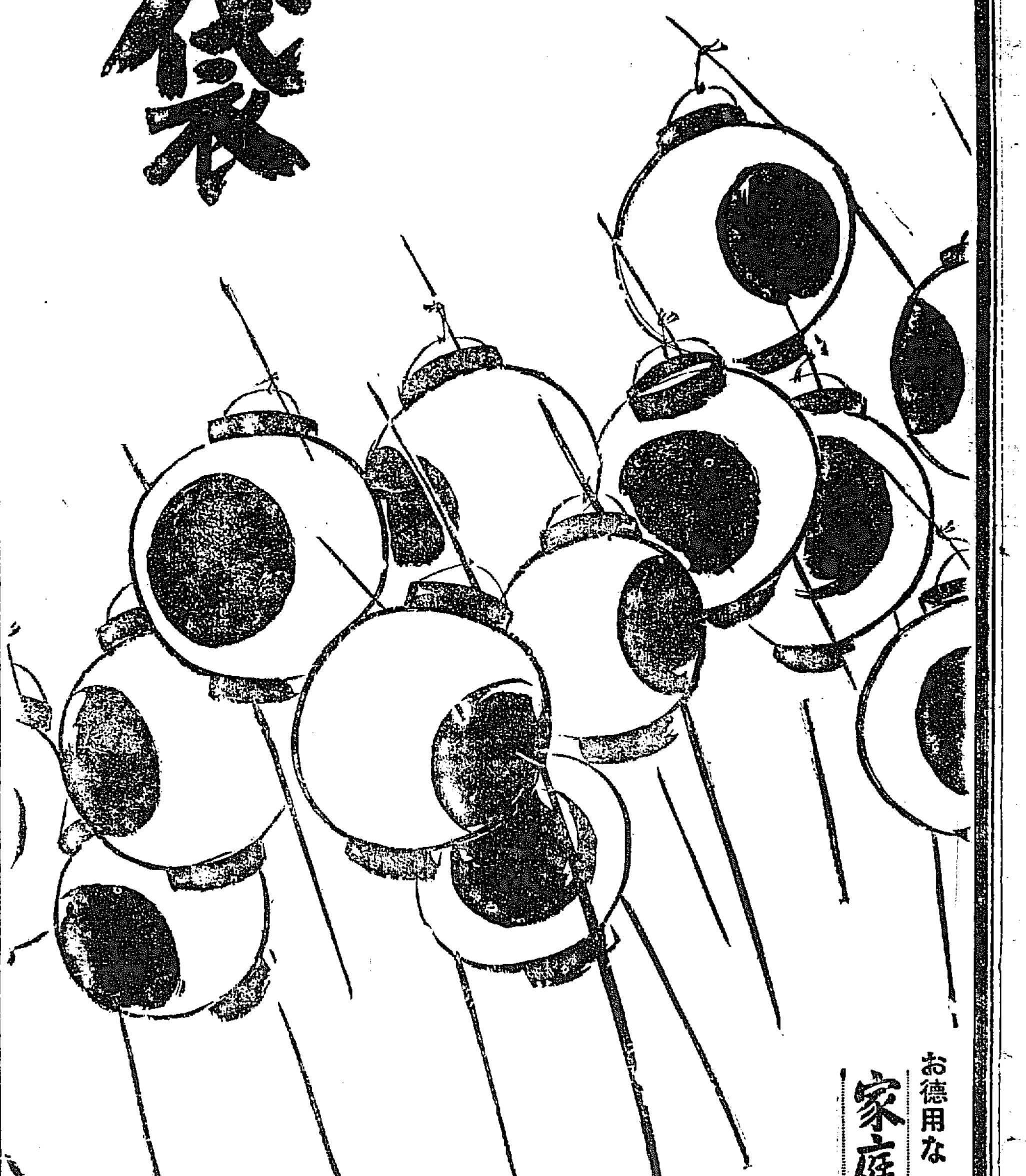
肺炎 氣管支炎
濕布は不便 便利なエキシカ
エキシカ
使用法簡便、一日1―2回の塗布(貼付)にてよく消炎、鎮痛の効を奏します。而して患部は直ちに爽快を感し、疼痛、不快感を輕減します。
説明書文献贈呈。各地藥店に販賣。
發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町三丁目 東京市日本橋區本町四丁目

痔疾に
カウヰドール
肛門坐藥 6ケ入 .60 12ケ入 1.00 30ケ入 2.30 100ケ入 7.00
局所の疼痛を消退し、出血を止め、肉芽の新生を促し速かに治癒せしめます
説明書文献贈呈。各地藥店に販賣。
大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 株式會社 塩野義商店

昭和の大典を祝ふ人々の足許に揃つて……

穿く身になつて作る

福助足袋



お徳用な

家庭足袋

京都博の壯觀

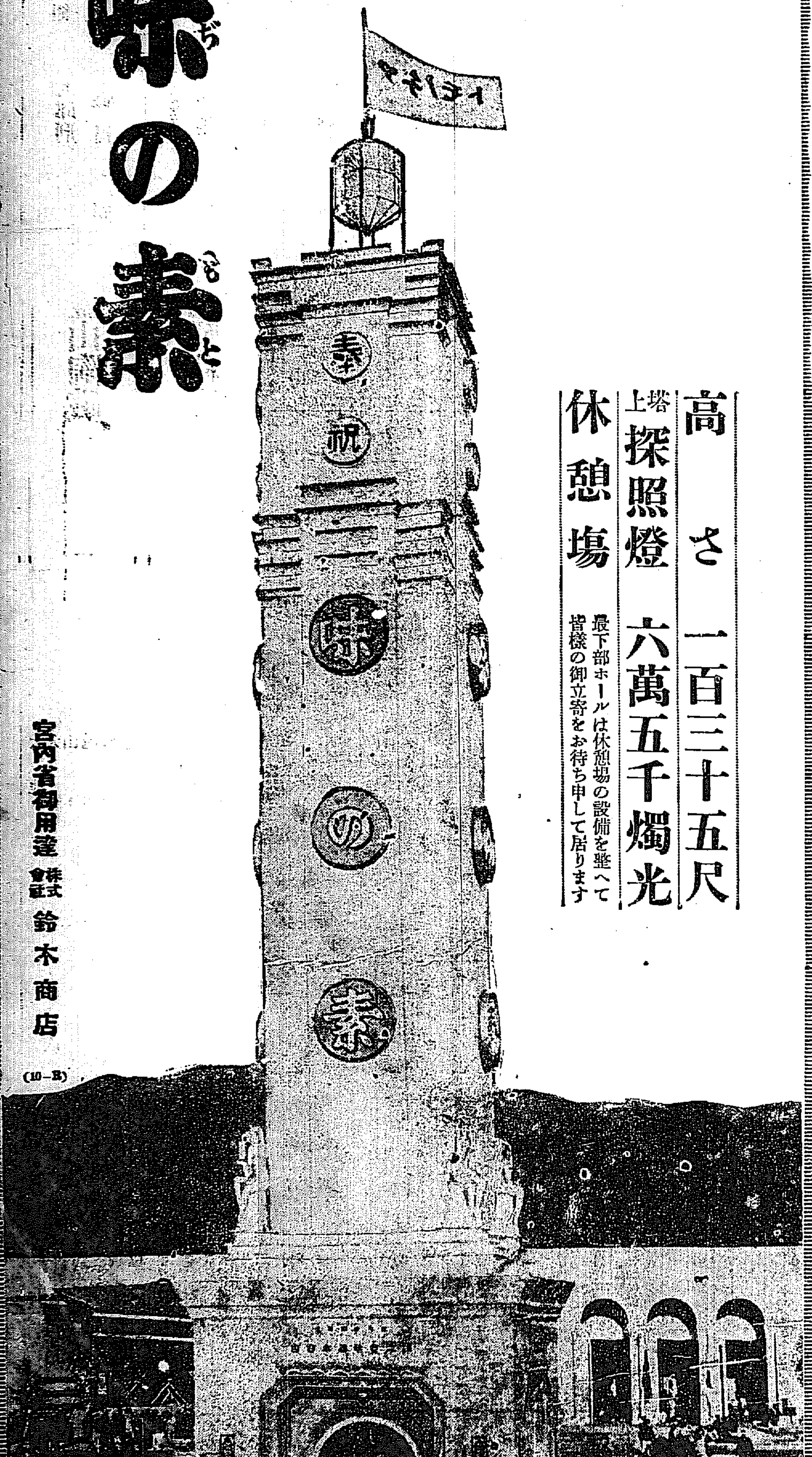
曠古の御大典を迎へまつるに當りて、畏くも宮內省御用達の榮を賜はる弊社は洵にその欣に堪へず、御大典奉祝京都博覽會に大奉祝塔を建設し以てその盛儀を衷心より祝し奉る。

宮內省御用品

味の素

日英米佛專賣特許

味の素



高さ　一百三十五尺

塔上探照燈　六萬五千燭光

休憩場　最下部ホールは休憩場の設備を整へて皆樣の御立寄をお待ち申して居ります

宮內省御用達　株式會社　鈴木商店

(10—B)

天帝一揆（8）

佐藤惣之助作　多田毅三畫

●頼むと頼まるゝの差

文札が敗かれて一同青くなつて飛び退つてゐる時、群衆の方から突如として一つの笑ひ聲が發せられた。

一同はぎよつとしてその方を見ると、千束村の庄屋軽山某といふ男で、もと浪人であつたが近年入郷して百姓になつた男であつた。

『いや、今さらなつてしまつたのに、どうしやうなぞと考へる必要は少しもない。こうなつてしまつたからは、それだけの決心もなくてはならないはずだつた。』

一同は啞然といつた。

『私もふとこゝへ參り合せたからには、邪蘇宗門であらうがなからうが、聯絡は遁れられるとは思つてゐない。從つてこうなるからはたゞ大事なのは時期といふ問題だらうと考へます。遁れては勝々[illegible]んでも追つかない道理ですから、私は各自心を決して島中一揆を起こすのが一番だらうと思ひます。日頃憎むべき領主にわれ〳〵の熱心を思ひ知らせ、富岡の城を蹴破つて打て出で、運を天に任せて宗門のために一戰するのです。さうすれば諸國の國侯の味方も集まり、又蠻國の船も一致して、逆寄せにわれ〳〵の死力を思ひ知らせることが出來るといふのです。』

さういつて彼は文札の方をちらと見た。この若へは勿論文札や甚兵衛が啞然にしてゐた事で、山もその列に加はつて常に同心してゐる派であつた。

『ほう、そこで拙ての御意はどうなさる?』

文札は裏返つて訊問した。

『まづ獄門もよろしいので、秋の貢入りも上納せず、島中一致してそこは振よく談合すればどうともならうと考へます。私はさう決心しております。お前樣の方は勝手にお分別なさるがよろしい。』

『さうだ。どうせこのまゝゐても打首となるなら、その方がましだ。』

『さうだとも、さうだとも。』

年若な庄屋はみんな賛同し、庭にゐる群衆へも評議を傳へたので忽ちそれに贊成する者が九分以上であつた。

『一揆、一揆。』

群衆は追々もりかへして、てんでに罵り喚いて[illegible]。

するのです』邪兵衛が一同を見廻して口をきつた。

『いや〳〵邪兵衛殿の御言葉とも覺えません。われ〳〵百姓でさへ、[illegible]すればそれにも劣らぬつもりです。兵庫卿の下に立つて何でもめく〳〵と御仕置を待つてゐられませう。』

『その上この宗門から離れられず、何の思ひ出があつて生き永へませう。もうこうなつては只管お縋ひ致します。お獄、寺の下知に從つて心のまゝに働き、やがて天主樣の御前に踊るばつかりです。』

二三の庄屋は脅を揺つて慨嘆した。

『さうだ、さうだ。是非お頼みします。ちえ、百姓のわれ〳〵でさへこの通りです。』

庭の群衆は躍動みなし、膝で大地を叩きながら、只管甚兵衛と五人の者に頼みこんだ。

京染なれば京屋へ

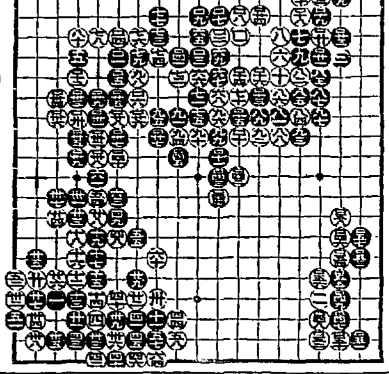
御大典記念奉仕として十一月十日より十七日まで御撮影の御方に一千册限り金文字入り美麗なる記念寫眞ブックを（手札版以上一組毎に）進呈致します　京城本町一丁目　ワタナベ寫眞館

旭屋旅館　仁川　電話一五二番

生地と縞みのや

『内々さ[illegible]、はこれに越した事はないが、もう一たびお考へなさい。われ〳〵は武士の事であるから望むところであるが、お[illegible]は安樂に世を過られる身分であらうかたと[illegible]』

圍碁新局（八）



新らしい出版物

◇歴史教授法精説（[illegible]著）歴史教科は歴史事實を教授するものではない、歴史事實の變遷の間に流れる思潮と、その思潮が齎す種々な社會組織を知らしめ、人生と社會と國家との關係を知らしめる眼を與へるものでなければならぬ。言葉を換へて云へば歴史教科の目的は歴史の見地に立つ教養にあるといふ。此の見地に立つ著者は歴史事實を如何に取扱ふべきかに就いて解説を試みたのが本書であつて全巻を五篇に分ち第一篇に於て現代思潮と國史教育、及び國史教授の革新意見を披瀝し第二篇は目的論として史學の意義、歴史概念の變遷を説き純正史學と教科史との立場を論じて國史教授の目的を明確にし、第三篇、教材論として史材の選擇、國民心理の核心、國民活動の素地教養、民族理想の醇化を各時代に就いて事例解説を試み、第四篇方法論に於ては歴史科學修の心理、國史の基礎教授、歴史教授の段階と樣式、教材と學習法、資料と活用を詳述して教授實際案を提示し國史科に於ける成績考査に就いて論じ、最終第五篇は結論として文部省國定[illegible]修官藤岡繼平氏の教育講座第二冊の説を引いて國史教育と國運の消長、國史教育の徹底を絶叫して筆を納めて居る。菊判五百餘頁、全篇熱のある眞面目な研究である。敢て歴史教科に携はる人々に一讀を勸める（東京市麹町區飯田町五七光風堂　三圓五十錢）

◇社會學的方法について（タールハイマー著北川興志譯）[illegible]

▼新興科學の旗のもとに（二號）三木清、羽仁五郎氏等若い學徒の一團に依つて旗揚げされた社會科學の雜誌で本月その二號を出した。本號には、理論と歴史と政策（三木清氏）古代交通史の問題へ（坂本太郎氏）新藝術理論のための斷片（羽仁五郎氏）性格概念の論理的使命（戸坂潤氏）バルビュスとマルクス主義（佐竹榮太氏）モスクワ通信（大川約五介氏）社會科學文獻批評（ルビン那須氏）ドイツにおける好景氣と勞働者階級（ウアルガ）等（東京市外高田町雜司ケ谷上り屋敷一一四八　鐵塔書院　五十錢）

▼社會學徒（十一月）[illegible]

▼キング（御大典記念臨時増刊）[illegible]

讀者らん

▲最近渡鮮せる一青年がどこか相當の御家庭にて家族同樣に御世話下さる所はありませんか（十四男）

▲五十近くの女ですが誰か留守番か獨身の方の賄にお使ひ下さいませんでせうか（御願ひ女）

▲甘泉寺跡の管理者はどなたですか本職まで御一報を乞ふ（お尋ね生）

▲早稻田大學講義錄第四十九回以後最近の講義を讓り下さる方はありませんか本職まで御通知を願ひます（C生）

▲櫻井町近所で池の据流れ花を撒心から数へて下さる方は　ありませんか（十九男）

演藝案内

大正館　丸橋忠彌　昭和の女

京龍館　亂拍子　つばさ　首斬同心

中央館

浪花館　三遊亭遊三　横山エンタツ　北極星

喜樂館　赤陽鞭打ちて　清水次郎長　東亞倶樂部　雲井龍雄　大海の狼

最新内服治痔劑（説明書及見本進呈）

ゴノチストール

本劑は治痔特効藥白[illegible]油の有効成分サンタロールを乳酸エステルとなし更に[illegible]あるカワカワエキスを之に[illegible]なる丸劑となしたるものなり。

特徴

1）本劑はケラチン（角質）にて被包せるが故に胃に於て溶解せず小腸にて始めて分解作用す。故に連用するも嫌忌すべき噯氣、胃腸障害及腎臟刺戟等の副作用を絶對に起すことなし。

2）奏効迅速、確實にして殊に疼痛性勃起を輕減し尿意頻數を治癒す。

3）本劑は白[illegible]油臭を有せず。服用極めて安易なり。

毎食後二粒服用

30粒入 ￥1.50　100粒入 ￥4.00　500粒入 ￥15.00　1000粒入 ￥23.00

第一製藥株式會社　東京市日本橋區元大工町　大阪市東區平野町二丁目

中風（動脈硬化）全快御禮

世界的大發見で病弱者救はる

人間に病氣がなかつたらどんなに人生は明るく幸福なものか分りません。人と生れて何が幸福だといつて健康より以上のものはありません。

病弱の人は　どんなに富貴でもその人の生活は浮雲の上に乗つてるやうな不安定なものであります。從つて健康な貧者が味はひ得る幸福さへも感じられません。人間は何故病氣になつたり死んだり　するか、それは人體の生命素ともいふべき「プラスマ」が人體に缺乏するからであります。試べて見ると病人の體にはいつも「プラスマ」が不足して居り死人の體には全く存在してゐません。それですからこの「プラスマ」さへ補給すれば病弱者は健康になる譯です。

「プラスマ」を補給するには、どうしたらよいか、その方法に就ては世界の學界に於て研究されたのです。大阪高等工業學校釀造科長であられた工學博士朝井勇太郎氏も、この藥に暗示を受けた一人であります。博士は斯學の非常に研究を重ねて遂に自分自身の研究で成功しなく、自分自身の適切な問題としてその補給法を研究しました。博士はその解決を自分の專門である釀造學の方面に求め、苦心研究の結果メチニコフ博士の説による新酵母を發見しました。そしてこの新酵母こそ、必ずプラスマの補給に效果があるに違ひないと確信し自分で服用して、纖細に反應を取調べました。其結果は頗る良好で永年の宿病であつた腸の慢性も漸らぎ、腹部の膨脹も除かれ食慾旺盛に活氣を呈して來ました。博士は引續き家族や知人に試みました所が、いづれも豫期以上の効果を收め得たのであります。尚廣く社會に臨床上の實驗効果を聞ひました處各方面から「プラスマ」補給に極めて有効である事實を證明して來ました。そこで博士はこれを「活力素」と命名しました。

今その具體的効果を述べますと「活力素」はプラスマ補給に有效であるばかりでなく、細胞中の白血球の働きを強め、從つて有害菌を殺す作用をも高めます。病氣に對しては抵抗力を強め、老衰に對しては豫防力を全うし殊に活力の源泉として又生命の素として最も有効に人體に働きかけます。

これを續けて服用しますと血行は圓滑に新陳代謝は旺盛になり大病中の人も衰弱せずかつ恢復して若返り、又精力を恢復して若返りの元氣を得ます。月經不順、頭痛、便秘、ヒステリー等にも偉大なる効果があります。

「活力素」多年の愛用家から得ました實驗報告は

◇肺結核患者の健康恢復
◇内外科傷の治癒期を早める事
◇性慾減乏、衰弱、神經衰弱に奏効顯著なる事
◇喘息、心臟、胃腸病、脚氣に原効ある事
◇産前産後の服用劑として最適
◇感冒又は夏痩に侵され易い體質の改造等であります
又他藥と併用しても副作用はありません。病弱の方に是非お勸めします。定價三〇瓦入（一月分）貳圓、其他七圓、十三圓、廿五圓、本舖東京二〇〇粒入二圓二十錢、京橋五郎兵衛町、坪井活力商會、振替東京二三〇八六番、電話京橋一八九五、實驗談贈呈。

玄米入　ほうじ茶　高麗柳　京城　水月堂

看護婦　派出婦　及見習　[illegible]看護婦會　佐藤梅代

キンチシムタ　林小

どんなかゆみもスグ止る

▲殺菌力偉大▲奏効は神速▲内攻もせず▲無色の水藥▲塗布て爽快

價藥　大阪市東區　名古屋　本舖　小林大藥房　京城　新井　キムラ　各地藥店ニ有

たむし　いんきん　皮膚病切

カガシクリームの大懸賞

懸賞

締切　昭和三年十二月末日
發表　昭和四年二月
賞品　正解者中より抽籤にて進呈

懸賞問題　どなたにも出來る

左に掲げましたマークは國産優良化粧品として　お化粧下、アレ日ヤケ止め及男子のヒゲ剃り後に最も良いクリームの商標であります「何んといふクリームの商標でせうか」其の化粧品の名稱をお答へ下さい。

壹等	金拾圓也（勸業債券）	貳拾名
貳等	金五圓也（復興貯蓄債券）	五拾名
參等	カガシ化粧品詰合函　壹個宛	壹百名
四等	カガシ石鹼　壹個宛	貳百名
五等	カガシ固煉白粉　壹個宛	五百名
六等	カガシ香水　壹個宛	壹千名

應募規定

用紙　カガシクリームの外箱を裏返し裏面へ明瞭に御記入下さい。（他の用紙でも差支ありません）

解答　「〇〇クリームの商標」とお書入れ下さい。

販賣店　カガシクリームをお買求めの販賣店名、住所及御買求めの値段を書いて下さい。

宛名　近くのカガシ共鳳販賣店へ御届け下さるか又は開封にして（貳錢切手貼用）神戸市三宮町三丁目丸尊化粧品部懸賞係宛御送り下さい。

新聞名　この廣告を御覽になつた新聞名。

住所　應募者の住所姓名を御明記下さい。

販賣店御優待　本懸賞の答案二十枚宛を一纏にして本舖宛お送り下さい。本賞品の内容規定等は各地の化粧品商組に發表してあります。

どうしても……頭痛には……ノーシン

カガシクリーム　ホンノリ色白くなる
カガシ固煉白粉　安心して美しくなれる
カガシ水白粉　清新な御化粧料
カガシ粉白粉　自然の美しさにつく

使用者諸君が御實證

論より證據

グラハム・ブラザース乘合及び荷物自動車は、設計の簡單、構造の堅牢、使用原料の精選に於て、決して他の追從を容れません。

新規改良に不斷の注意を怠らない弊社では、或はシャシーを二層頑丈にし、或はエンヂンを六氣筒に代へ、或は又四速四段のトランスミッション、四輪ブレーキ等を据付けましたので、本車の基本的價値は著るしく高められました。

貨物の運搬用として、或は乘客の輸送用として、利益の確實なる事は、使用者諸君の皆實地證明さるゝ所であります。

朝鮮特約販賣店

江川自動車商會　ドッヂ・ブラザース部

京城府寬勳洞百九十六　電話光化門一四三五番

GRAHAM BROTHERS

仁川汽船　各沿岸出帆

仁川汽船株式會社

朝鮮郵船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告

日本郵船出帆

大阪商船出帆

博多航路

三萬の學童と女學生が赤誠をこめて大旗行列
十五日午後二時府廳前から 南北西部隊に分れて行進

御大禮奉祝の京城府內小學生普通學校生徒の旗行列は公立小學、普通學校二十七校の生徒

三萬人の 大奉祝旗行列で小さな純心の喜びを旗の長蛇の列にあらわす絶好の催しであるが、この行列組織については撰て學校長會議の席上で決定をみてゐるが、十二日府學務課で具體的立案をみた、同行列の期日は十五日午後二時で都學徒生の外に女學生も參加し彩りを添え、都學徒の整列は午後一時五十五分までに

京城府廳 前に整列し午後二時先づ奉祝式を擧行すこの式の順序は、喇叭で氣を付けをなし敬禮、敬禮をなし音樂隊の奏樂で君ケ代を合唱し、萬歲を三唱して純心な歌心をなし府尹これを受ける事となつてゐるこれを終れば南方部隊、北方部隊、西方部隊にわかち南方部隊は龍山小學校を先頭に

北部隊は 東大門校を頭先に行進をなし、西方部隊は朝鮮神宮に向つて萬歲を三唱して退散し北方部隊は總督府正門前に向ひ萬歲を連呼しつゝ安國洞方面に通過し安國洞電車終點で解散する事となつてゐる、女子中等學校程度學生は午後二時までに神宮

參集所前 に集合し勅語奉讀、式擧行、號令で氣を付をなし、萬歲を三唱したのち、同總女學校より七彩の行列をつくつて神宮表參道より府廳前に至り、こゝにて萬歲を三唱して鍾路通りより本町前に行進して萬歲を三唱して退散することとなつてゐる

點つて東大門發午後八時卅分、鍾路八時四十分、黃金町前八時五十分、練兵町京、驛前八時五十六分、練兵町九時三分、新龍山終點九時十三分、終點發九時廿五分、練兵町九時卅五分、驛前九時四十一分、西大門驛前九時四十八分、光化門通九時五十三分、府廳前九時五十六分、南大門九時五十八分、總督府前十時五分、鍾路十時十分、黃金町入口十時十三分、黃金町四丁目十時二十分、東大門十時二十六分

二つの展覽會 (上)齒科醫專 (下)丁子屋の三木氏個展

望月內相が警官に感謝
各幹部を招いて 慰勞と感謝の挨拶

【京都電話】望月內相は天皇陛下御親臨以來京都府內外の御警衛につとめてゐる警官を慰勞するため十二日午前九時半府廳內閣議室に京都府部長以下警察部小隊長以上六十名を集め感謝と慰勞の挨拶を述べた

少年團員が篝火を奉獻
十四日大嘗祭の夜に 朝鮮神宮の神前で

十四日夜は悠紀殿において大嘗祭が行はせられ、なほ翌曉主基殿において大祭が催されるので、この大嘗祭を嗣ぐと共に翌曉主基殿の御儀をさゝげられる時刻を期して京城少年團員が朝鮮神宮前に篝火を奉獻する、なほ當夜は午後七時を期し點火式の後神秘的な打火によつて篝はじめられ翌朝まで焚續けるので一般の參拜者は朝一時まで許される事となつた。このげられたい、府內各小學校兒童も餅を持參して參拜し點火する由である

城大の奉祝音樂會

城大學友會音樂部では來る十七日午後七時半より長谷川町公會堂において奉大典奉祝音樂會を開催する、この日の演奏曲目は□の大作品をはじめ竹井氏教授同夫人、上野教授同夫人の『フリューリングソナタ』ブライス教授同夫人の『フリュート獨奏ソナタ』の特別演奏がある。入場無料で入場券はセヤマ鈴木の兩樂器店で取扱つてゐる

快癒 井上元帥
大饗宴の參列は拜辭

【京都電話】御卽位禮の御儀に參列中に腦溢血を起こした井上元帥はその後順調にあつて既に中ですでに快癒したが脈拍は尚に負傷した古傷あり昨今の寒氣を控へてをり長時間の起立に堪へ難いため十四日大嘗祭は御遠慮申し上げ饗宴も拜辭するに決した

花電車が通る時間
鮮銀前は八時五十分

夜の京城の花形である花電車の十二日の第二回運轉時刻は左の如く

年賀郵便の取扱規則改正
來月十日から施行

十一月十三日付遞信省令第七十二號で年賀特別郵便規則を左の如く改正された

第二條 特別取扱を爲す年賀郵便物は料金完納の普通通常郵便物及切手別納郵便物にして左に揭ぐるものに限り

一、第一種郵便物
二、第二種郵便物
三、第四種郵便物

第三條 特別取扱をなす年賀郵便物の引受期間は每年十二月二十日より二十九日迄とす、但し離島その他交通不便の地に在りては特に十二月十日より引受けを開始することあるべし

第四條中『特約郵便』を削る

第五條 第二項を削る

附則

本令は昭和三年十二月十日より之を施行す

悠紀、主基の御屏風
大饗宴場に搬入さる

【京都十二日發】山元春擧、川合玉堂兩畫伯が今春から製作して大禮使に納入した悠紀主基兩地方の御屏風は伏原緞堂の手で仕上げ裝中のところ十一日正午完了し直に大饗宴場に搬入した

日本から旅客機註文
和蘭と米國へ

【ロンドン十一日發電】エキスチエンヂ、テレグラフ通信社アムステルダム通信によれば日本政府(日本航空會社の誤りならん)はこの程オランダおよびアメリカに對し十二臺のフォッカー式旅客飛行機製作の註文を發したが右の內、エフ型七六臺はオランダでスーパー、ユニヴァーサル型六臺はアメリカで製作することゝなつたと

銅像附近で爆彈破裂
極左派共和黨員の所業か

【ダブリン十一日發電】當地にあるウイリアム三世およびジョージ二世銅像附近の公園近くにおいて本日早朝爆彈四個が一時に破裂した臨鋼像は破壞し附近建物は粉碎された、右は極左派共和黨員の所業と見られてゐる

東京蠶糸專門校の火事

【東京電話】十二日午前三時六分東京市外瀧野川西ケ原東京高等蠶糸專門學校の寄宿舍から發火、寄宿舍一棟を全燒し同三時四十分鎭火した、本館および教室は無事であつたが同校內の重要標本類の燒失は非常に惜まれてゐる

腕時計の大特賣
けふから五日間來青閣で

瑞西の外國が支那上海で輸入した腕時計が上海で輸入失敗しスイッツル腕時計を大阪日本にもち來り整理のため殆ど投げ賣をなすことになりそのうちの五百個を京城へ持來たり東京の日本時計學校主催で十三日から五日間本社來青閣で大特賣することになつたが安いからといつてごまかしものでなく一つ一つ東京府廳の檢定済みの鑑定附で實用向き十八金腕時計高級品十石入、九、十形十一圓、十五石入十三圓で安いのになるとクロム側で五圓からある、賣切れの場合は期間中といへども直に締切りすると

漠の舞踊はいよいよ明晩から
舞踊に照明に音樂に 期待さる〻公演

物凄いまでに殺到した觀衆、一シーンの終る度毎に堂を被るばかりの拍手の音洪堂たゞ一齣の燃ゆる塊となつて醉へるが如く、終つてもなほ動かうともせぬあの四日間、去年漠・行來城の折のこの光景かなほ京城の大衆の記憶には殘つてゐるその一行が三度京城を訪れる。過去一ケ年における苦心の傑作をまたも大衆の中に投じようといふ新作舞踊公演の日はいよいよ十四日からである。

◇

卽ち十四、十五の兩夜とも午後七時から府內長谷川町公會堂でその力と魅の創作の如き舞踊を公演しやうといふのである。石井漠小漠を、今さら說明するは野暮である。それ程、舞踊家として漠小漠の存在はわが國の世界への誇りだ。漠の舞踊は、實生活にその基調を置いてゐる。

◇

從つて、漠、小漠のあの魅惑の姿態、或は妖性の如き、或は、天使の如き、或は恍惚その至醉に陶醉させないではやまぬ蠱惑しい力と線と、魅と光との舞踊は漠と同時代のわれらの心に、魂に、迫つて來ないではゐないのは當然だ、その漠と小漠の一行が半島の生んだ最初の舞踊家崔承喜孃、趙澤元孃の兩君および、天才舞踊家として聞える十才の美少女、石井榮子、近藤郁子、山野稱枝、孃らと共に過去一ケ年間の新作舞踊を再び京城大衆のたゞ中に揭げて、その批判を待たうとするのである。

◇

しかも照明は石井式の眩いばかりの巧妙さで加ふるに作曲音樂にバクトリオの外に電氣大吉音樂をも使用する事になつてゐる、その力の舞踊、その魅の舞踊、そして幽寂の舞踊に、ドラの音と共に忽然と浮ぶロダンの彫刻にみる樣な靈的、聖なる如き恍惚境に遊びへ心と、最高の藝術に接せんとする人こそは、老いも若きも、十四、十五の兩夜をまつすぐに京城公會堂へゆかねばなるまい、入場料は一圓と一圓五十錢である。

迦摩(ドビッシー作)……石井漠舞踊 石井小漠舞踊

京都市の奉祝入運會
秩父宮の御臺臨を仰ぐ

【京都電話】十五日秩父宮同妃兩殿下の御臨場を仰ぎ大典記念京都府學校市聯合青年聯合等三萬余の奉祝運動會を催くこと〻なつた

洞名を廢して町名に改めたい
希望の向が多いので 京城府でも考究中

京城府の行政地域內は町と通り、里と洞と四種あり、洞町のまぎらわしく、地方民にも記憶しにくい點があるが、洞のうちには、これを

町名 に改めて各町の發展を翼する氣運が漸次だい昂してをり、御大典記念として、この改正を要望する向きも多く、現に冠洞洞の如きは太平町と化してより居住者も

內地 人が漸加しつゝある現狀に鑑み町名に變更方を要望し

決議 して居る譯であり、又興山通りの如きは丁目が區劃々と不便なので、通稱で通りの名い『練兵町』に變更方を府に出願して居る譯である、京城府內をみると現在町名となつてゐるものは八十五町あり、通りは十二、洞は八十九となつてをり、更にこれが雜然としてをり、これがなども何れも居住の內地人がとぞつて町名に變更し同地の發展を期すべく先に京城府會の代表者とともに

改正 は土地臺帳の改正と全部町名に統一される事は理想的であるが、これ等洞町の固有名詞の決定をみたのはすでに大正五年であり、當時土地調査會において歷史および地方の特長などを觀取考究の上決定をみたものであり、現在洞民多數の要望があつても、にはかの改正は土地臺帳の改正となり、各個人の住所や登記の變更を來すので混雜が多い事等で、なほ今後の改正要望には府も手をつかねてゐる有樣であるが、メートル法の實行

此際 洞名の改正も一括しこの間に地番整理の番號は全部メートル制に改正することになつてゐるので行へば容易なので洞民の要望運動が熾烈となればこの際考慮されて實現をみるべく觀測されてゐる

來青閣

十三日午後七時から 杵屋社中 長唄溫習會

十四日午後七時から 東洋哲學三原論究者谷田蘇山氏 姓名と運命の講演會(無料)

十五日午後七時から 御大禮奉祝 レコード・コンサート(會費三十錢)

十七日午後七時から 京城 タンゴ・ハーモニカ演奏會(會費卅錢)

十八日午後七時から 醫專音樂演奏會(無料)

ホテルの特別晝餐

朝鮮ホテルでは御大典奉祝のため十四日午後七時からスペッシャルディンナーを開き一般人の參加をつのつてゐる、今晩一人前三圓申込は十四日正午迄同ホテル事務所迄

大邱野球部獨立

大邱體育協會の野球部は今回體育協會を離れて獨立することになり會長に小松崎美氏就任十一月十日夫々役員も、話し直ちに協會員の募集に着手した協會員は年額二十圓以上を納むることとし優待方法は特別優待券を交附して京城町公設運動場に於ける野球試合は全部無料の特權を附する外大邱館、活動寫眞館大榮座、永樂館へは家族も利用の出來る半額優待をすることになつて(大邱)

アナウンス

ピンク色の朝鮮服がよく似合つた可愛い娘ちやんと水色の朝鮮服ににこやかにほゝえむ、お姉さんらしい人二人▲二人とも盛装してスタンダの本町を散歩してゐるのに二、三日よく會ふ▲あの人朝鮮服してるわ、きつと內地人よ▲小さい方が『旅行く人がこういふのよ』といへば▲大きい方は『わたし朝鮮服で暖をされて困つちやつた』とこぼす▲たゞ朝鮮服がいさゝかいさゝかだが、それでもぴつたり朝鮮服が似合つかわしい二人▲二人とも石井漠門下の▲小さい方が天才舞踊家で聞こえる本年十歲の美津子さん▲大きい方が新進舞踊家近藤郁子孃である▲天晴れ朝鮮服になりきつてゐるがたゞ朝鮮語のわからぬのがうらめしいらしくそれでも▲『わたしこの服、とてもすきよ』と大はしやぎ

(寫眞は朝鮮服を着た郁子、美津子兩孃)

牧山仲平氏の光榮
正五位追贈

朝鮮新聞社長牧山耕藏氏の實祖父牧山仲平氏は御大典に當り特に正五位を追贈された、仲平氏は幕末攘夷の際國民を鼓吹し海防充實に盡くした功績顯著な人である

ラ式蹴球リーグ戰

朝鮮では初めてのラグビーリーグ戰が左の日割で行はれることになつた

▲龍山鐵道グラウンド
十八日午後一時 京中對鐵道
同 二時半 京師對本府

▲京中グラウンド
廿三日午後一時 京城對京師
廿五日午後一時 鐵道對本府
十二月二日午後一時 京中對京電
同 二時半 鐵道對京師
九日午後一時 京中對京師
同 二時半 京電對本府
十六日午後一時 鐵道對京電
同 二時半 京中對本府

檢束學生全部釋放
西大門署で

西大門署では延禧專門學校生徒十名を五日檢束し取調べ中であつたが十一日午後全部釋放しその他三名の學生も釋放した、鍾路東大門各署においても一部のものを殘し他は十一日釋放した

品質保證 羽田ベルト

發賣元 蒲田商店

本店 東京 京城出張所 南大門通五丁目 大阪・門司・札幌・名古屋・大連・奉天

株式失權公告

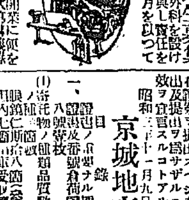
[illegible]

京城鐵道株式會社

神經痛 リウマチス 僅に … 京城 … 田中天祐堂

日本時計學校 校內、校外生募集

勞少なく收入多大



卒業後は就職保證自宅開業に便 … 內容見本と學則を送呈す 東京市京橋 … 日本時計學校

鑛泉應用ノ銘菓 深山の雪 蜂蜜松の花入 各地菓子食料品店ニテ

エスペラント講座 … エスペラント語研究社

女子供にも解る自動車の詳しい說明書 僅の勉強で必ず試驗に合格する最新講座

最新刊 最新自動車講座 菊大判四百餘頁 定價貳圓五拾錢 送料十二錢

▲最新A型フォード自動車を始とし一九二八年型各種自動車の獨習書

本書の五大特長

△自動車七販界空前の良指導書出づ

△奉仕的廉價 重版々々重版 素的な賣行

△注文殺到!!御用命は … 東京市神田區 … 山田出版株式會社

日本自動車學校 … 東京、蒲田町 …

御大禮記念軸 … 帝國々民教育獎勵會

ノーシン!ノーシン!頭痛に『ノーシン』

中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信 入院隨意 京城府明治町二丁目

御大典記念大賣出し

御大禮ヲ奉祝シ本日ヨリ右ノ値段ニテ當分ノ內御用命ニ應ジマス電話本局一〇四二番ヲ御利用下サイ迅速ニ配達申上マス

明治町二丁目(電本二〇四二)石田精肉店

京日案內

[illegible]

公示催告

京城地方法院

[illegible]

美顔（びがん）

美と衛生に

最も安心できる科學的優秀品

▲品よく附きのよい……
美顔白粉

▲見されるやうな襟……
固煉美顔白粉

▲清新な化粧力ある……
白色美顔水

▲色の白くない方に……
肌色美顔水

▲分子に獨特の研究……
美顔粉白粉

▲化粧美と素顔の美
化粧用美顔水

▲顔色を美しくする
美顔ユーマー

▲荒止と皮膚の整美
美顔クリーム

▲お顔の爲一番よい
美顔洗粉

▲ニキビ治すに……
にきびとり美顔水

あなたのお化粧は……美しさと衛生の兩方に確に十分安心ですか……？

お化粧上の二つの安心

此お化粧なら大丈夫美しい、と斯う自分で十分安心してゐられる……これが一つです。此お化粧なら衛生上少しも心配はない、と斯う自分で十分安心してゐられる……これが二つです。皆様は此二つに就て確かな安心を持つて居らつしやいますか……？

お化粧の美しさは二つに分けて考へると判然いたします。〔一〕此お化粧は品がよいか否か……？〔二〕此お化粧は活々しさが十分か否か……？

衛生に就ても亦二つの點があります。〔一〕此お化粧から鉛分の害毒を受ける事は少しもないか否か……？〔二〕此お化粧が年から來る容色の衰へに對してどんな作用があるか……？

お化粧上の「美」と「衛生」とは車の兩輪です。一方が缺けたら意外な損傷を來します。以下、右に就て皆様のお考へに訴へます。

美しさの點で確かに安心できるお化粧とは……？

◇何がお化粧を美しくするか

何とかしたら今少しお化粧が美しく出來るのぢやないだらうか…こいふやうな疑問も起らず、自分のお化粧としては之れが一番よく美しく出來てゐるこいふ安心がありましたら、自分獨りでの滿足は固より、人前でも決して心後れのする事がありません。これを美しさに就て確かに安心できるお化粧こ申しますが、さてそれ程のお化粧をなさるには先づ第一に、一體お化粧の美しさこいふものは何處から來るものか、何がお化粧をその樣に美しくさせるのか、こいふ事を御理解になつた上それに適ふやうにして行かねばなりません。

斯う言ふこ大へん六ケかし相に聞ねますが實は別段の事でもありません。お化粧の美は、そのお化粧上りの「品」並びに「活々しさ」にあるのです。此二つが十分でないお化粧はたこへ一寸は美しく出來たにしても、まだ〳〵本當の美しさではありません。品こ活々しさが十分に備はつてこそお化粧は始めて確かに安心できるやうな美しさになるのです。

◇お化粧の「品」と白さの問題

では先づお化粧の「品」は何處から來るか、何がお化粧を品よくするか……こ言ひますこ大體に於て、それはお化粧の「白さ」に依るのであります。

もこよりお化粧を品わるくする原因は種々ありませう。例へば顔に種々のものを變にべた〳〵塗りたてるこか、異樣な人なみ外れた好みをお化粧に現すこか、然ういつた事から却つてお化粧を品の悪いものにして終ふ方もありますが、概して言へばお化粧の品は白さの工合に最も深く關係するものであります。白粉を附ければ白く附く、その白さの工合が最も大事なのです。

一口に白いこ言へば唯それだけの事ですが、少し目の肥えた人々は、それが決して一樣でなく、白さにも種々ある事を知つてをられます。

唯紙の白いやうに白いものごこなく不純な濁りのある白さ、色の少しも冴ねない白さ、ごこか薄鼠色を含んでゐる白さ、お化粧上りの白さにも斯ういふ白さが澤山あります。これでは品のよいお化粧は出來ません。

お化粧の極く品のよい白さこいへば、少しも混りけのない白さ、濁りの全くない純潔な白さ…白は元來氣高さを表してゐる色ですが、その通り見た目に如何にも氣高く美しく感じられる白さ…然ういふ白さでなければなりません。

斯ういふ白さであつてこそお化粧を飽くまで品よく美しくする事ができるのです。

桃谷藥學博士の化粧品研究所で出來る美顔の白粉は、然ういつたお化粧上りの白さを持つ獨特の白粉であります。「美顔」のお化粧の白さは、如何なる方の目にも飽くまで品のよい白さです。

美顔の白粉には、煉、固煉及び粉白粉、白色美顔水等があつて、その使ひ方や濃い淡いには多少の違ひがありますが、そのお化粧上りの白さが飽くまで品のよいものである事は同じです。

「美顔」にはまた肌色美顔水肌色美顔粉白粉等、肌色の白粉もありますが、これは色の白くない方、脂肪性の方、年ばいの方等に適合するもので見たところ輕い肌色を含んだ白粉ですが、決して肌色に附くのでなく、お化粧上りが極めて品のよい白さを現します事は矢張同じです。

◇活々しさと光澤の問題

お化粧の美しさの要素は「品」と、今一つ「活々しさ」とであります。では此活々しさは何處から來ますか？何がお化粧に活々しさを與へるのでせうか……？

それは光澤です。何ともいへない美しい、物の底の方から自然に輝き出して來るやうな光澤であります。斯うした光澤があつてこそ、お化粧は始めてその活々しさを十分に現すのです。

光澤の足りないお化粧はどうしても活々いたしません。例へば木綿のサラシと白羽二重とを考へ比べて戴けば分ります。唯白く塗つたお化粧顔を皆様は美しいとはお思ひになりませんでせう。その白さに光澤が加はらないでは美しいとは感じられません。

ではその光澤は何處から來る……？それは一つはその方の生れつきにも依りますが、大體はお化粧に使ふ白粉そのものゝ光澤の良否で決ります。お化粧の方に常に幾分注意なさる方々は知つてをられますが、お化粧上りの白さにも種々あるやうに、そのまた光澤にも良否樣々あるものです。

美顔の白粉各種は、此光澤の美しい事、その類のない美しい光澤でお化粧を本當に活したものにする事、飽くまで品のよい白さと、眞から活した光澤とによつて、美しさに於て確かに安心できる程のお化粧美を現します事は、愛用の方々の間に滿足して戴いてをります。

此光澤は白粉の原料と、それに特殊の製造法から來るのです。「美顔」の原料は桃谷藥學博士の研究によつて完成されたもので、普通一般の原料に比べて「美」と「衛生」に特に優れた作用を持つてゐるものであります。

▲色の白くない方に
肌色美顔水
脂肪性の方や相當年ばいの方にも……

▲色の白くないのが自然にかくれ……
▲脂肪のわる光も消え……
▲生れつき色が白いやうな白さに……
▲非常に清新にそして落附きのある
▲立派な美しいお化粧ができます……

衛生の點で確かに安心できるお化粧とは……？

◇お化粧と鉛毒の問題

けれごもお化粧に就ては今一つ大切な事があります。それは白粉は必ず鉛分を含まない、鉛毒の心配のない白粉を用ひねばならぬ事であります。

鉛分を含む白粉が人の體に恐ろしい害毒のあります事は多くの醫學者方によつて既に澤山に發表されてをりますが殊に乳呑兒には、母親の用ひた有鉛白粉の鉛分が、母親の乳汁や乳房なごから乳こ一緒に幼兒の體へ入り、その中毒で所謂腦膜炎こいふ病氣を起して命をこられる事も少くありません。

鉛毒は斯うした恐ろしいものですから、白粉は必ず純粹に鉛分のない白粉でないこ、衛生上安心は出來ません。

そこでお確めになつた白粉に鉛分があるか無いかを見別ける極く簡單な試驗法は……

その白粉を少量試驗管にこり、それへ硝酸又は醋酸を入れその中へ亞鉛の小片を落すのです。するこ有鉛の白粉であれば黒くなつて亞鉛に附着しますが、無鉛白粉であれば黒くなりません。

ですがこれは極く大まかな檢査の仕方で、本當の試驗となりますと種々の仕方がありそして中々六かしくて、専門の技師學者でないこ間違ひをする事もあります程で、その代りにはまた有鉛なら有鉛の度合、また無鉛白粉の中にも自ら品位の上下がある事まで區れるものであります。

「品」こ「活々しさ」を十分に持ち、飽くまで美しいお化粧のできる美顔の白粉は、また純粹に無鉛の白粉ですから、衛生上にも全く安心して用ひられます。内務省衛生試驗所で無鉛を證明されてゐます事は言ふまでもなく、諸所の工業研究所等に於ても精粹無鉛且つは品位の高さに於て、斯界の一流品に立優つてゐる事が立證されてゐます。

◇お化粧と容色の長生の問題

餘り始終お化粧してゐるこ地顔がきたなくなる、こいふここがよく言はれます。そして實は美妓で鳴した人達が少し年をこつてから白粉やけがしたり、地顔にシミが出、艶がなくなり、皮膚がたるんだりして早くも容色の衰へた事なごが例に擧げられます。

成る程然ういふ氣味は無くもありません。殊に皮膚に對する作用に就て餘り研究してない白粉なごを長い間使ひますこ、少しづゝ皮膚の美を損ふ事になりますから、從つて容色が年につれて衰へる事になるわけで、これでは安心してお化粧してゐるわけにも參りません。

そこで年から來る容色の衰へを出來るだけよく防いで容色の長生を實現するには、平生から皮膚の新陳代謝を活潑にし、皮膚に彈力を與へ、榮養を與へる事が肝腎です。斯うして毎も皮膚が活々こ艶を持ち、お化粧なしの素顔の時でも十分美しいやうにしておけば、年に負けず、自然に容色の長生を來します。

美顔の白粉は斯ういふ點まで考慮し研究してある白粉です。幾ら使つても白粉やけこか地肌をわるくするこかの心配は決してありません。十分皮膚を保護するやうに出來てをります。

こりわけ白色美顔水や肌色美顔水は、化粧力の優れた白粉こ、皮膚に彈力を與へて活々させる美容液こで出來てをりますから、日毎の清新なお化粧美こ共に、長く容色の美を保つのに殊に適してゐます。

美顔白粉や固煉美顔白粉は化粧用美顔水で溶いて用ひて戴けば、地肌の工合でお化粧のしにくい方にも非常によく附き、また地肌の美を増す力を強めます。

ですが容色の長生の問題は單にお化粧ばかりでなく平生の地肌の手當や健康こいふ事にも多大な關係がありますから、常に體の御注意こ共に、毎日の皮膚の整美には、最も學理的に研究されてある美顔水、美顔洗粉、美顔クリーム等をお勸めいたします。

美しさは二倍！

獨特の作用により非常に清新でそして非常に美しいお化粧美を現すため！

―美しさは二倍―

お手數は半分！

お化粧に手間暇いらずごなたにも思ふ通りに勞なくすら〳〵出來るため！

―お手數は半分―

▲清新な化粧力ある……
白色美顔水